



**2023年度 前期**  
**学生による授業改善アンケート集計結果**

**日本赤十字看護大学 看護学部（広尾）**

## 目次

1. 授業改善アンケート質問項目一覧	【講義】	.....	3
2.	【演習】	.....	4
3.	【実習】	.....	5
4. 授業改善アンケート結果	【講義－全体】	.....	6
5. 授業改善アンケート結果	【講義－科目別】	.....	7
6. 教員からのコメント一覧	【講義】	.....	118
7. 授業改善アンケート結果	【演習－全体】	.....	130
8. 授業改善アンケート結果	【演習－科目別】	.....	131
9. 教員からのコメント一覧	【演習】	.....	143
10. 授業改善アンケート結果	【実習－全体】	.....	146
11. 授業改善アンケート結果	【実習－科目別】	.....	147
12. 教員からのコメント一覧	【実習】	.....	149

### アンケート質問項目一覧【講義】 匿名式

1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
4	授業の内容はわかりやすかった	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	この授業は自分にとって価値があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
7	対面：授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom：授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa：教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
9	対面：授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom：授業の進行速度は適切だった。 Glexa：授業の構成及び内容量は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
10	教員の熱意が伝わってきた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
11	対面：教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom：教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa：教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	私の授業への出席率は、(5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1：3割以下)だった。	5(9割以上)、4(8～7割程度)、3(6～5割程度)、2(4割程度)、1(3割以下)
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	この授業で良いと思った点があれば聞かせてください。	(自由記載)
16	この授業で改善したほうが良いと思った点について建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

### アンケート質問項目一覧【演習】 匿名式

1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
9	演習の時間配分は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
10	教員の熱意が伝わってきた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスアワーを含む)。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
16	この授業で良いと思った点があれば聞かせてください。	(自由記載)
17	この授業で改善したほうが良いと思った点について建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

### アンケート質問項目一覧【実習】 匿名式

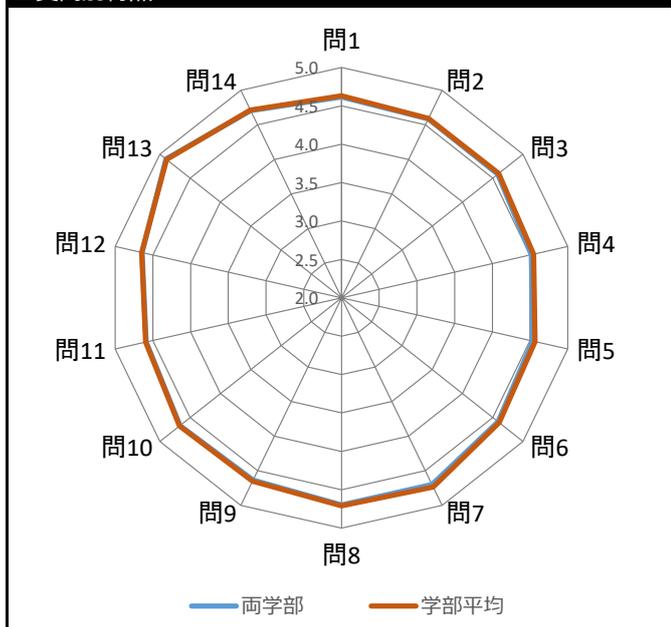
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
16	学生は、体調管理に努めた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
17	良いと思った点や改善してほしいことなどについて、具体的あるいは建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

学部名	看護学部		履修者数	6410	回答率	
			紙	4981	78%	78%
			WEB	0	0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	3450 (Blue), 1299 (Green), 161 (Yellow)						4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3393 (Blue), 1280 (Green), 198 (Yellow)						4.59	4.58
3	教員の話し方 (声量、スピード、マイクの使い方など) は適切だった。	3473 (Blue), 1184 (Green), 174 (Yellow)						4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	3364 (Blue), 1199 (Green), 236 (Yellow)						4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3351 (Blue), 1261 (Green), 239 (Yellow)						4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	3453 (Blue), 1219 (Green), 202 (Yellow)						4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	3852 (Blue), 985 (Green)						4.73	4.70
8	シラバス (または講義予定表) に沿った授業が行われていた。	3753 (Blue), 1052 (Green)						4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3646 (Blue), 1065 (Green)						4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	3634 (Blue), 1145 (Green), 150 (Yellow)						4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3478 (Blue), 1146 (Green), 211 (Yellow)						4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3583 (Blue), 1110 (Green), 202 (Yellow)						4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9 割以上、4:8 ~ 7 割程度、3:6 ~ 5 割程度、2:4 割程度、1:3 割以下) だった。	4465 (Blue), 452 (Green)						4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	3739 (Blue), 1059 (Green)						4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.65	4.64

■ 質問別得点



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
(Blue)	5	強く思う
(Green)	4	思う
(Yellow)	3	どちらともいえない
(Orange)	2	そうは思わない
(Grey)	1	全くそうは思わない
(White)	-	無回答/不明

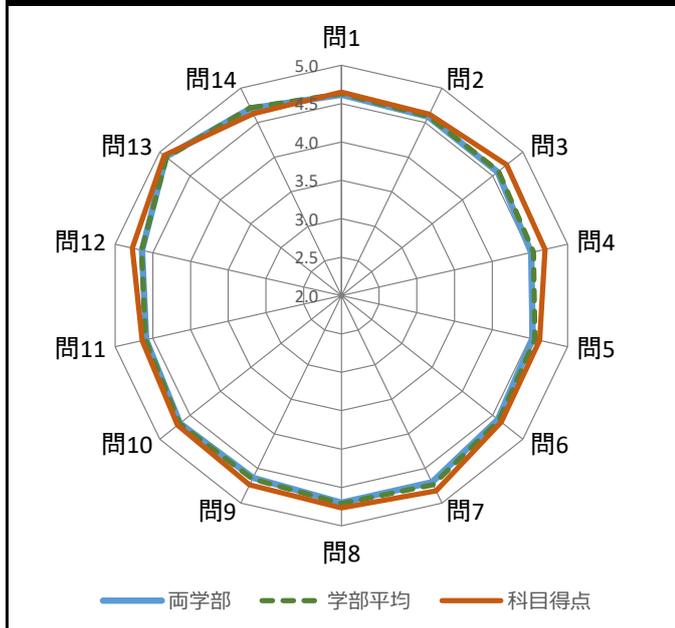
<質問別回答内訳>  
・グラフ内数字は回答数  
(3%未満は非表示)

科目名	赤十字概論	[1A0100]	履修者数	147	回答率	
教員名	角田 敦彦		回答数	紙	137	93.2%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
93.2%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 91% 'Strongly agree' and 44% 'Agree']						4.65	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 90% 'Strongly agree' and 43% 'Agree']						4.62	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 100% 'Strongly agree' and 37% 'Agree']						4.73	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 98% 'Strongly agree' and 37% 'Agree']						4.70	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 91% 'Strongly agree' and 42% 'Agree']						4.63	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 93% 'Strongly agree' and 40% 'Agree']						4.64	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 113% 'Strongly agree' and 24% 'Agree']						4.82	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 105% 'Strongly agree' and 32% 'Agree']						4.77	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 101% 'Strongly agree' and 36% 'Agree']						4.74	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 98% 'Strongly agree' and 38% 'Agree']						4.71	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 92% 'Strongly agree' and 41% 'Agree']						4.64	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 107% 'Strongly agree' and 27% 'Agree']						4.77	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 127% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.93	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 92% 'Strongly agree' and 39% 'Agree' and 6% 'Disagree']						4.63	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.71	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

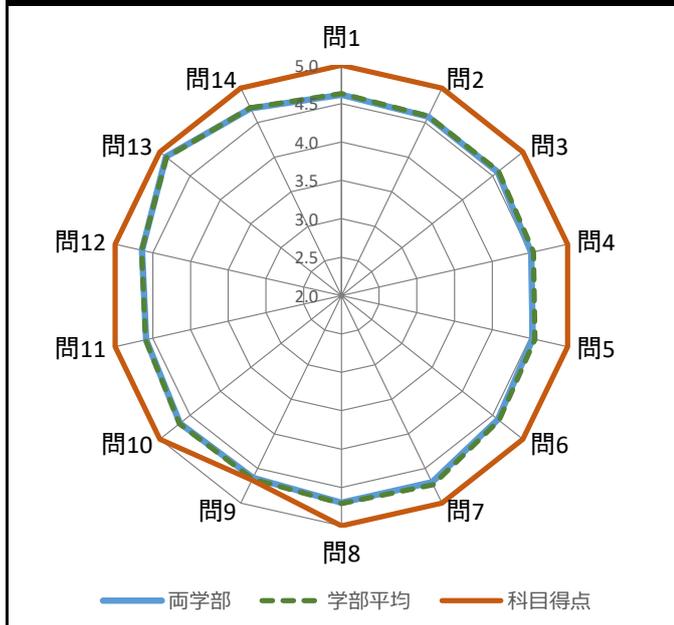
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	哲学と倫理	[1B0100]	履修者数	3	回答率	
教員名	田村 未希		回答数	紙	3	100.0%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
100.0%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	3						5.00	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3						5.00	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3						5.00	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	3						5.00	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3						5.00	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	3						5.00	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	3						5.00	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	3						5.00	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	2		1				4.67	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	3						5.00	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3						5.00	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3						5.00	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	3						5.00	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	3						5.00	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.98	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
<span style="color:blue">■</span>	5	強く思う
<span style="color:green">■</span>	4	そう思う
<span style="color:yellow">■</span>	3	どちらともいえない
<span style="color:orange">■</span>	2	そうは思わない
<span style="color:red">■</span>	1	全くそうは思わない
<span style="color:gray">■</span>	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

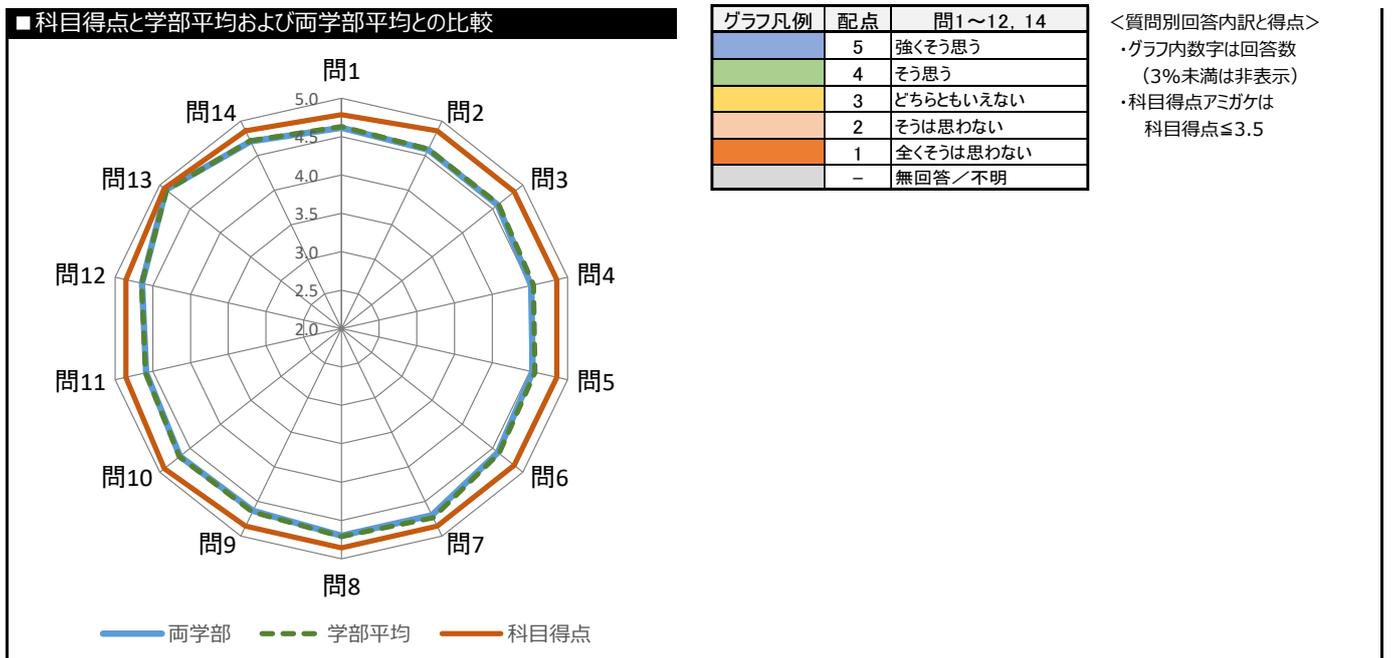
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	教育学概論	[1B0500]	履修者数	20	回答率	
教員名	渋谷 真樹		回 紙	14	70.0%	70.0%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 12 responses for '役に立った' and 1 for '役に立たなかった']						4.79	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 12 responses for '効果的だった']						4.86	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 12 responses for '適切だった']						4.86	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 12 responses for 'わかりやすかった']						4.86	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 12 responses for '興味のあるものだった']						4.86	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 12 responses for '価値があった']						4.86	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 12 responses for '適切だった']						4.86	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 12 responses for '適切だった']						4.86	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 12 responses for '適切だった']						4.86	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 13 responses for '伝わってきた'] and 1 for '伝わってこなかった']						4.93	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 12 responses for '適切だった'] and 2 for '適切でなかった']						4.86	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 12 responses for '適切だった'] and 2 for '適切でなかった']						4.86	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 13 responses for '出席率が高い'] and 1 for '出席率が低い']						4.93	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 12 responses for '積極的に取り組んだ'] and 2 for '意欲的・積極的に取り組まなかった']						4.86	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.86	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

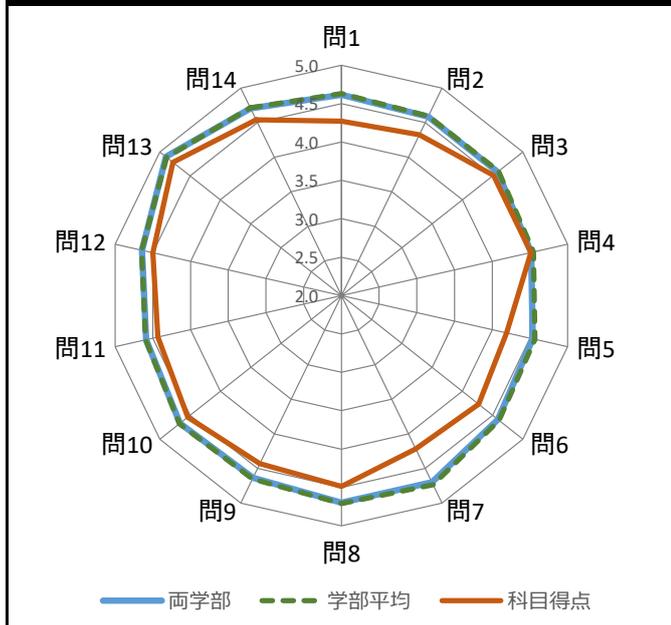


科目名	身体運動論Ⅱ(実技)	[1B0801]	履修者数	40	回答率	
教員名	趙 秋華		回 紙	37	92.5%	92.5%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Stacked Bar Chart: 18 (Blue), 11 (Green), 8 (Yellow)]						4.27	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Stacked Bar Chart: 18 (Blue), 13 (Green), 6 (Yellow)]						4.32	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Stacked Bar Chart: 21 (Blue), 14 (Green), 2 (Yellow)]						4.51	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Stacked Bar Chart: 21 (Blue), 14 (Green), 2 (Yellow)]						4.51	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Stacked Bar Chart: 17 (Blue), 13 (Green), 4 (Yellow), 3 (Orange)]						4.19	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Stacked Bar Chart: 18 (Blue), 14 (Green), 2 (Yellow), 3 (Orange)]						4.27	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Stacked Bar Chart: 18 (Blue), 13 (Green), 3 (Yellow), 2 (Orange)]						4.22	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Stacked Bar Chart: 22 (Blue), 11 (Green), 4 (Yellow)]						4.49	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Stacked Bar Chart: 21 (Blue), 12 (Green), 3 (Yellow)]						4.43	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Stacked Bar Chart: 22 (Blue), 13 (Green), 2 (Yellow)]						4.54	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Stacked Bar Chart: 20 (Blue), 13 (Green), 4 (Yellow)]						4.43	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Stacked Bar Chart: 21 (Blue), 12 (Green), 3 (Yellow)]						4.50	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Stacked Bar Chart: 31 (Blue), 4 (Yellow), 2 (Orange)]						4.78	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Stacked Bar Chart: 22 (Blue), 13 (Green), 2 (Yellow)]						4.54	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.43	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

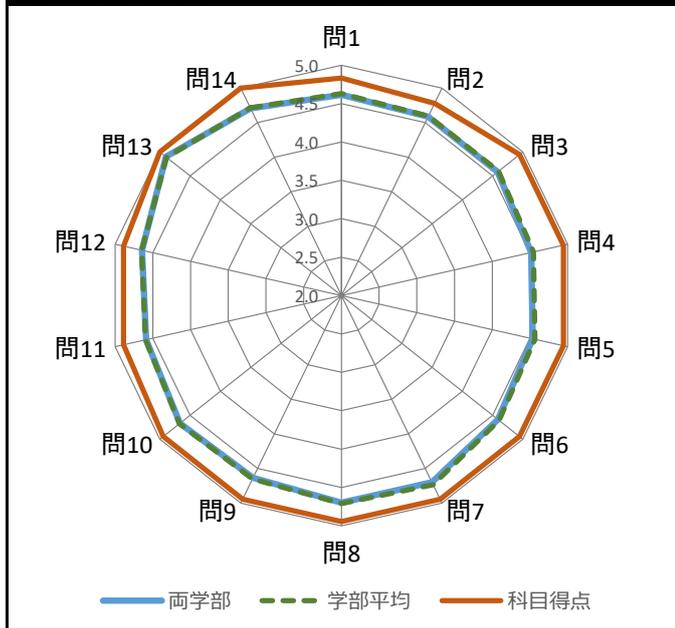
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	身体運動論Ⅱ(実技)	[1B0802]	履修者数	30	回答率	
教員名	八十島 崇		紙	18	60.0%	60.0%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 15 blue, 3 green]						4.83	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 16 blue, 2 yellow]						4.78	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 17 blue, 1 green]						4.94	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 17 blue, 1 green]						4.94	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 17 blue, 1 green]						4.94	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 17 blue, 1 green]						4.94	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 17 blue, 1 green]						4.94	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 17 blue, 1 green]						4.94	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 17 blue, 1 green]						4.94	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 17 blue, 1 green]						4.94	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 16 blue, 2 green]						4.89	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 16 blue, 2 green]						4.89	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 18 blue]						5.00	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 18 blue]						5.00	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.92	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

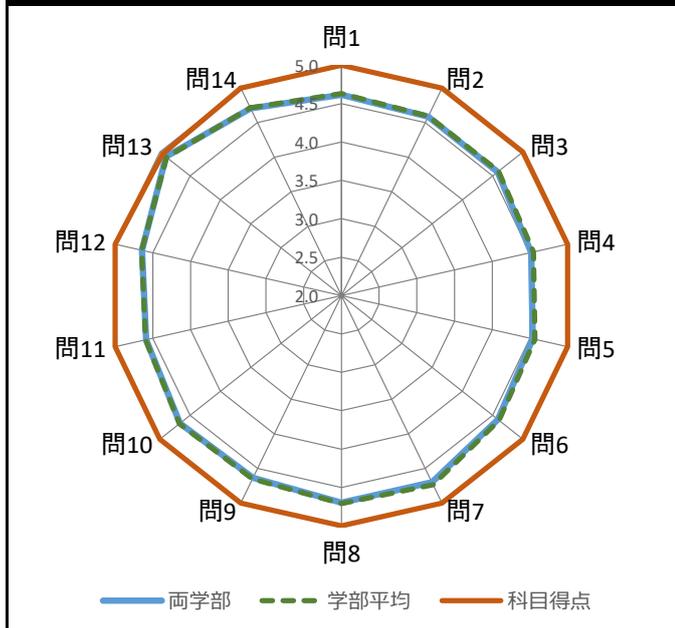
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	身体運動論Ⅱ(実技)	[1B0803]	履修者数	27	回答率	
教員名	趙 秋華		回答数	紙	23	85.2%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
85.2%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	23						5.00	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	23						5.00	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	23						5.00	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	23						5.00	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	23						5.00	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	23						5.00	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	23						5.00	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	23						5.00	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	23						5.00	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	23						5.00	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	23						5.00	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	23						5.00	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	22						4.96	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	23						5.00	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								5.00	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
■	5	強く思う
■	4	そう思う
■	3	どちらともいえない
■	2	そうは思わない
■	1	全くそうは思わない
■	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

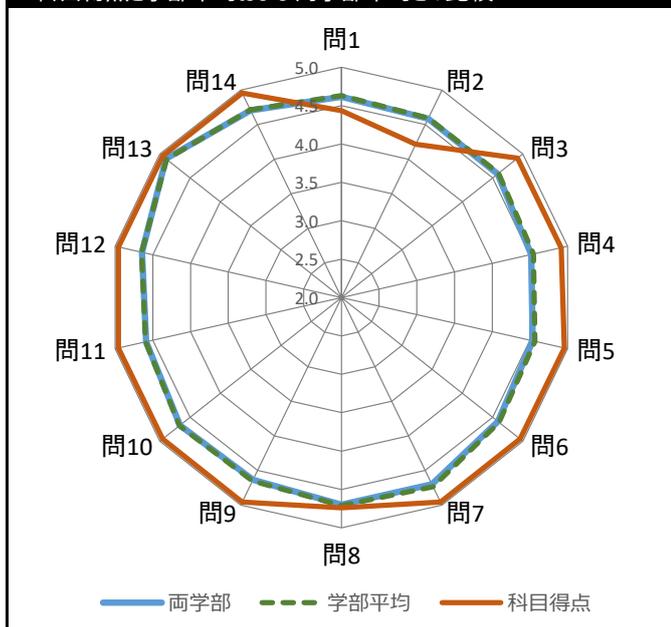
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	身体運動論Ⅱ(実技)	[1B0804]	履修者数	28	回答率	
教員名	八十島 崇		回 紙	23	82.1%	82.1%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 15 blue, 3 green, 5 yellow]						4.43	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 14 blue, 1 green, 7 yellow, 1 orange]						4.22	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 21 blue, 2 green]						4.91	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 21 blue, 2 green]						4.91	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 22 blue, 1 green]						4.96	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 22 blue, 1 green]						4.96	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 22 blue, 1 green]						4.96	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 20 blue, 3 yellow]						4.74	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 22 blue, 1 green]						4.96	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 22 blue, 1 green]						4.96	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 22 blue, 1 green]						4.96	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 22 blue, 1 green]						4.96	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 22 blue, 1 green]						4.96	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 22 blue, 1 green]						4.96	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.84	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

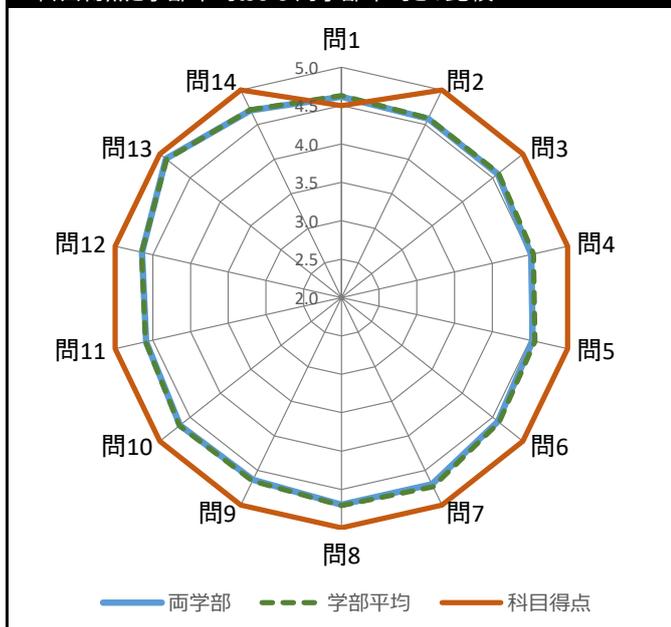
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点≤3.5

科目名	医療人文学	[1B1601]	履修者数	3	回答率	
教員名	越後 敬子		回答数	紙	2	66.7%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
					66.7%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 1 response for 'strongly agree' and 1 for 'agree']						4.50	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 2 responses for 'agree']						5.00	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 2 responses for 'agree']						5.00	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 2 responses for 'agree']						5.00	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 2 responses for 'agree']						5.00	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 2 responses for 'agree']						5.00	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 2 responses for 'agree']						5.00	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 2 responses for 'agree']						5.00	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 2 responses for 'agree']						5.00	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 2 responses for 'agree']						5.00	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 2 responses for 'agree']						5.00	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 2 responses for 'agree']						5.00	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 2 responses for 'agree']						5.00	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 2 responses for 'agree']						5.00	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.96	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Green]	5	強く思う
[Light Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Light Orange]	2	そうは思わない
[Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

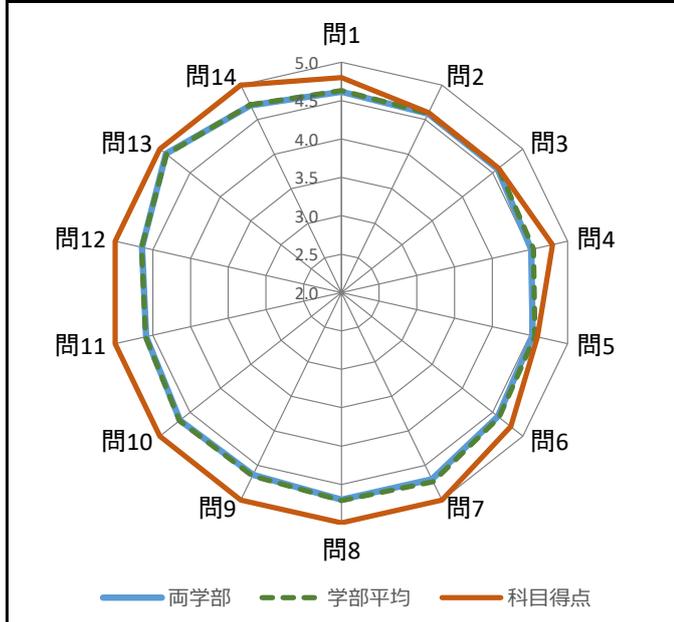
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	医療人文学	[1B1602]	履修者数	6	回答率	
教員名	越後 敬子		回 紙	5	83.3%	83.3%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 4 responses for '4' and 1 for '5']						4.80	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 3 responses for '4' and 2 for '5']						4.60	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 3 responses for '4' and 2 for '5']						4.60	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 4 responses for '4' and 1 for '5']						4.80	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 3 responses for '4' and 2 for '5']						4.60	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 4 responses for '4' and 1 for '5']						4.80	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 5 responses for '5']						5.00	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 5 responses for '5']						5.00	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 5 responses for '5']						5.00	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 5 responses for '5']						5.00	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 5 responses for '5']						5.00	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 5 responses for '5']						5.00	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 5 responses for '5']						5.00	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 5 responses for '5']						5.00	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.87	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

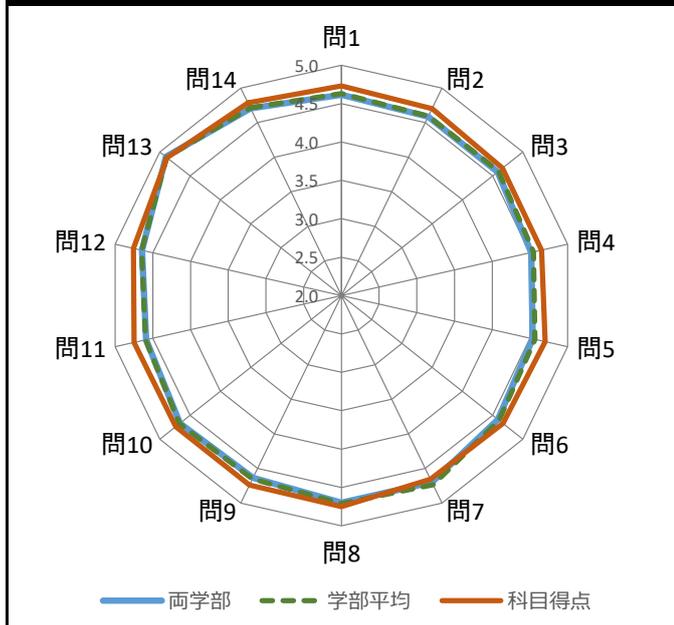
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	心理学概論	[1B1700]	履修者数	128	回答率	
教員名	遠藤 公久		紙	104	81.3%	81.3%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 82% 'Strongly agree', 16% 'Agree', 2% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.73	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 79% 'Strongly agree', 20% 'Agree', 1% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.70	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 76% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 3% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.66	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 75% 'Strongly agree', 22% 'Agree', 3% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.65	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 80% 'Strongly agree', 17% 'Agree', 3% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.70	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 77% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 2% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.67	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 77% 'Strongly agree', 19% 'Agree', 4% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.65	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 84% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 1% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.75	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 81% 'Strongly agree', 19% 'Agree', 0% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.74	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 83% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 2% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.74	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 81% 'Strongly agree', 18% 'Agree', 1% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.75	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 84% 'Strongly agree', 13% 'Agree', 3% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.76	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 93% 'Strongly agree', 6% 'Agree', 1% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.88	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 84% 'Strongly agree', 16% 'Agree', 0% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.79	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.73	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Red]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

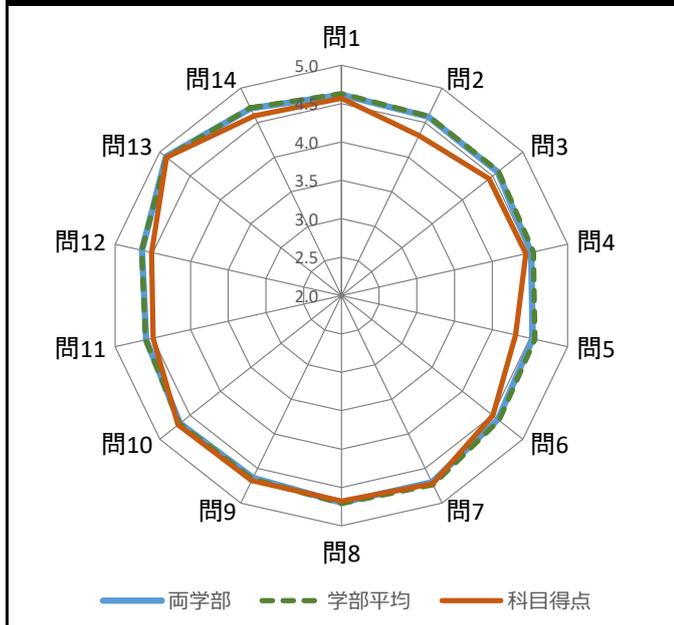
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	社会保障論	[1C0300]	履修者数	147	回答率	
教員名	奥貫 妃文		回 紙	94	63.9%	63.9%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 55% Blue, 36% Green, 9% Yellow]						4.57	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 45% Blue, 35% Green, 10% Yellow, 10% Orange]						4.31	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 52% Blue, 34% Green, 4% Yellow, 10% Orange]						4.44	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 52% Blue, 33% Green, 8% Yellow]						4.45	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 48% Blue, 31% Green, 13% Yellow]						4.31	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 52% Blue, 36% Green, 5% Yellow]						4.51	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 68% Blue, 24% Green]						4.72	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 64% Blue, 28% Green]						4.68	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 65% Blue, 26% Green]						4.68	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 65% Blue, 28% Green]						4.70	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 52% Blue, 35% Green, 6% Yellow]						4.49	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart: 51% Blue, 36% Green, 4% Yellow, 9% Orange]						4.52	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 82% Blue, 10% Green]						4.89	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 58% Blue, 31% Green, 3% Yellow]						4.60	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.56	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

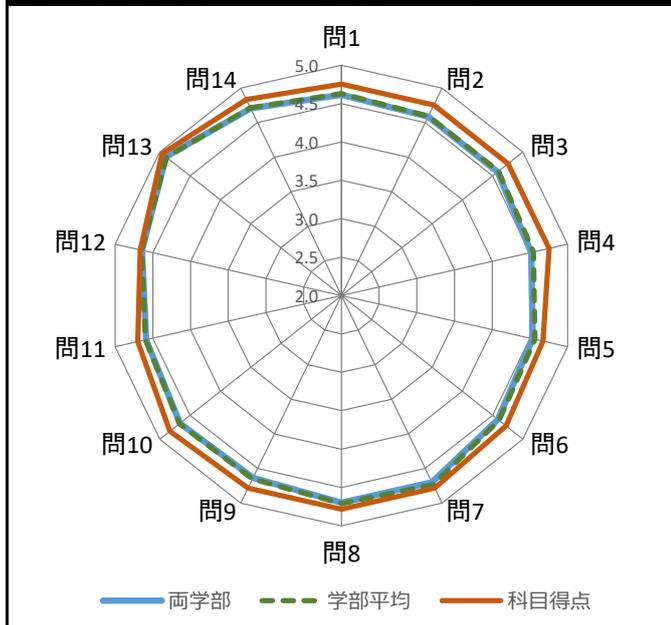
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	日本国憲法	[1C0700]	履修者数	69	回答率	
教員名	多田 庶弘		回 紙	61	88.4%	88.4%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.75	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.75	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.75	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.75	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 45% 'Strongly agree', 12% 'Agree', 4% 'Disagree']						4.67	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.72	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.78	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.78	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.78	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.83	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree', 10% 'Agree', 4% 'Disagree']						4.70	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 45% 'Strongly agree', 10% 'Agree', 5% 'Disagree']						4.67	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree' and 2% 'Disagree']						4.97	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 50% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.83	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.77	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

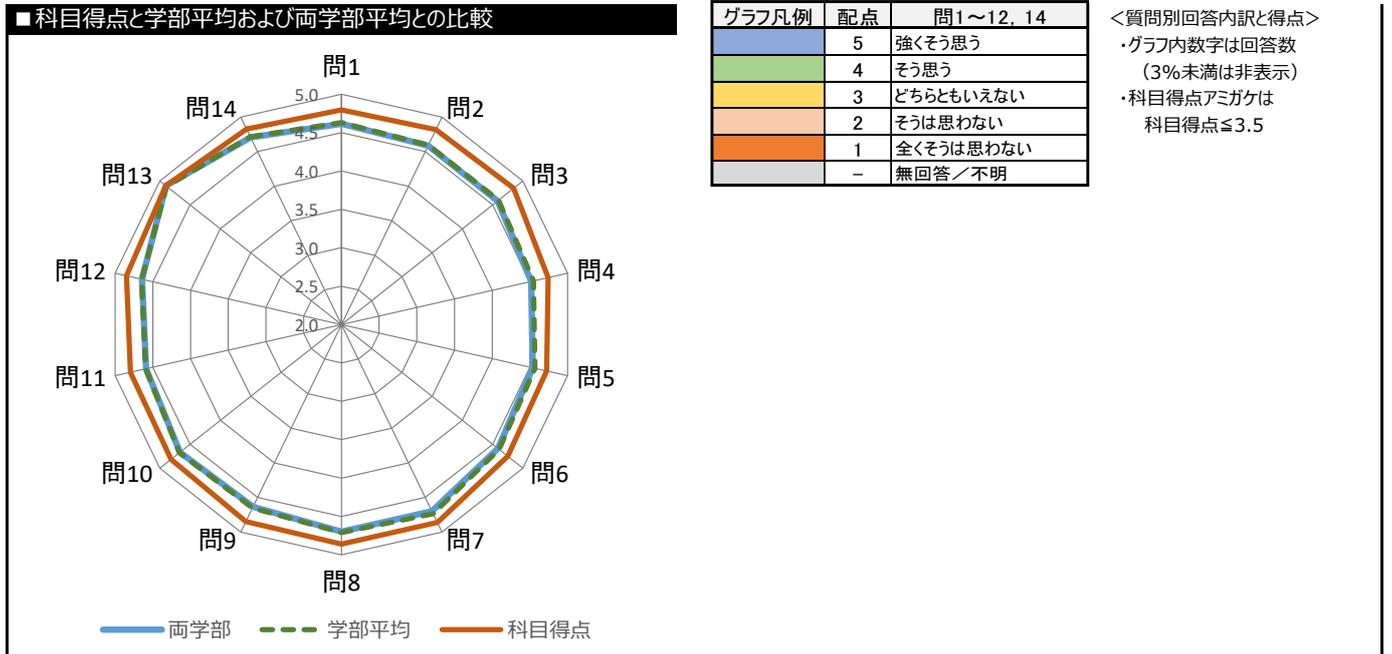
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	社会学概論	[1C1200]	履修者数	108	回答率	
教員名	鷹田 佳典		回 紙	93	86.1%	86.1%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 75% 'Strongly agree' and 17% 'Agree']						4.80	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 77% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						4.82	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 79% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.85	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 72% 'Strongly agree', 18% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.74	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 70% 'Strongly agree' and 21% 'Agree']						4.72	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 72% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']						4.75	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 80% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.86	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 80% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.86	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 79% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.85	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 77% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						4.82	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 76% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						4.80	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 79% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.85	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 84% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.90	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 77% 'Strongly agree' and 16% 'Agree']						4.83	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.82	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

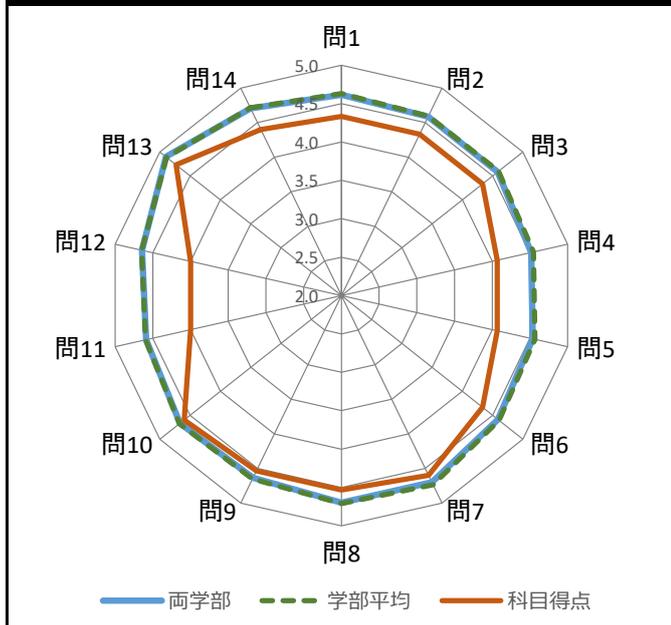


科目名	異文化論	[1C1401]	履修者数	17	回答率	
教員名	黒崎 岳大		回 紙	15	88.2%	88.2%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 7 blue, 6 green, 2 yellow]						4.33	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 7 blue, 6 green, 2 yellow]						4.33	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 7 blue, 6 green, 2 yellow]						4.33	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 6 blue, 5 green, 3 yellow, 1 orange]						4.07	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 7 blue, 4 green, 2 yellow, 2 orange]						4.07	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 7 blue, 6 green, 2 yellow]						4.33	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 10 blue, 4 green, 1 yellow]						4.60	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 9 blue, 5 green, 1 yellow]						4.53	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 9 blue, 5 green, 1 yellow]						4.53	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 10 blue, 4 green, 1 yellow]						4.60	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 6 blue, 4 green, 4 yellow, 1 orange]						4.00	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 6 blue, 4 green, 4 yellow, 1 orange]						4.00	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 12 blue, 2 green, 1 yellow]						4.73	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 8 blue, 5 green, 2 yellow]						4.40	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.35	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

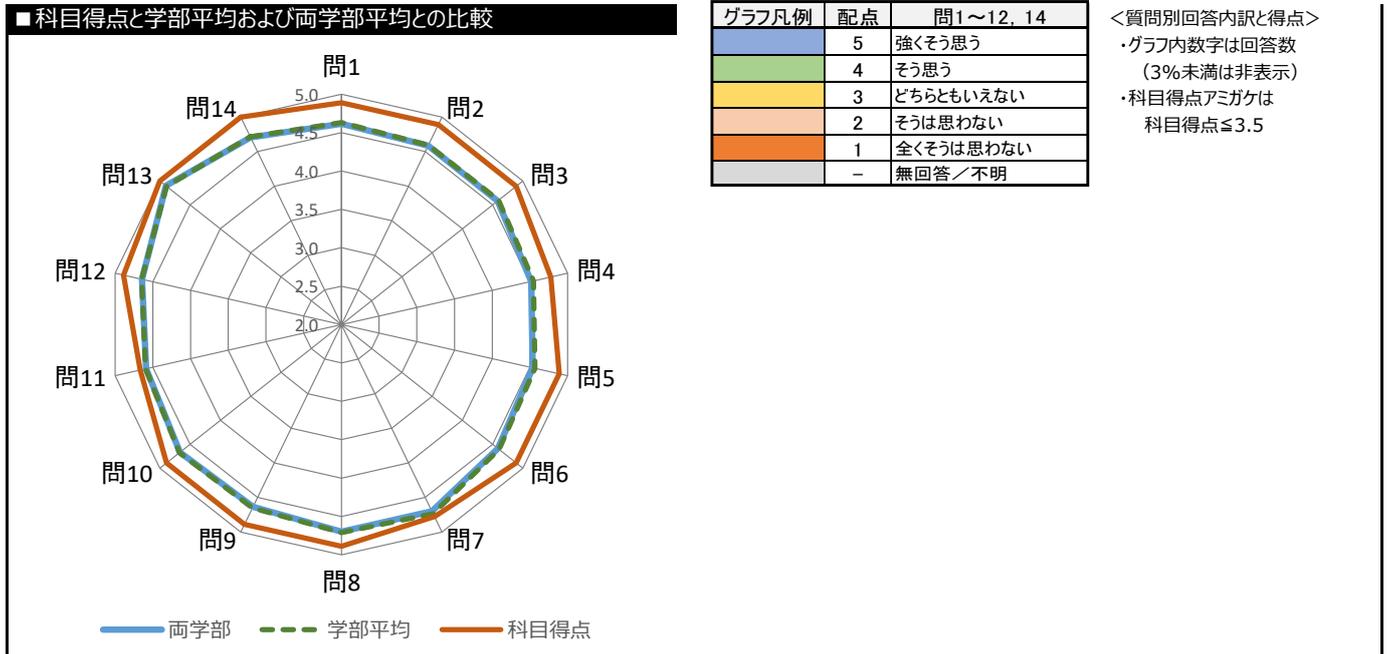
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	異文化論	[1C1402]	履修者数	10	回答率	
教員名	黒崎 岳大		回 紙	9	90.0%	90.0%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 8 blue, 1 green]						4.89	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 8 blue, 1 green]						4.89	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 8 blue, 1 green]						4.89	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 7 blue, 2 green]						4.78	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 8 blue, 1 green]						4.89	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 8 blue, 1 green]						4.89	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 7 blue, 2 green]						4.78	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 8 blue, 1 green]						4.89	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 8 blue, 1 green]						4.89	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 8 blue, 1 green]						4.89	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 6 blue, 3 green]						4.67	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 8 blue, 1 green]						4.89	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 9 blue]						5.00	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 9 blue]						5.00	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.87	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

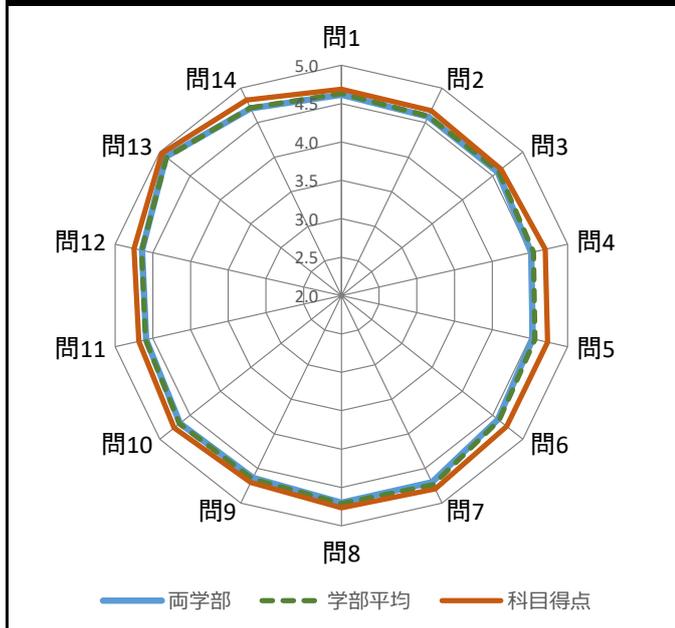


科目名	地域健康社会学	[1C1501]	履修者数	68	回答率	
教員名	若林 真美		紙	64	94.1%	94.1%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 45% 'Strongly agree' and 18% 'Agree']						4.69	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree' and 21% 'Agree']						4.67	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree', 19% 'Agree', 2% 'Disagree']						4.64	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 45% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']						4.70	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree' and 17% 'Agree']						4.73	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree' and 17% 'Agree']						4.73	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.80	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 50% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.77	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 45% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']						4.70	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						4.77	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 44% 'Strongly agree' and 20% 'Agree']						4.69	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree' and 16% 'Agree']						4.75	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 62% 'Strongly agree' and 2% 'Disagree']						4.97	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.83	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.75	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

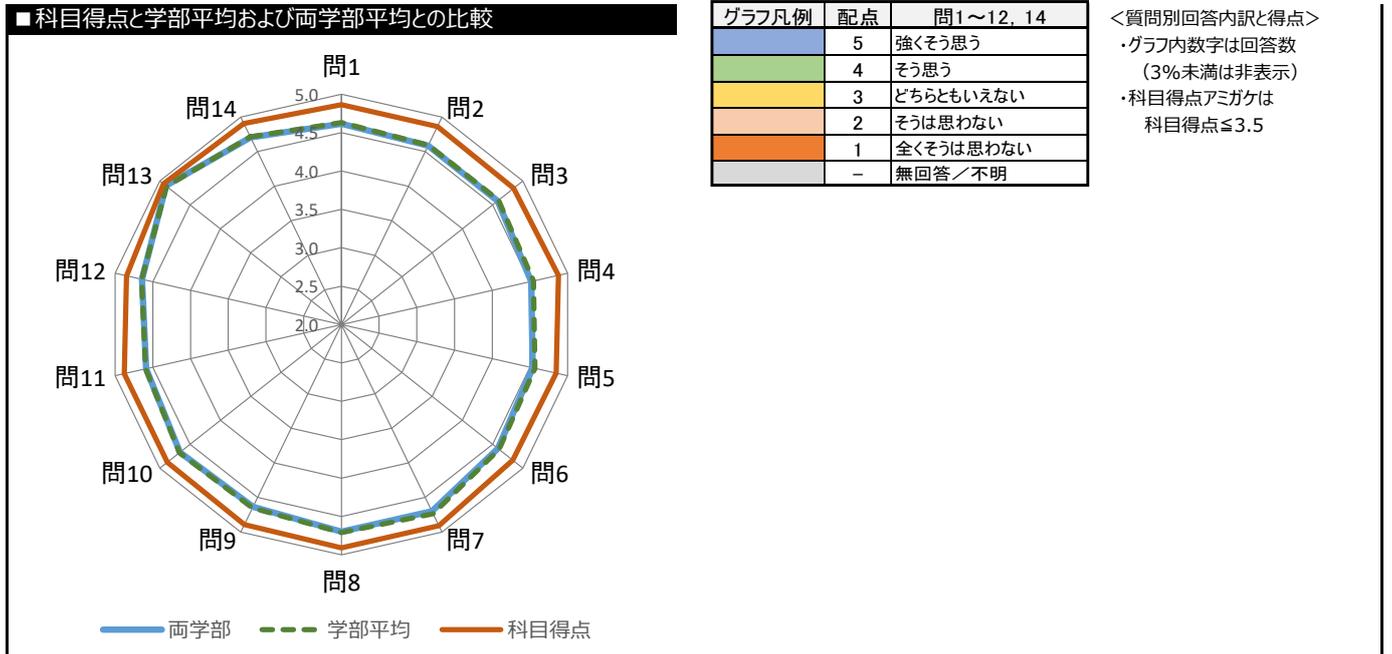
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	地域健康社会学	[1C1502]	履修者数	67	回答率	
教員名	若林 真美		回 紙	66	98.5%	98.5%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 57% for 'Strongly agree' and 9% for 'Agree']						4.86	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 57% for 'Strongly agree' and 9% for 'Agree']						4.86	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 56% for 'Strongly agree' and 10% for 'Agree']						4.85	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 58% for 'Strongly agree' and 8% for 'Agree']						4.88	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 56% for 'Strongly agree' and 10% for 'Agree']						4.85	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 55% for 'Strongly agree' and 11% for 'Agree']						4.83	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 60% for 'Strongly agree' and 6% for 'Agree']						4.91	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 60% for 'Strongly agree' and 6% for 'Agree']						4.91	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 59% for 'Strongly agree' and 7% for 'Agree']						4.89	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 58% for 'Strongly agree' and 8% for 'Agree']						4.88	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 59% for 'Strongly agree' and 6% for 'Agree']						4.88	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 58% for 'Strongly agree', 6% for 'Agree', and 2% for 'Disagree']						4.85	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 62% for 'Strongly agree' and 4% for 'Agree']						4.94	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 58% for 'Strongly agree', 6% for 'Agree', and 2% for 'Disagree']						4.91	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.88	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

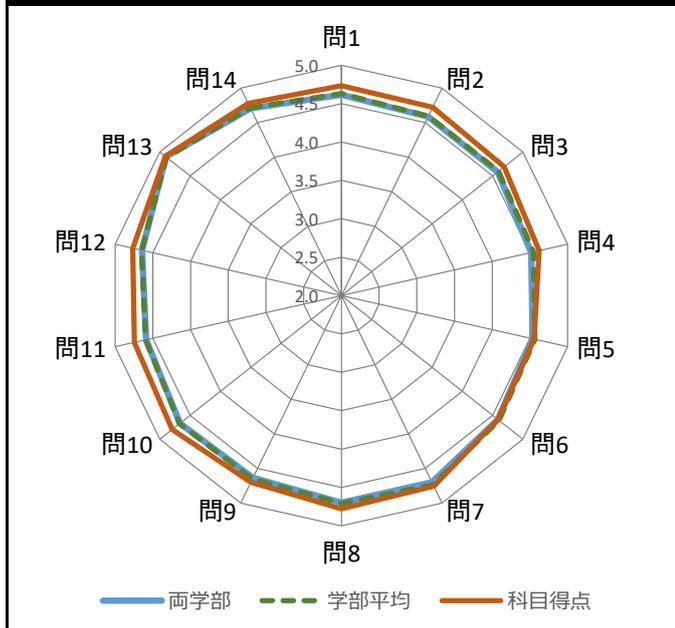


科目名	基礎数学	[1D1000]	履修者数	106	回答率	
教員名	山下 龍生		回 紙	90	84.9%	84.9%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 69% 'Strongly agree' and 18% 'Agree']						3	4.73	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 68% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']						3	4.72	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 67% 'Strongly agree' and 18% 'Agree']						5	4.69	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 62% 'Strongly agree' and 22% 'Agree']						6	4.62	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 63% 'Strongly agree' and 18% 'Agree']						6	4.56	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 63% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']						6	4.59	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 71% 'Strongly agree' and 16% 'Agree']						3	4.76	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 73% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						3	4.78	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 69% 'Strongly agree' and 16% 'Agree']						4	4.70	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 75% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						3	4.80	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 71% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						4	4.74	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 72% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						3	4.77	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 84% 'Strongly agree' and 4% 'Agree']						4	4.91	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 73% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						3	4.78	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.72	4.65	4.64	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

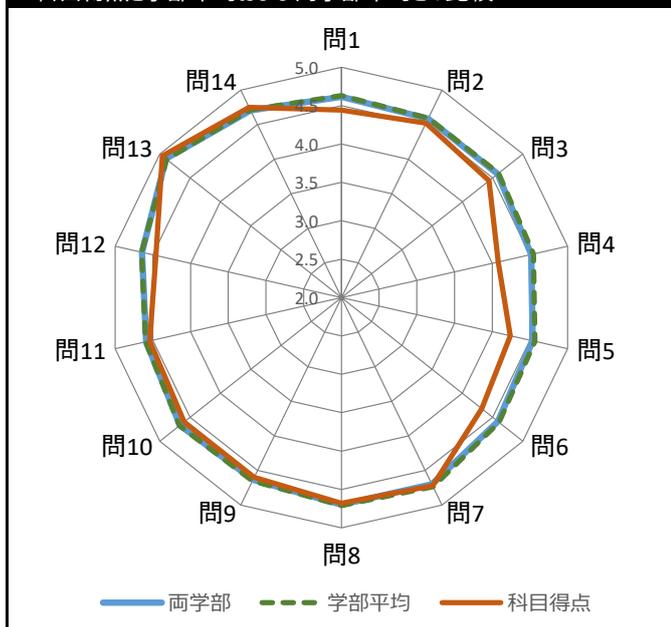
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	化学	[1D1400]	履修者数	26	回答率	
教員名	三好 洋		回 紙	25	96.2%	96.2%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 13 blue, 10 green, 2 yellow]						4.44	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 13 blue, 12 green]						4.52	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 13 blue, 10 green, 2 yellow]						4.44	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 8 blue, 12 green, 4 yellow, 1 orange]						4.08	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 9 blue, 13 green, 3 yellow]						4.24	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 10 blue, 13 green, 2 yellow]						4.32	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 19 blue, 5 green, 1 yellow]						4.72	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 18 blue, 6 green, 1 yellow]						4.68	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 17 blue, 6 green, 2 yellow]						4.60	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 16 blue, 8 green, 1 yellow]						4.60	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 14 blue, 9 green, 1 yellow, 1 orange]						4.54	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 13 blue, 9 green, 2 yellow, 1 orange]						4.46	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 23 blue, 1 yellow]						4.96	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 18 blue, 6 green, 1 yellow]						4.75	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.52	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

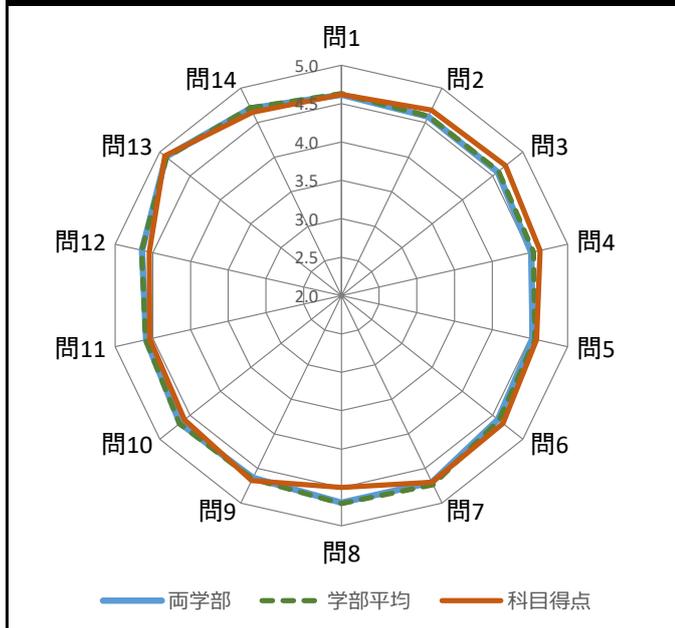
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	情報リテラシー	[1E0400]	履修者数	136	回答率	
教員名	川崎 洋平		紙	126	92.6%	92.6%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 81% 'Strongly agree' and 42% 'Agree']						4.62	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 87% 'Strongly agree' and 38% 'Agree']						4.68	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 92% 'Strongly agree' and 33% 'Agree']						4.71	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 82% 'Strongly agree' and 42% 'Agree']						4.63	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 82% 'Strongly agree' and 38% 'Agree']						4.59	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 86% 'Strongly agree' and 38% 'Agree']						4.67	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 96% 'Strongly agree' and 26% 'Agree']						4.70	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 81% 'Strongly agree' and 35% 'Agree']						4.50	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 91% 'Strongly agree' and 31% 'Agree']						4.67	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 82% 'Strongly agree' and 39% 'Agree']						4.60	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 80% 'Strongly agree' and 36% 'Agree']						4.54	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 79% 'Strongly agree' and 39% 'Agree']						4.55	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 116% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.92	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 88% 'Strongly agree' and 33% 'Agree']						4.65	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.65	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

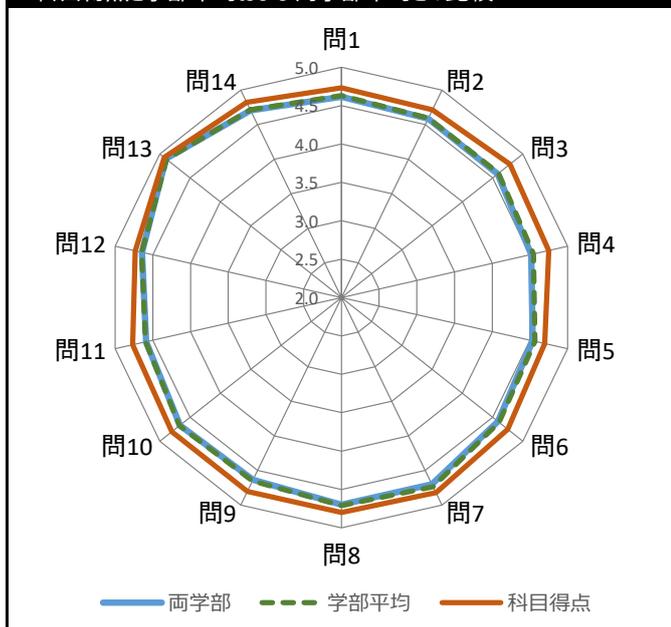
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	日本語の表現	[1F0101]	履修者数	59	回答率	
教員名	越後 敬子		回 紙	56	94.9%	94.9%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 41% blue, 15% green]							4.73	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 41% blue, 14% green]							4.71	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 44% blue, 12% green]							4.79	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 42% blue, 14% green]							4.75	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 41% blue, 14% green]							4.70	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 43% blue, 12% green]							4.75	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 46% blue, 10% green]							4.82	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 45% blue, 9% green]							4.80	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 45% blue, 11% green]							4.80	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 45% blue, 11% green]							4.80	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 44% blue, 11% green]							4.77	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 43% blue, 12% green]							4.73	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 51% blue, 4% green]							4.93	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 46% blue, 10% green]							4.82	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.78	4.65	4.64	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

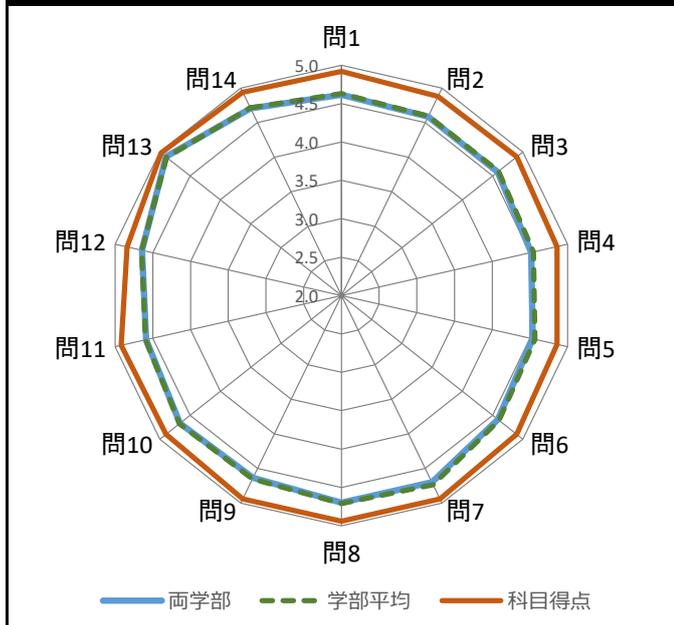
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	日本語の表現	[1F0102]	履修者数	52	回答率	
教員名	越後 敬子		回 紙	50	96.2%	96.2%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 46 correct, 4 incorrect]						4.92	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 44 correct, 6 incorrect]						4.88	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 45 correct, 5 incorrect]						4.90	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 44 correct, 5 incorrect]						4.86	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 44 correct, 5 incorrect]						4.86	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 45 correct, 5 incorrect]						4.90	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 47 correct, 3 incorrect]						4.94	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 47 correct, 3 incorrect]						4.94	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 47 correct, 3 incorrect]						4.94	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 45 correct, 5 incorrect]						4.90	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 46 correct, 4 incorrect]						4.92	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 44 correct, 4 incorrect, 2 missing]						4.84	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 49 correct]						4.98	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 46 correct, 3 incorrect]						4.94	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.91	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

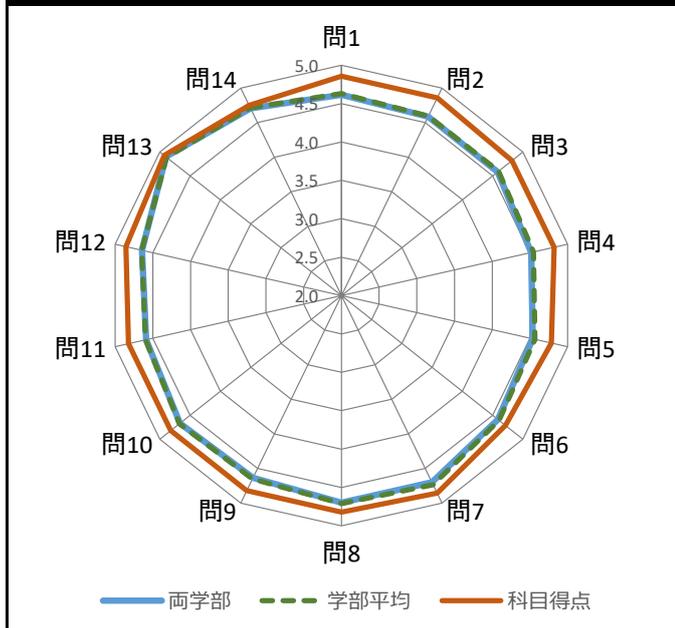
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語R1-1	[1F0201]	履修者数	35	回答率	
教員名	川崎 修一		回答数	紙	28	80.0%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 24 responses for '4' and 4 for '5']						4.86	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 24 responses for '4' and 4 for '5']						4.86	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 23 responses for '4' and 5 for '5']						4.82	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 23 responses for '4' and 5 for '5']						4.82	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 22 responses for '4' and 6 for '5']						4.79	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 21 responses for '4' and 6 for '5' and 1 for '6']						4.71	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 24 responses for '4' and 4 for '5']						4.86	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 23 responses for '4' and 5 for '5']						4.82	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 23 responses for '4' and 5 for '5']						4.82	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 23 responses for '4' and 5 for '5']						4.82	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 23 responses for '4' and 5 for '5']						4.82	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 24 responses for '4' and 4 for '5']						4.86	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 26 responses for '4' and 2 for '5']						4.93	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 21 responses for '4' and 7 for '5']						4.75	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.82	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Red]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

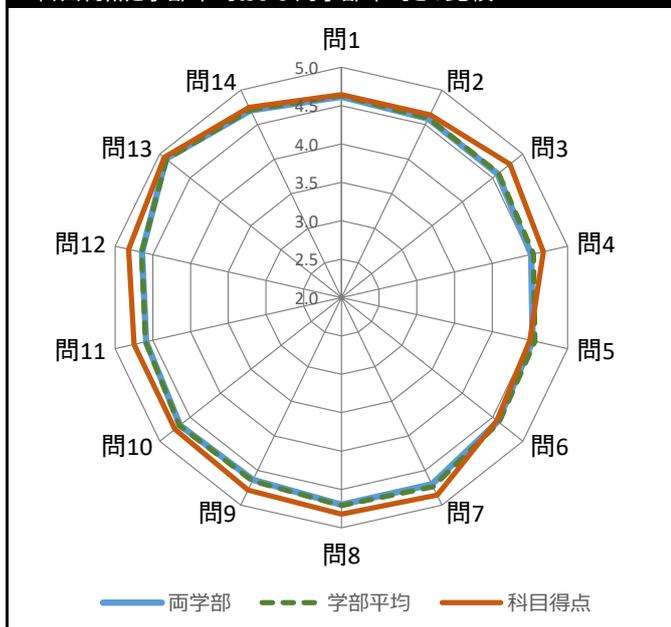
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語R1-1	[1F0202]	履修者数	33	回答率	
教員名	遠藤 花子		紙	28	84.8%	84.8%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 19 blue, 8 green, 1 yellow, 1 orange]						4.64	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 18 blue, 10 green]						4.64	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 22 blue, 6 green]						4.79	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 19 blue, 9 green]						4.68	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 18 blue, 7 green, 2 yellow, 1 orange]						4.50	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 18 blue, 8 green, 2 yellow]						4.57	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 24 blue, 4 green]						4.86	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 23 blue, 5 green]						4.82	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 22 blue, 6 green]						4.79	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 21 blue, 7 green]						4.75	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 21 blue, 7 green]						4.75	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 23 blue, 5 green]						4.82	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 26 blue, 2 green]						4.93	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 22 blue, 5 green, 1 yellow, 1 orange]						4.75	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.73	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Red]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

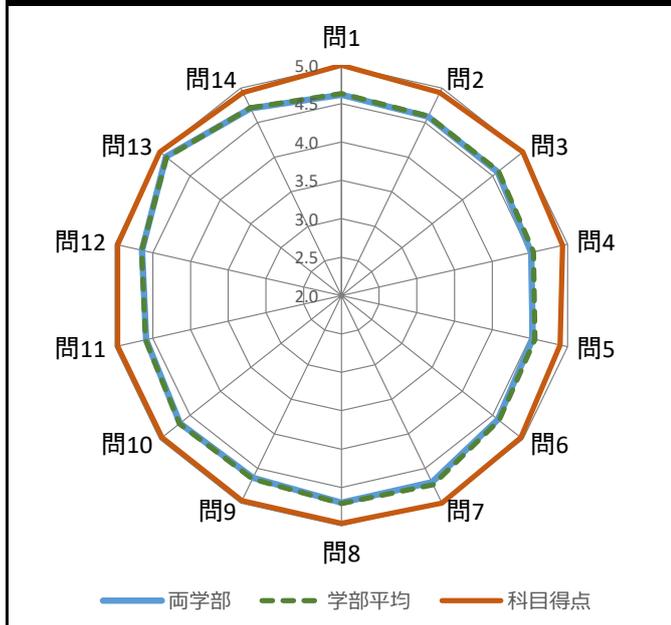
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語R1-1	[1F0203]	履修者数	37	回答率	
教員名	川崎 修一		回答数	紙	30	81.1%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
81.1%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	30							5.00	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	28						2	4.93	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	30							5.00	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	29						1	4.93	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	27						3	4.90	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	29						1	4.97	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	30							5.00	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	29						1	4.97	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	29						1	4.97	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	29						1	4.97	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	29						1	4.97	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	29						1	4.97	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	30							5.00	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	28						2	4.93	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.96	4.65	4.64	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
■	5	強く思う
■	4	思う
■	3	どちらともいえない
■	2	そうは思わない
■	1	全くそうは思わない
■	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

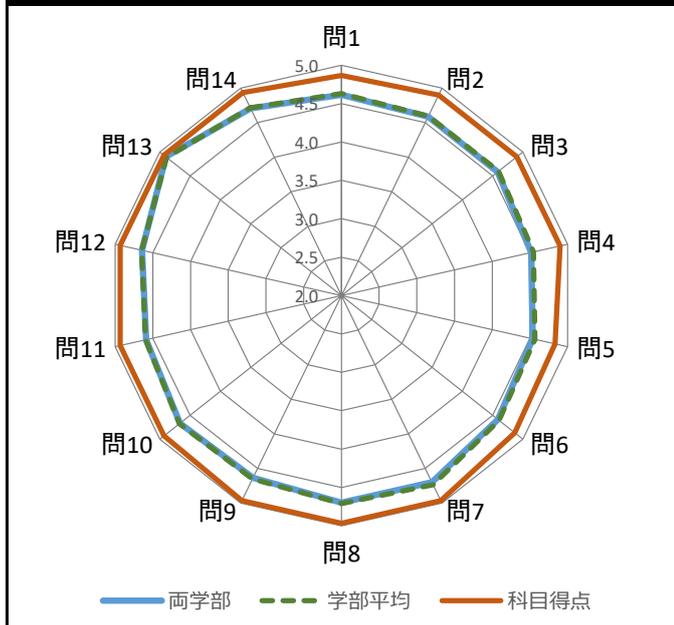
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語R1-1	[1F0204]	履修者数	31	回答率	
教員名	遠藤 花子		紙	30	96.8%	96.8%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 26 responses for '役に立った' and 4 for '役に立たなかった']						4.87	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 27 responses for '効果的だった']						4.90	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 27 responses for '適切だった']						4.90	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 27 responses for 'わかりやすかった']						4.90	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 26 responses for '興味のあるものだった']						4.83	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 27 responses for '価値があった']						4.87	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 29 responses for '正規の時間に始まり、終わった']						4.97	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 29 responses for 'シラバスに沿った授業が行われていた']						4.97	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 29 responses for '授業の進行速度は適切だった']						4.97	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 28 responses for '熱意が伝わってきた']						4.93	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 28 responses for '教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった']						4.93	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 28 responses for '教員は学生の質問や発言に適切に応答した']						4.93	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 28 responses for '私の授業への出席率は...']						4.93	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 28 responses for '私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ']						4.93	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.92	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

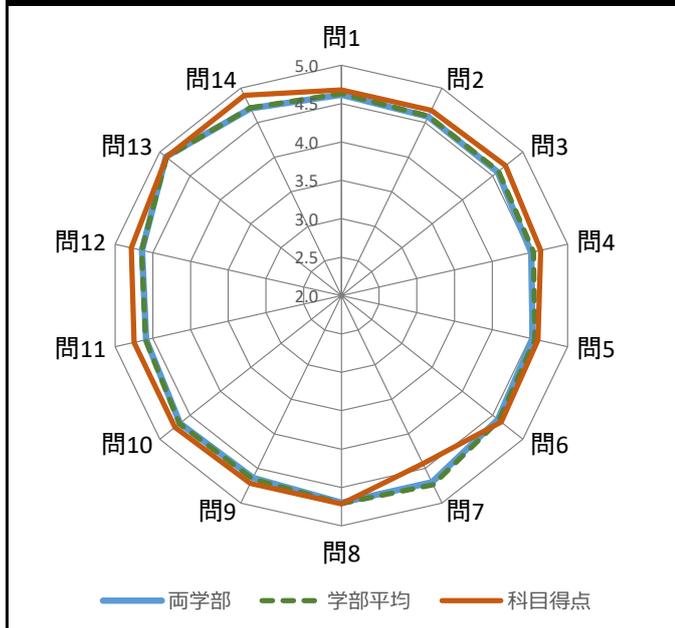
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語W1-1	[1F0401]	履修者数	32	回答率	
教員名	James Stokes		回数	紙	28	87.5%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
87.5%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 20 '4' responses and 7 '5' responses]							4.68	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 20 '4' responses and 7 '5' responses]							4.68	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 20 '4' responses and 8 '5' responses]							4.71	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 19 '4' responses and 8 '5' responses]							4.64	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 19 '4' responses, 7 '5' responses, and 2 '3' responses]							4.61	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 20 '4' responses and 6 '5' responses]							4.64	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 20 '4' responses, 4 '5' responses, and 4 '3' responses]							4.43	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 20 '4' responses and 8 '5' responses]							4.71	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 21 '4' responses and 6 '5' responses]							4.71	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 21 '4' responses and 7 '5' responses]							4.75	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 21 '4' responses and 7 '5' responses]							4.75	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 22 '4' responses and 6 '5' responses]							4.79	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 25 '4' responses and 3 '5' responses]							4.89	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 25 '4' responses and 3 '5' responses]							4.89	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.71	4.65	4.64	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Red]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

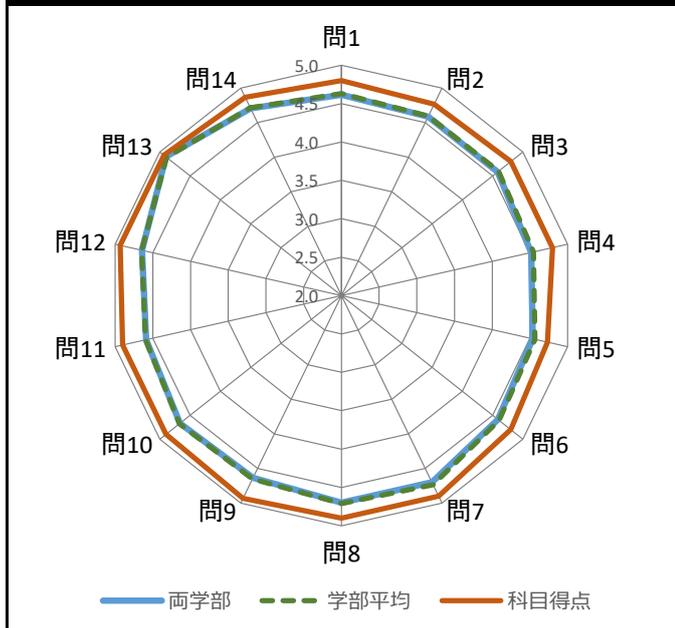
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語W1-1	[1F0402]	履修者数	32	回答率	
教員名	Michelle van Bokhorst		回答数	紙	30	93.8%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 24 responses for 'Yes' and 6 for 'No']						4.80	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 23 responses for 'Yes' and 7 for 'No']						4.77	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 24 responses for 'Yes' and 6 for 'No']						4.80	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 24 responses for 'Yes' and 6 for 'No']						4.80	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 24 responses for 'Yes', 4 for 'No', and 2 for 'Don't know']						4.73	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 24 responses for 'Yes' and 6 for 'No']						4.80	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 27 responses for 'Yes' and 3 for 'No']						4.90	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 27 responses for 'Yes' and 3 for 'No']						4.90	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 28 responses for 'Yes' and 2 for 'No']						4.93	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 27 responses for 'Yes' and 3 for 'No']						4.90	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 27 responses for 'Yes' and 3 for 'No']						4.90	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 28 responses for 'Yes' and 2 for 'No']						4.93	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 28 responses for 'Yes' and 2 for 'No']						4.93	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 26 responses for 'Yes' and 4 for 'No']						4.87	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.85	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

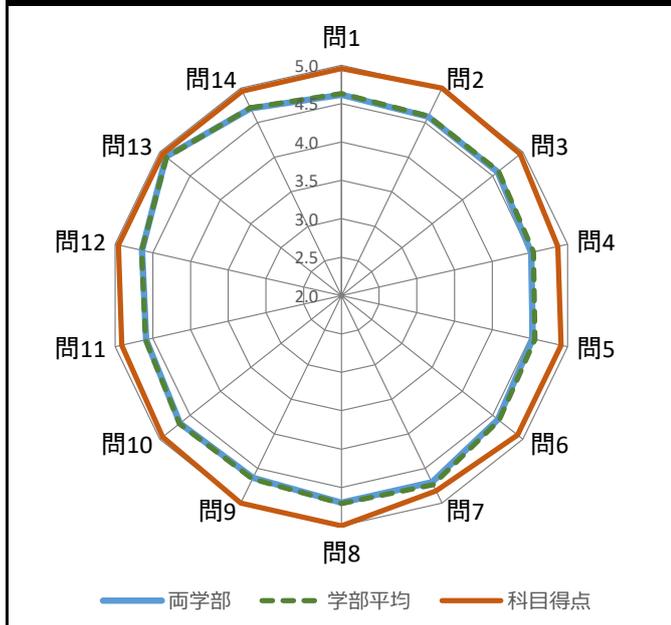
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語W1-1	[1F0403]	履修者数	26	回答率	
教員名	James Stokes		回答数	紙	23	88.5%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
88.5%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 22 responses, 1 '5' rating]						4.96	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 23 responses, 1 '5' rating]						5.00	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 22 responses, 1 '5' rating]						4.96	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 21 responses, 1 '5' rating, 1 '4' rating]						4.87	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 21 responses, 2 '4' ratings]						4.91	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 21 responses, 2 '4' ratings]						4.91	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 19 responses, 4 '4' ratings]						4.83	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 23 responses, 1 '5' rating]						5.00	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 23 responses, 1 '5' rating]						5.00	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 22 responses, 1 '5' rating]						4.96	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 22 responses, 1 '4' rating, 1 '5' rating]						4.91	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 22 responses, 1 '5' rating]						4.96	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 22 responses, 1 '5' rating]						4.96	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 22 responses, 1 '5' rating]						4.96	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.94	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

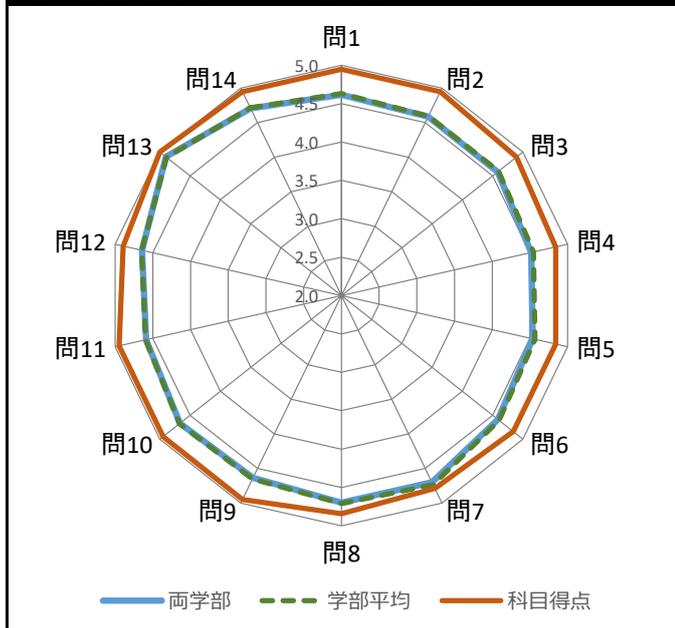
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語W1-1	[1F0404]	履修者数	21	回答率	
教員名	Michelle van Bokhorst		回 答 数	紙	19	90.5%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	0.0%
						90.5%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 18 responses]						1	4.95	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 18 responses]						1	4.95	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 17 responses]						2	4.89	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 17 responses]						1 1	4.84	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 17 responses]						1 1	4.84	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 17 responses]						1 1	4.84	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 17 responses]						1 1	4.79	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 17 responses]						1 1	4.84	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 18 responses]						1	4.95	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 18 responses]						1	4.95	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 18 responses]						1	4.95	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 17 responses]						2	4.89	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 19 responses]							5.00	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 18 responses]						1	4.95	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.90	4.65	4.64	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

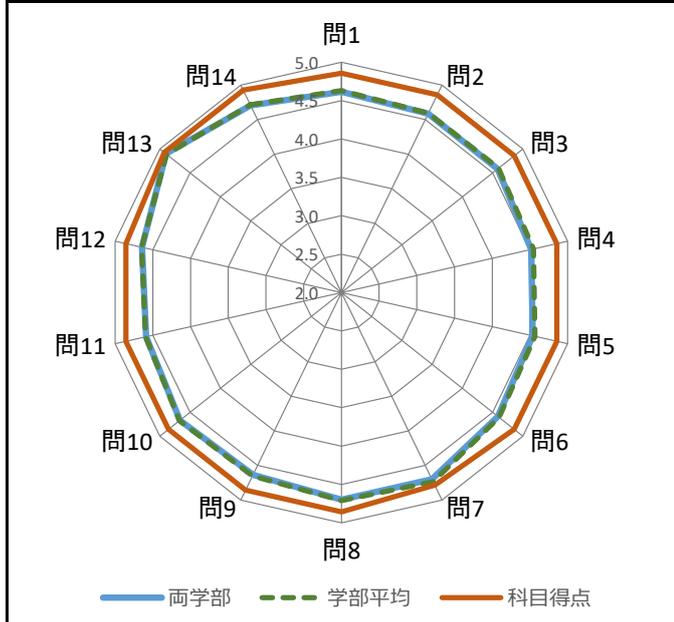
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語LS1-1	[1F0601]	履修者数	16	回答率	
教員名	Benjamin Tutcher		回答数	紙	14	87.5%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
87.5%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 12 responses for 'Yes' and 2 for 'No']						4.86	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 12 responses for 'Yes' and 2 for 'No']						4.86	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 12 responses for 'Yes' and 2 for 'No']						4.86	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 12 responses for 'Yes' and 2 for 'No']						4.86	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 12 responses for 'Yes' and 2 for 'No']						4.86	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 12 responses for 'Yes' and 2 for 'No']						4.86	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 11 responses for 'Yes' and 3 for 'No']						4.79	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 12 responses for 'Yes' and 2 for 'No']						4.86	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 12 responses for 'Yes' and 2 for 'No']						4.86	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 12 responses for 'Yes' and 2 for 'No']						4.86	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 12 responses for 'Yes' and 2 for 'No']						4.86	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 12 responses for 'Yes' and 2 for 'No']						4.86	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 13 responses for 'Yes' and 1 for 'No']						4.93	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 13 responses for 'Yes' and 1 for 'No']						4.93	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.86	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

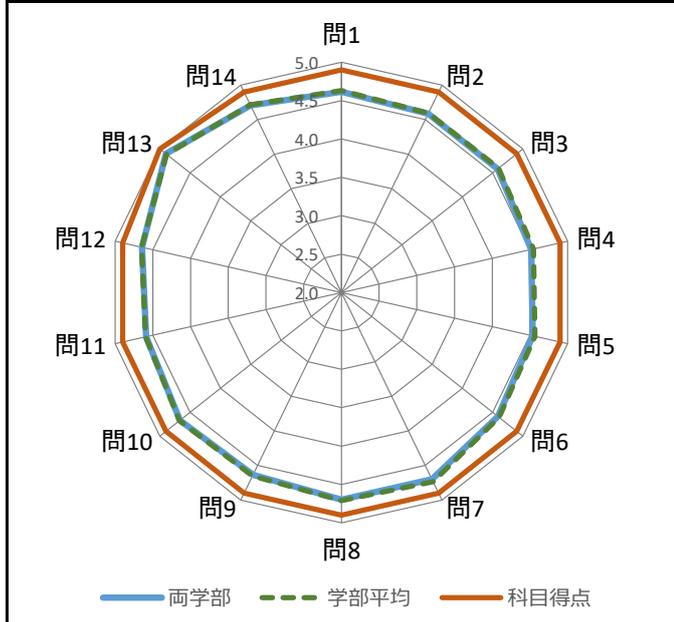
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語LS1-1	[1F0602]	履修者数	14	回答率	
教員名	Sam Bamkin		回 紙	10	71.4%	71.4%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 9 blue, 1 green]						4.90	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 9 blue, 1 green]						4.90	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 9 blue, 1 green]						4.90	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 9 blue, 1 green]						4.90	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 9 blue, 1 green]						4.90	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 9 blue, 1 green]						4.90	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 9 blue, 1 green]						4.90	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 9 blue, 1 green]						4.90	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 9 blue, 1 green]						4.90	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 9 blue, 1 green]						4.90	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 9 blue, 1 green]						4.90	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 9 blue, 1 green]						4.90	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 10 blue]						5.00	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 9 blue, 1 green]						4.90	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.91	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

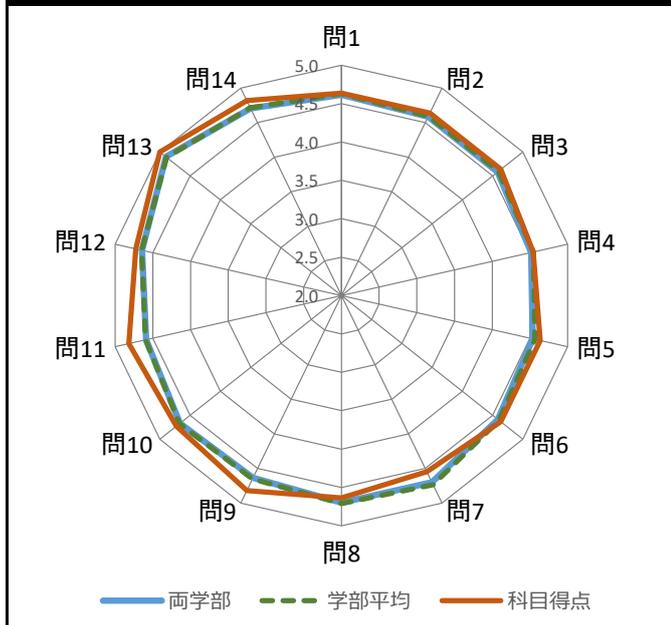
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語LS1-1	[1F0603]	履修者数	11	回答率	
教員名	Michelle van Bokhorst		回 答 数	紙	11	100.0%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	0.0%
						100.0%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 7 blue, 4 green]							4.64	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 7 blue, 4 green]							4.64	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 7 blue, 4 green]							4.64	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 6 blue, 5 green]							4.55	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 7 blue, 4 green]							4.64	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 7 blue, 4 green]							4.64	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 8 blue, 2 green, 1 orange]							4.55	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 7 blue, 4 green]							4.64	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 9 blue, 2 green]							4.82	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 8 blue, 3 green]							4.73	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 9 blue, 2 green]							4.82	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 8 blue, 3 green]							4.73	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 11 blue]							5.00	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 9 blue, 2 green]							4.82	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.70	4.65	4.64	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Red]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

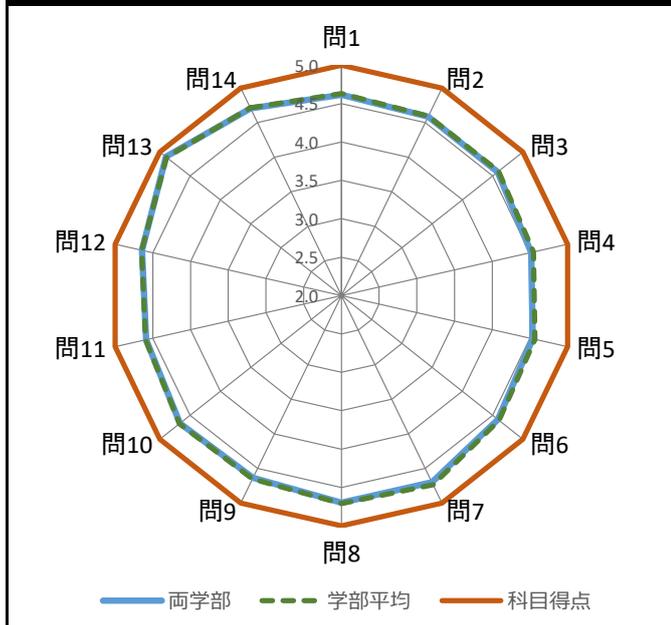
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語LS1-1	[1F0604]	履修者数	16	回答率	
教員名	Benjamin Tutcher		回答数	紙	16	100.0%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	16						5.00	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	16						5.00	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	16						5.00	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	16						5.00	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	16						5.00	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	16						5.00	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	16						5.00	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	16						5.00	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	16						5.00	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	16						5.00	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	16						5.00	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	16						5.00	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	16						5.00	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	16						5.00	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								5.00	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
■	5	強く思う
■	4	そう思う
■	3	どちらともいえない
■	2	そうは思わない
■	1	全くそうは思わない
■	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

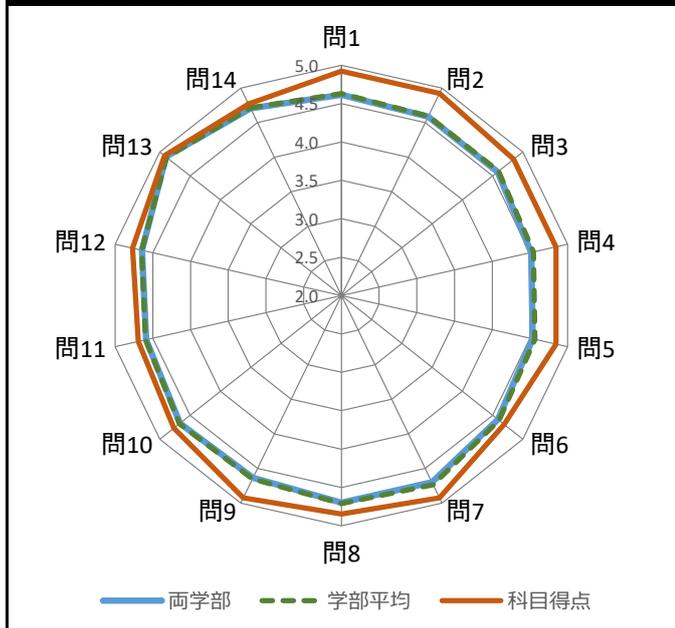
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語LS1-1	[1F0605]	履修者数	14	回答率	
教員名	Sam Bamkin		回答数	紙	13	92.9%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 12 responses for '役に立った' and 1 for '役に立たなかった']						4.92	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 12 responses for '効果的だった']						4.92	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 11 responses for '適切だった' and 2 for '適切でなかった']						4.85	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 11 responses for 'わかりやすかった' and 2 for 'わかりやすくない']						4.85	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 11 responses for '興味のあるものだった']						4.85	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 10 responses for '価値があった' and 2 for '価値がなかった' and 1 for '不明']						4.69	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 12 responses for '正規の時間に始まり、終わった']						4.92	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 11 responses for 'に沿った授業が行われていた']						4.85	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 12 responses for '適切だった']						4.92	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 10 responses for '伝わってきた' and 3 for '伝わってこなかった']						4.77	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 10 responses for '理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった']						4.69	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 11 responses for '適切に応答した']						4.77	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 12 responses for '出席率は適切だった']						4.92	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 11 responses for '意欲的・積極的に取り組んだ']						4.77	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.84	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

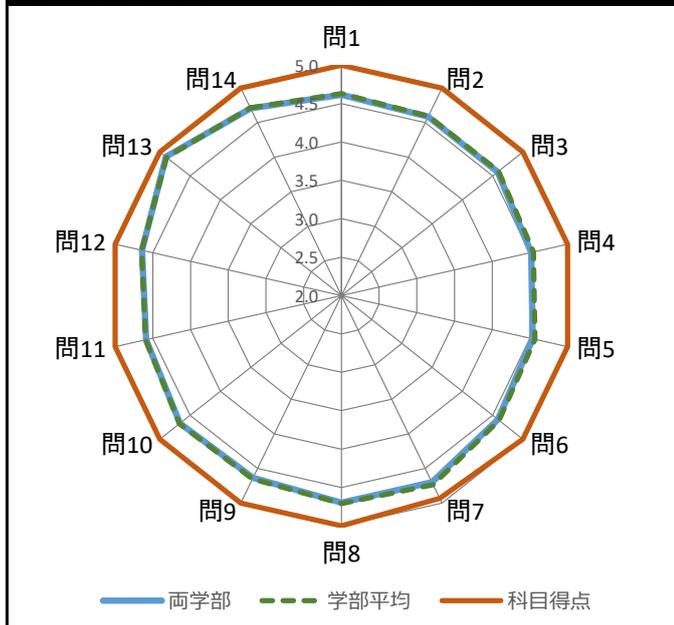
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語LS1-1	[1F0606]	履修者数	16	回答率	
教員名	Michelle van Bokhorst		回答数	紙	15	93.8%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
93.8%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	15						5.00	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	15						5.00	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	15						5.00	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	15						5.00	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	15						5.00	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	15						5.00	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	14 1						4.93	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	15						5.00	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	15						5.00	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	15						5.00	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	15						5.00	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	15						5.00	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	15						5.00	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	15						5.00	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								5.00	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
■	5	強く思う
■	4	そう思う
■	3	どちらともいえない
■	2	そうは思わない
■	1	全くそうは思わない
■	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

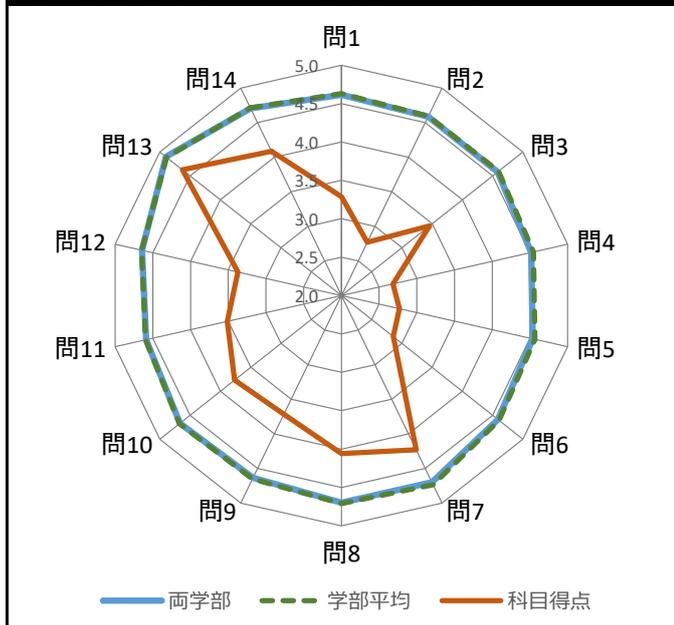
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語R2-1	[1F0801]	履修者数	38	回答率	
教員名	久木田 直江		回 紙	35	92.1%	92.1%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	7	7	12	7	2		3.29	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	9	10	11	4			2.77	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	6	16	4	6	3		3.46	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	7	13	8	6			2.69	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	2	11	6	9	7		2.77	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	2	10	8	11	4		2.86	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	19	8	6				4.23	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	13	12	8				4.06	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	10	10	10	5			3.71	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	9	16	5	4			3.76	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	8	12	7	6	2		3.51	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	8	8	11	5	3		3.37	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	25	7	3				4.63	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	15	12	6	2			4.09	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								3.51	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
Blue	5	強く思う
Green	4	思う
Yellow	3	どちらともいえない
Orange	2	そうは思わない
Red	1	全くそうは思わない
Grey	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

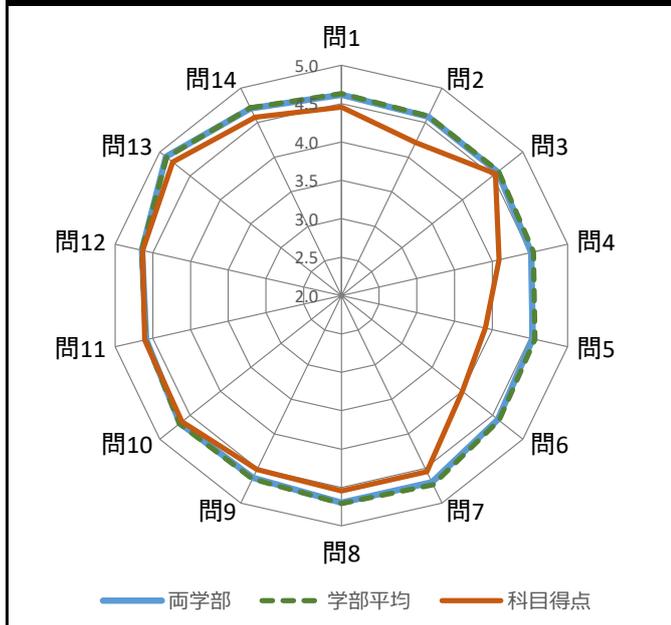
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語R2-1	[1F0802]	履修者数	36	回答率	
教員名	齋 孝則		回 紙	33	91.7%	91.7%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Stacked bar chart showing 19 blue, 12 green, 2 orange]						4.45	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Stacked bar chart showing 16 blue, 10 green, 5 yellow, 2 orange]						4.21	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Stacked bar chart showing 22 blue, 9 green, 2 orange]						4.55	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Stacked bar chart showing 15 blue, 9 green, 6 yellow, 3 orange]						4.09	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Stacked bar chart showing 13 blue, 8 green, 8 yellow, 4 orange]						3.91	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Stacked bar chart showing 14 blue, 8 green, 8 yellow, 3 orange]						4.00	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Stacked bar chart showing 24 blue, 5 green, 2 yellow, 2 orange]						4.55	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Stacked bar chart showing 24 blue, 5 green, 2 yellow, 2 orange]						4.55	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Stacked bar chart showing 22 blue, 8 green, 1 yellow, 2 orange]						4.52	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Stacked bar chart showing 25 blue, 6 green, 2 orange]						4.64	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Stacked bar chart showing 24 blue, 7 green, 2 orange]						4.61	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Stacked bar chart showing 25 blue, 6 green, 2 orange]						4.64	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Stacked bar chart showing 28 blue, 3 green, 2 orange]						4.79	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Stacked bar chart showing 20 blue, 12 green, 1 orange]						4.58	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.43	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

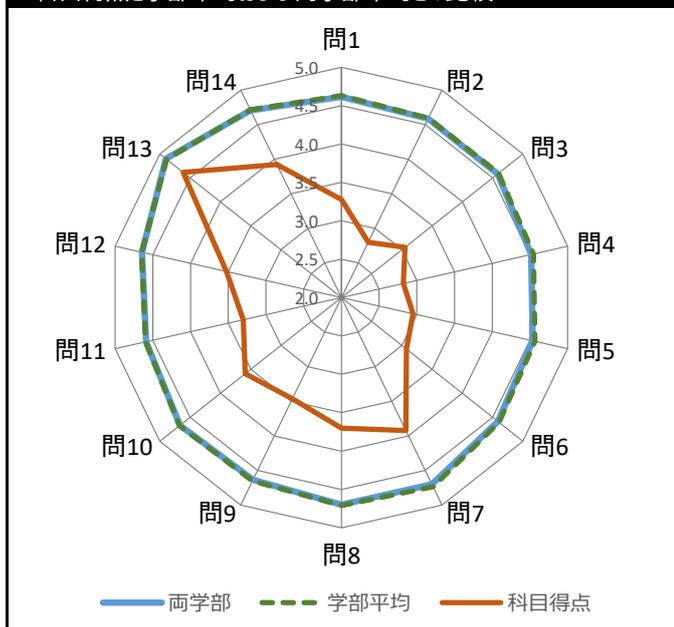
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語R2-1	[1F0803]	履修者数	43	回答率	
教員名	久木田 直江		回 紙	40	93.0%	93.0%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	11	6	10	9	4		3.28	4.63	4.62		
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	10	2	11	4	13		2.80	4.59	4.58		
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	10	5	8	9	7		3.05	4.60	4.58		
4	授業の内容はわかりやすかった。	9	3	7	12	8		2.82	4.55	4.52		
5	授業の内容は興味のあるものだった。	10	3	9	11	7		2.95	4.57	4.54		
6	この授業は自分にとって価値があった。	11	5	9	6	9		3.08	4.61	4.59		
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	14		15	5	3	2	3.92	4.73	4.70		
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	13		11	10	3	3	3.70	4.71	4.70		
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	12		9	7	7	4	3.46	4.65	4.64		
10	教員の熱意が伝わってきた。	12		10	11		5	3.59	4.68	4.67		
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	13		7	6	7	7	3.30	4.60	4.59		
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	13		8	11	3	5	3.53	4.65	4.64		
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	31						5	2	4.62	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	16		12	5	4	2	3.92	4.71	4.71		
<b>問1~14全問平均</b>								<b>3.43</b>	<b>4.65</b>	<b>4.64</b>		

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
(Blue)	5	強く思う
(Green)	4	思う
(Yellow)	3	どちらともいえない
(Orange)	2	そうは思わない
(Red)	1	全くそうは思わない
(Grey)	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

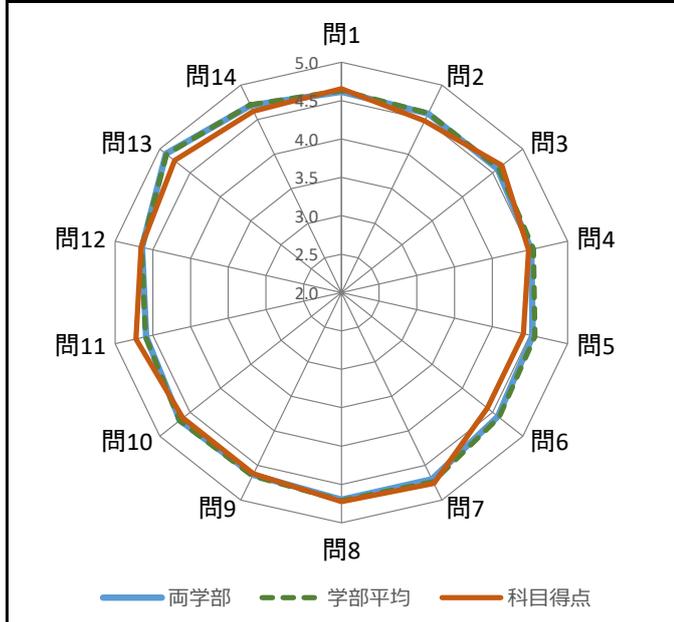
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語R2-1	[1F0804]	履修者数	42	回答率	
教員名	齋 孝則		回 紙	29	69.0%	69.0%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 20% 'Strongly agree', 8% 'Agree', 1% 'Disagree', 71% 'No answer/Unknown']						4.66	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 19% 'Strongly agree', 7% 'Agree', 1% 'Disagree', 73% 'No answer/Unknown']						4.48	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 22% 'Strongly agree', 5% 'Agree', 1% 'Disagree', 72% 'No answer/Unknown']						4.66	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 20% 'Strongly agree', 5% 'Agree', 2% 'Disagree', 73% 'No answer/Unknown']						4.48	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 19% 'Strongly agree', 5% 'Agree', 3% 'Disagree', 73% 'No answer/Unknown']						4.41	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 18% 'Strongly agree', 8% 'Agree', 1% 'Disagree', 73% 'No answer/Unknown']						4.41	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 23% 'Strongly agree', 5% 'Agree', 1% 'Disagree', 71% 'No answer/Unknown']						4.76	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 22% 'Strongly agree', 6% 'Agree', 1% 'Disagree', 71% 'No answer/Unknown']						4.72	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 22% 'Strongly agree', 4% 'Agree', 2% 'Disagree', 72% 'No answer/Unknown']						4.62	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 21% 'Strongly agree', 6% 'Agree', 1% 'Disagree', 72% 'No answer/Unknown']						4.62	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 23% 'Strongly agree', 4% 'Agree', 2% 'Disagree', 69% 'No answer/Unknown']						4.72	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 21% 'Strongly agree', 6% 'Agree', 2% 'Disagree', 71% 'No answer/Unknown']						4.66	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 23% 'Strongly agree', 5% 'Agree', 1% 'Disagree', 71% 'No answer/Unknown']						4.76	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 21% 'Strongly agree', 5% 'Agree', 3% 'Disagree', 71% 'No answer/Unknown']						4.62	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.61	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

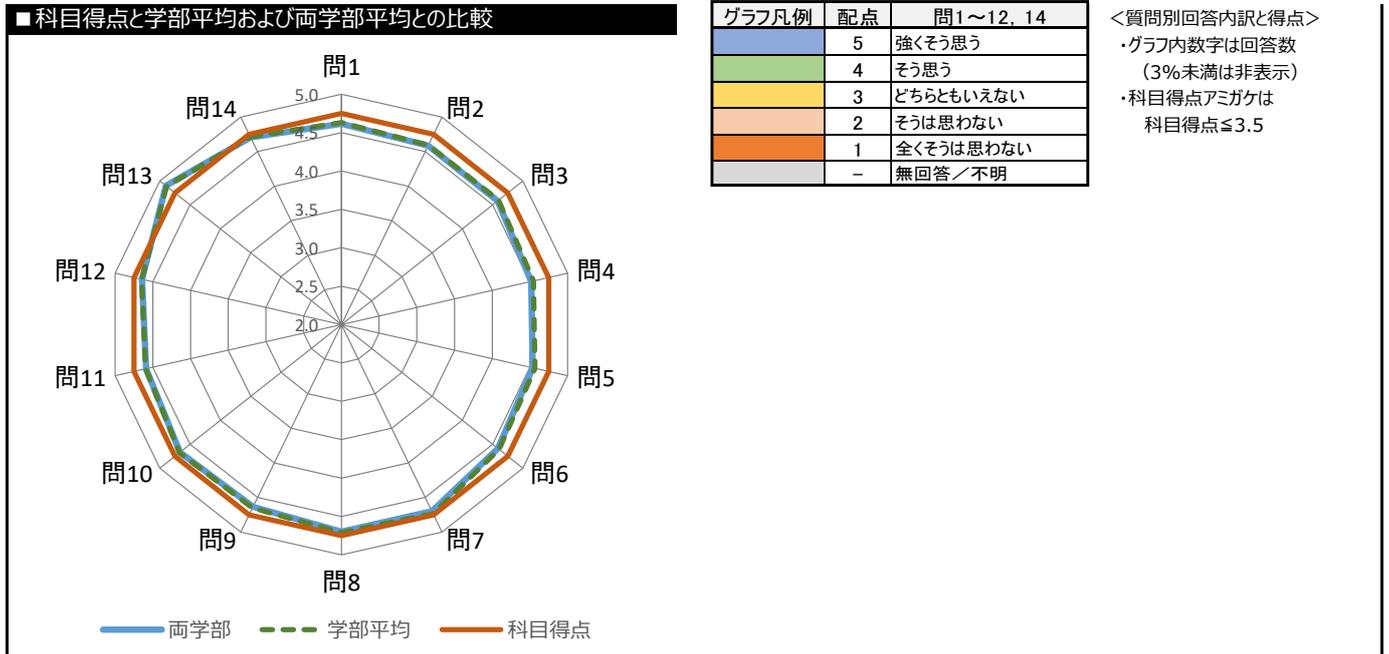
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語W2-1	[1F1001]	履修者数	10	回答率	
教員名	遠藤 花子		紙	8	80.0%	80.0%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 6 blue and 2 green segments]						4.75	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 6 blue and 2 green segments]						4.75	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 6 blue and 2 green segments]						4.75	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 6 blue and 2 green segments]						4.75	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 6 blue and 2 green segments]						4.75	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 6 blue and 2 green segments]						4.75	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 6 blue and 2 green segments]						4.75	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 6 blue and 2 green segments]						4.75	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 6 blue and 2 green segments]						4.75	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 6 blue and 2 green segments]						4.75	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 6 blue and 2 green segments]						4.75	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 6 blue and 2 green segments]						4.75	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 6 blue and 2 green segments]						4.75	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 6 blue and 2 green segments]						4.75	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.75	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

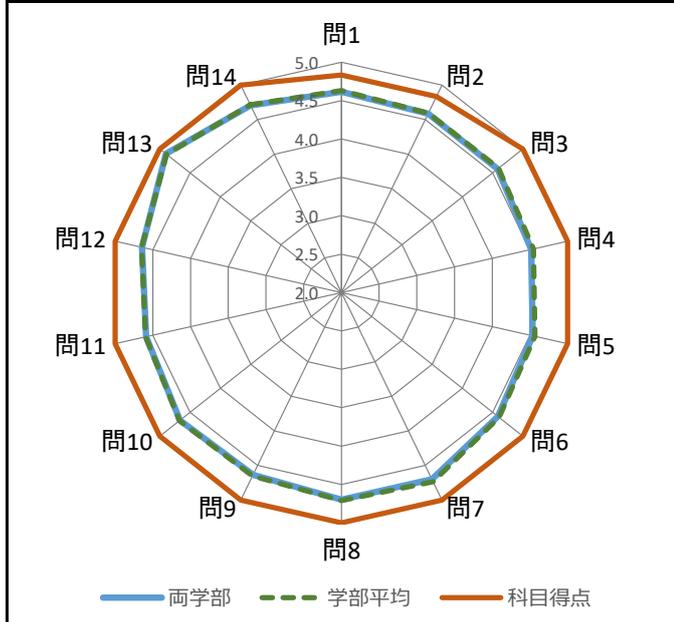


科目名	英語W2-1	[1F1002]	履修者数	7	回答率	
教員名	遠藤 花子		紙	6	85.7%	85.7%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 5 responses for '5' and 1 for '4']						4.83	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 5 responses for '5' and 1 for '4']						4.83	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 6 responses for '5']						5.00	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 6 responses for '5']						5.00	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 6 responses for '5']						5.00	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 6 responses for '5']						5.00	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 6 responses for '5']						5.00	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 6 responses for '5']						5.00	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 6 responses for '5']						5.00	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 6 responses for '5']						5.00	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 6 responses for '5']						5.00	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 6 responses for '5']						5.00	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 6 responses for '5']						5.00	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 6 responses for '5']						5.00	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.98	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

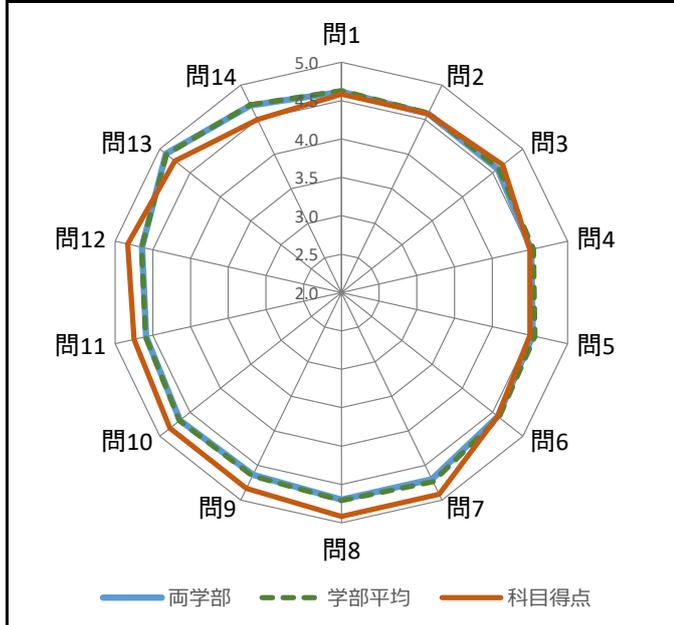
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語W2-1	[1F1003]	履修者数	12	回答率	
教員名	川崎 修一		紙	12	100.0%	100.0%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 7 blue and 5 green segments]							4.58	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 7 blue and 5 green segments]							4.58	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 8 blue and 4 green segments]							4.67	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 6 blue and 6 green segments]							4.50	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 7 blue, 4 green, and 1 yellow segment]							4.50	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 8 blue, 3 green, and 1 yellow segment]							4.58	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 11 blue and 1 green segment]							4.92	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 11 blue and 1 green segment]							4.92	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 10 blue and 2 green segments]							4.83	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 10 blue and 2 green segments]							4.83	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 9 blue and 3 green segments]							4.75	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 10 blue and 2 green segments]							4.83	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 10 blue, 1 green, and 1 yellow segment]							4.75	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 7 blue, 4 green, and 1 yellow segment]							4.50	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.70	4.65	4.64	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

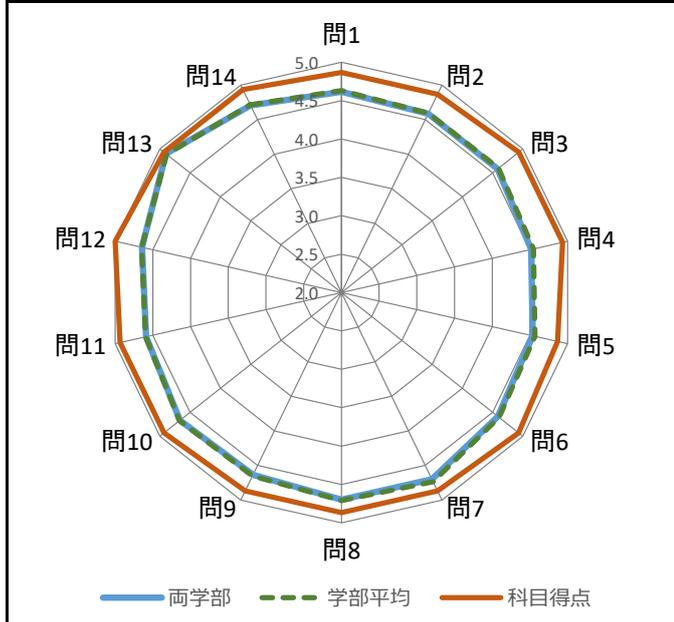
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語文献を読む I	[1F1400]	履修者数	15	回答率		
教員名	遠藤 花子		回答数	紙	15	100.0%	
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0	0.0%
							100.0%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 13 blue, 2 green]						4.87	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 13 blue, 2 green]						4.87	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 14 blue, 1 green]						4.93	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 14 blue, 1 green]						4.93	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 13 blue, 2 green]						4.87	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 14 blue, 1 green]						4.93	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 13 blue, 2 green]						4.87	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 13 blue, 2 green]						4.87	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 13 blue, 2 green]						4.87	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 14 blue, 1 green]						4.93	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 14 blue, 1 green]						4.93	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 15 blue]						5.00	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 14 blue, 1 green]						4.93	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 14 blue, 1 green]						4.93	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.91	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

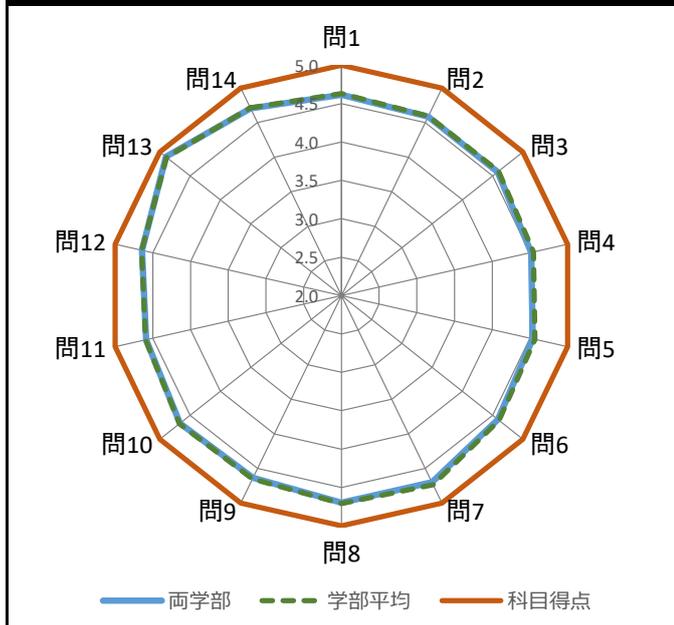
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語LS2	[1F2700]	履修者数	5	回答率	
教員名	川崎 修一		回答数	紙	4	80.0%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 4 responses]						5.00	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 4 responses]						5.00	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 4 responses]						5.00	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 4 responses]						5.00	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 4 responses]						5.00	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 4 responses]						5.00	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 4 responses]						5.00	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 4 responses]						5.00	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 4 responses]						5.00	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 4 responses]						5.00	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 4 responses]						5.00	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 4 responses]						5.00	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 4 responses]						5.00	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 4 responses]						5.00	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								5.00	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

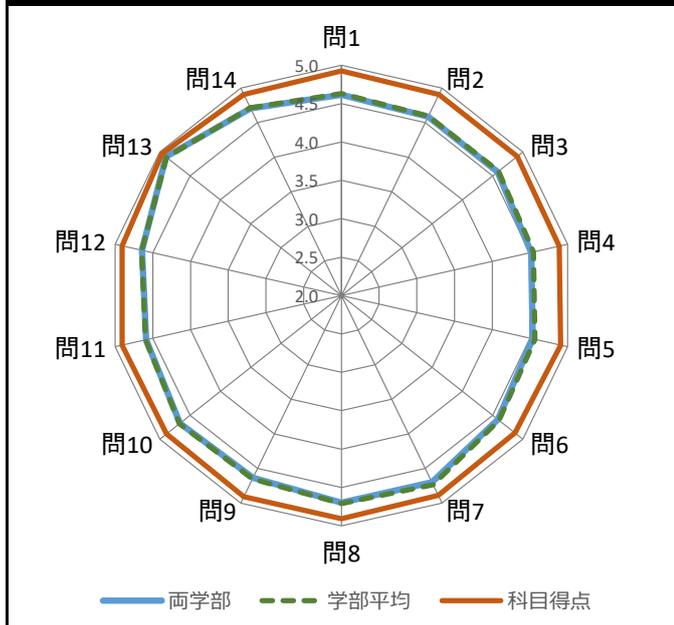
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	中国語	[1F2901]	履修者数	57	回答率	
教員名	郭 嘉璋		回 紙	54	94.7%	94.7%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 50 responses, 4 points]						4.93	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 49 responses, 5 points]						4.91	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 49 responses, 5 points]						4.91	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 48 responses, 6 points]						4.89	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 49 responses, 5 points]						4.91	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 47 responses, 7 points]						4.87	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 48 responses, 6 points]						4.89	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 49 responses, 5 points]						4.91	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 49 responses, 5 points]						4.91	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 48 responses, 6 points]						4.89	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 49 responses, 5 points]						4.91	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 49 responses, 5 points]						4.91	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 52 responses, 2 points]						4.96	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 49 responses, 5 points]						4.91	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.91	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

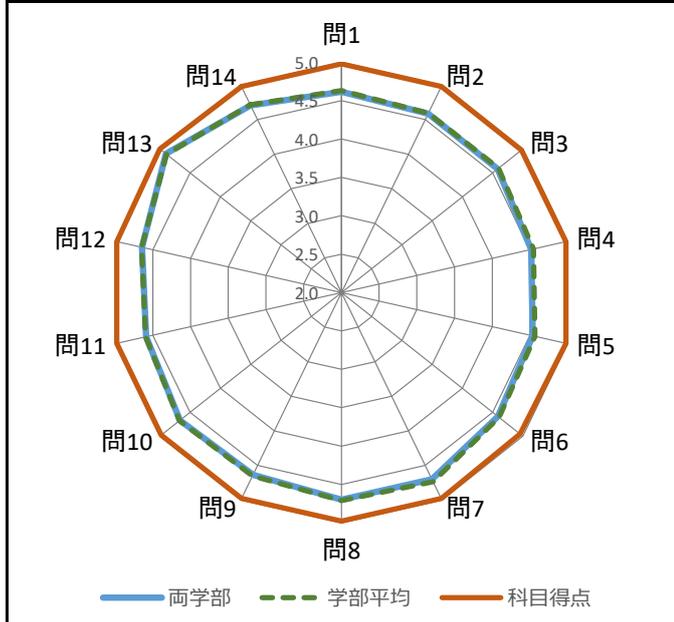
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	中国語	[1F2902]	履修者数	54	回答率	
教員名	郭 嘉璋		回 紙	46	85.2%	85.2%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 45]						4.98	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 45]						4.98	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 45]						4.98	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 45]						4.98	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 45]						4.98	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 44]						4.96	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 45]						4.98	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 44]						4.98	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 45]						4.98	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 45]						4.98	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 45]						4.98	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 45]						4.98	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 45]						5.00	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 44]						4.98	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.98	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

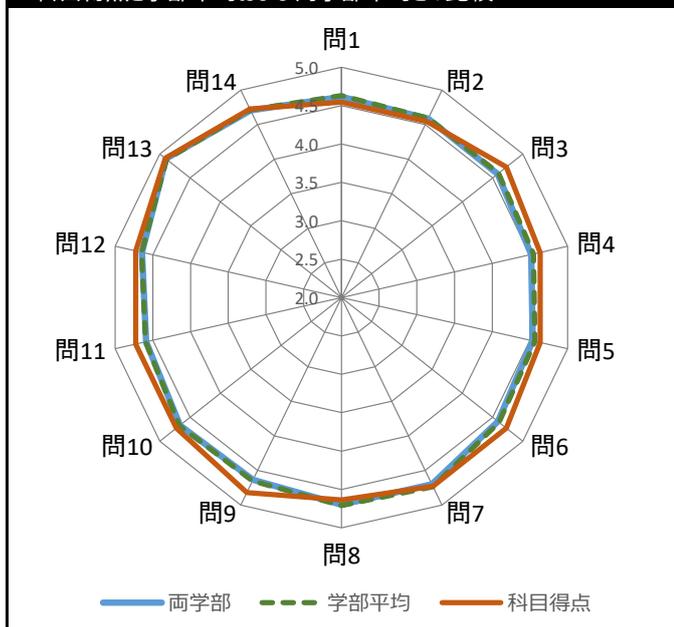
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	基礎ゼミ I	[1G0130]	履修者数	12	回答率	
教員名	川崎 修一		回 紙	11	91.7%	91.7%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 6 blue, 5 green]						4.55	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 6 blue, 5 green]						4.55	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 8 blue, 3 green]						4.73	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 7 blue, 4 green]						4.64	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 7 blue, 4 green]						4.64	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 8 blue, 3 green]						4.73	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 8 blue, 3 green]						4.73	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 8 blue, 2 green, 1 yellow]						4.64	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 9 blue, 2 green]						4.82	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 8 blue, 3 green]						4.73	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 8 blue, 3 green]						4.73	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 8 blue, 3 green]						4.73	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 10 blue, 1 green]						4.91	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 8 blue, 3 green]						4.73	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.70	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

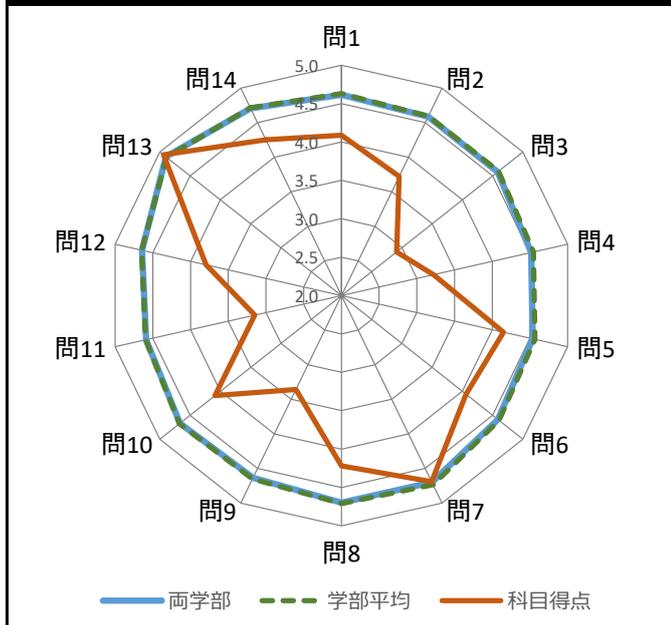
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	人体の構造と機能 I	[1H0101]	履修者数	69	回答率	
教員名	井上 明宏		回 紙	68	98.6%	98.6%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	22	32	12				4.09	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	16	25	20	6			3.72	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	10	9	20	23	6		2.91	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	12	16	17	21			3.22	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	24	33	7				4.15	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	24	27	14	3			4.06	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	48		19				4.69	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	32	25	5	6			4.22	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	18	16	9	20	4		3.36	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	22	32	12				4.09	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	12	14	19	16	6		3.15	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	20	25	14	7			3.79	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	64		4				4.94	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	30	28	7	3			4.25	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								3.90	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
(Blue)	5	強く思う
(Green)	4	思う
(Yellow)	3	どちらともいえない
(Orange)	2	そうは思わない
(Red)	1	全くそうは思わない
(Grey)	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

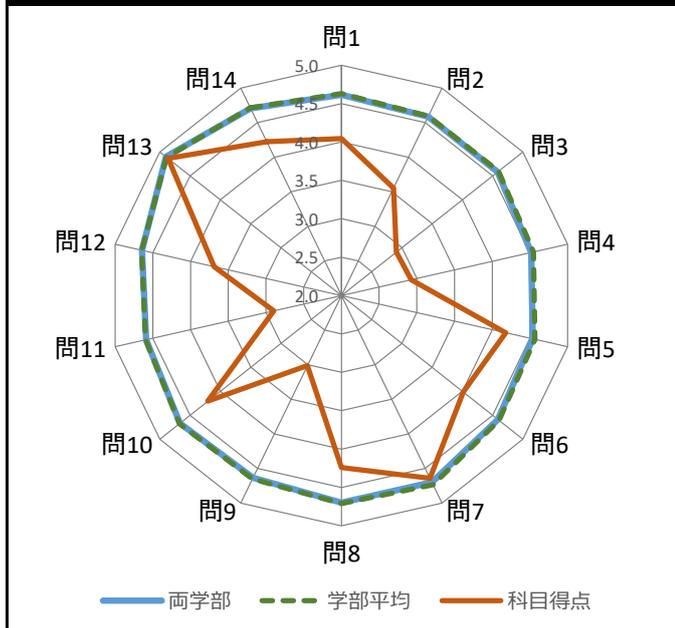
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	人体の構造と機能 I	[1H0102]	履修者数	71	回答率	
教員名	井上 明宏		回 紙	67	94.4%	94.4%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	23	32	7	3			4.04	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	14	26	15	7	5		3.55	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	9	10	24	12	11		2.91	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	6	12	24	21	4		2.93	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	26	29	11				4.18	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	23	27	11	4			4.02	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	49	14	3				4.64	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	27	31	7				4.24	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	7	19	17	16	8		3.01	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	30	24	10	3			4.21	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	9	12	18	19	9		2.90	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	16	27	15	5	4		3.69	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	59	7					4.87	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	26	32	8				4.22	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								3.81	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
(Blue)	5	強く思う
(Green)	4	思う
(Yellow)	3	どちらともいえない
(Orange)	2	そうは思わない
(Red)	1	全くそうは思わない
(Grey)	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

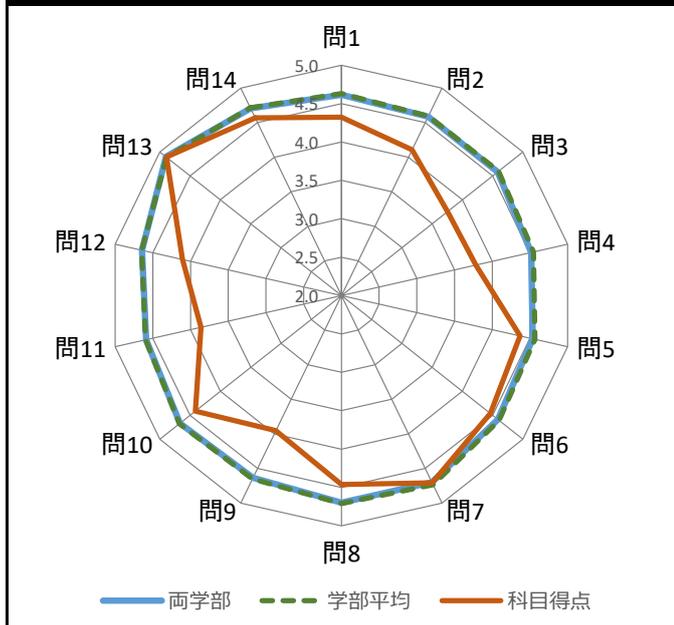
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	人体の構造と機能Ⅱ	[1H0201]	履修者数	69	回答率	
教員名	井上 明宏		回 紙	65	94.2%	94.2%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	31	26	6	2			4.32	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	28	23	7	7			4.11	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	24	16	11	13			3.75	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	24	13	16	11			3.78	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	32	26	6				4.37	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	39	18	7				4.46	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	47	17					4.71	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	38	21	4	2			4.46	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	29	13	14	9			3.95	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	36	20	9				4.42	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	27	14	12	12			3.86	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	28	19	15	3			4.11	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	58	7					4.89	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	39	25					4.57	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.27	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
(Blue)	5	強く思う
(Green)	4	思う
(Yellow)	3	どちらともいえない
(Orange)	2	そうは思わない
(Red)	1	全くそうは思わない
(Grey)	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

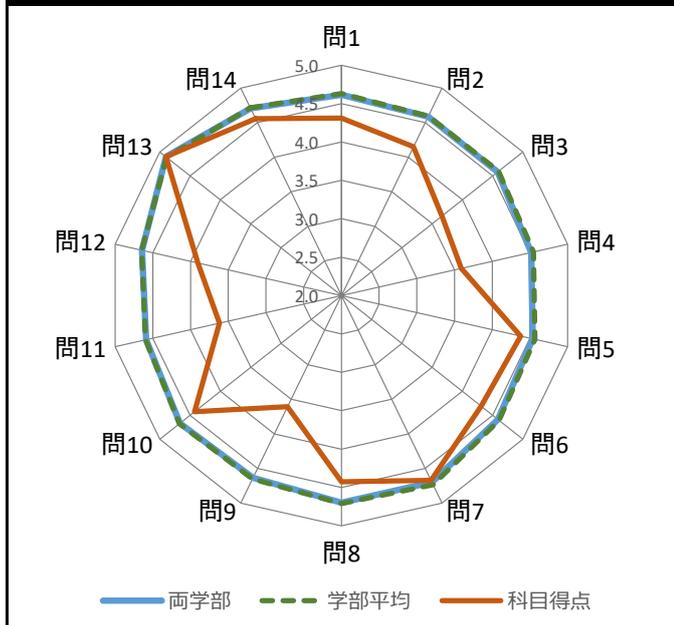
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	人体の構造と機能Ⅱ	[1H0202]	履修者数	71	回答率	
教員名	井上 明宏		回 紙	61	85.9%	85.9%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.31	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.15	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						3.66	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						3.59	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.38	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.31	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.67	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.43	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						3.61	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.43	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						3.62	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						3.90	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.90	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.56	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.18	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

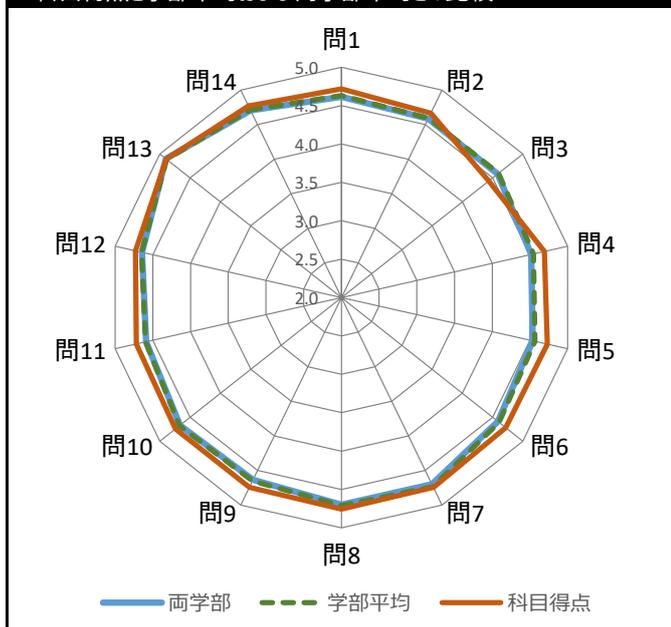
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	疾病の成り立ちと回復の促進VI	[1H0900]	履修者数	135	回答率	
教員名	梅野 充		回答数	紙	78	57.8%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
57.8%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree' and 22% 'Agree']						4.72	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree' and 24% 'Agree']						4.67	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree', 22% 'Agree', 3% 'Disagree', 4% 'Strongly disagree']						4.44	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree' and 22% 'Agree']						4.69	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree' and 21% 'Agree']						4.73	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree' and 22% 'Agree']						4.72	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree' and 18% 'Agree']						4.74	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']						4.76	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree' and 20% 'Agree']						4.74	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree' and 20% 'Agree']						4.74	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree' and 22% 'Agree']						4.72	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree' and 21% 'Agree']						4.73	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 69% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.90	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree' and 18% 'Agree']						4.77	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.72	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Red]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

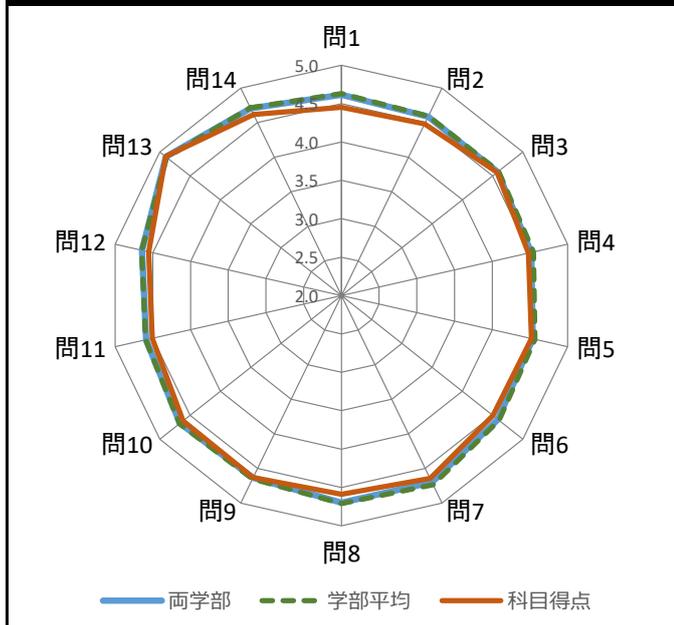
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	リハビリテーション医学	[1H1100]	履修者数	136	回答率	
教員名	田中 清和		回答数	紙	73	53.7%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
53.7%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 39% 'Strongly agree', 29% 'Agree', 4% 'Disagree', 30% 'No answer/Unknown']						4.45	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 37% 'Strongly agree', 34% 'Agree', 29% 'Disagree', 0% 'No answer/Unknown']						4.48	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 42% 'Strongly agree', 31% 'Agree', 27% 'Disagree', 0% 'No answer/Unknown']						4.58	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 39% 'Strongly agree', 32% 'Agree', 29% 'Disagree', 0% 'No answer/Unknown']						4.48	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree', 29% 'Agree', 30% 'Disagree', 0% 'No answer/Unknown']						4.52	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 39% 'Strongly agree', 32% 'Agree', 29% 'Disagree', 0% 'No answer/Unknown']						4.51	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree', 26% 'Agree', 27% 'Disagree', 0% 'No answer/Unknown']						4.64	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 45% 'Strongly agree', 26% 'Agree', 29% 'Disagree', 0% 'No answer/Unknown']						4.59	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree', 27% 'Agree', 27% 'Disagree', 0% 'No answer/Unknown']						4.63	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree', 26% 'Agree', 28% 'Disagree', 0% 'No answer/Unknown']						4.62	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree', 28% 'Agree', 31% 'Disagree', 0% 'No answer/Unknown']						4.51	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 44% 'Strongly agree', 24% 'Agree', 32% 'Disagree', 0% 'No answer/Unknown']						4.56	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 66% 'Strongly agree', 7% 'Disagree', 27% 'No answer/Unknown']						4.90	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree', 26% 'Agree', 28% 'Disagree', 0% 'No answer/Unknown']						4.62	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.58	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

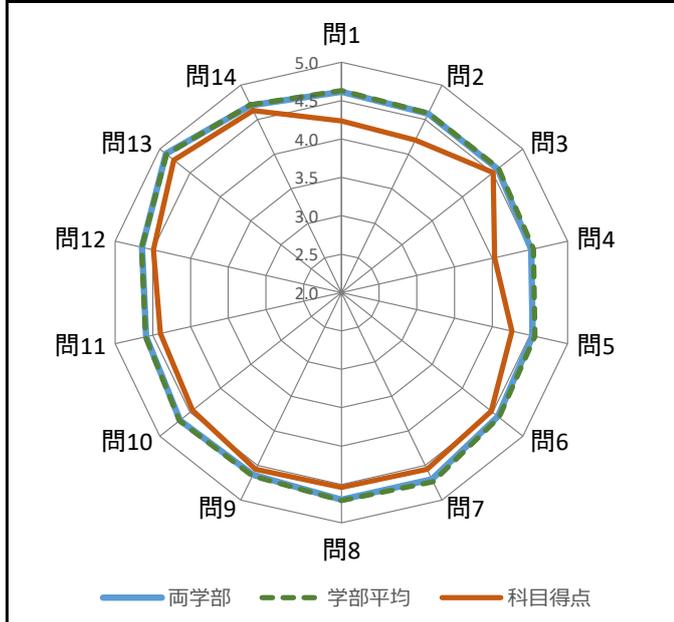
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	遺伝と遺伝カウンセリング		[1H1200]	履修者数	130	回答率	
教員名	守田 美奈子			回答数	紙	65	50.0%
学部	看護学部	授業形態	講義		WEB	0	0.0%
50.0%							

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing counts: 35, 18, 5, 3, 3]						4.23	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing counts: 32, 21, 6, 2, 3]						4.20	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing counts: 38, 24, 2]						4.51	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing counts: 28, 21, 10, 2, 4]						4.03	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing counts: 32, 25, 4, 3]						4.26	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing counts: 38, 23, 2]						4.48	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing counts: 43, 18, 2]						4.55	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing counts: 41, 20, 3]						4.54	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing counts: 43, 18, 2]						4.55	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing counts: 40, 19, 3, 2]						4.46	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing counts: 37, 21, 4, 2]						4.40	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing counts: 37, 25, 2]						4.49	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing counts: 54, 9]						4.77	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing counts: 46, 15, 3]						4.63	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.44	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

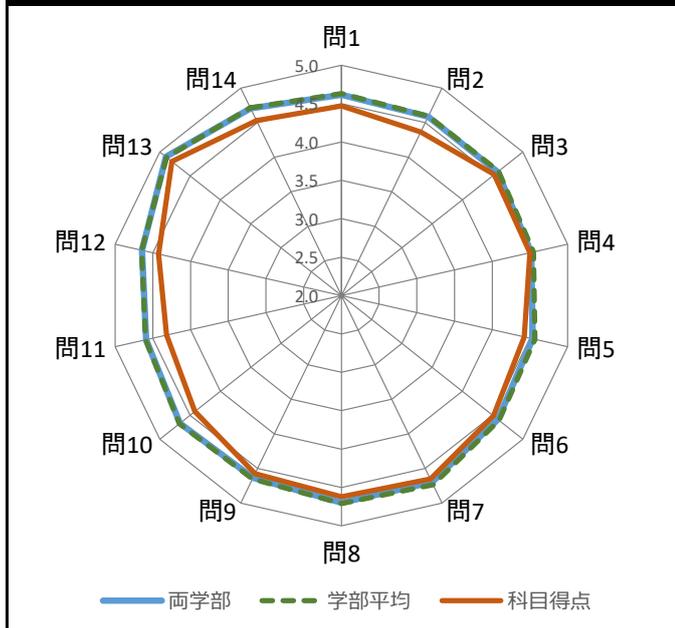
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護学概論 I	[110101]	履修者数	69	回答率	
教員名	川原 由佳里		回答数	紙	66	95.7%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
95.7%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 32% for 'Strongly agree' and 33% for 'Agree']						4.47	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 28% for 'Strongly agree', 34% for 'Agree', and 4% for 'Disagree']						4.36	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 36% for 'Strongly agree' and 29% for 'Agree']						4.53	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 36% for 'Strongly agree', 27% for 'Agree', and 3% for 'Disagree']						4.50	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 32% for 'Strongly agree', 30% for 'Agree', and 4% for 'Disagree']						4.42	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 36% for 'Strongly agree' and 28% for 'Agree']						4.52	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 44% for 'Strongly agree' and 21% for 'Agree']						4.65	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 42% for 'Strongly agree' and 23% for 'Agree']						4.62	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 39% for 'Strongly agree' and 26% for 'Agree']						4.58	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 30% for 'Strongly agree', 34% for 'Agree', and 2% for 'Disagree']						4.42	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 29% for 'Strongly agree', 29% for 'Agree', and 8% for 'Disagree']						4.32	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 30% for 'Strongly agree', 34% for 'Agree', and 2% for 'Disagree']						4.42	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 54% for 'Strongly agree' and 11% for 'Disagree']						4.80	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 38% for 'Strongly agree', 25% for 'Agree', and 3% for 'Disagree']						4.53	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.51	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

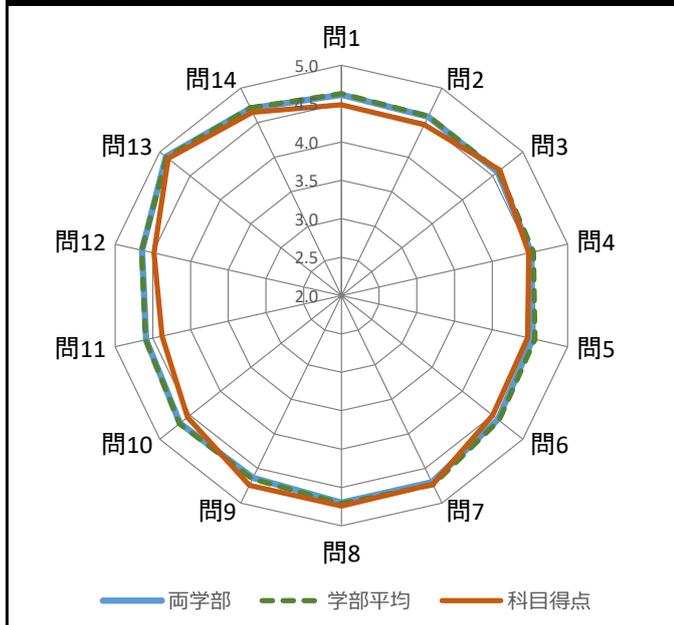
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護学概論 I	[110102]	履修者数	69	回答率	
教員名	川原 由佳里		回答数	紙	66	95.7%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
95.7%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree', 22% 'Agree', 6% 'Disagree']						4.48	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 37% 'Strongly agree', 24% 'Agree', 4% 'Disagree']						4.47	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 2% 'Disagree']						4.62	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 37% 'Strongly agree', 25% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.48	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 7% 'Disagree']						4.47	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 39% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 6% 'Disagree']						4.50	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree', 11% 'Agree', 2% 'Disagree']						4.73	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 50% 'Strongly agree', 15% 'Agree']						4.74	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 50% 'Strongly agree', 15% 'Agree']						4.74	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree', 16% 'Agree', 7% 'Disagree']						4.55	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 34% 'Strongly agree', 25% 'Agree', 6% 'Disagree']						4.38	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree', 18% 'Agree', 8% 'Disagree']						4.48	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree', 7% 'Disagree']						4.86	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 4% 'Disagree']						4.65	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.58	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

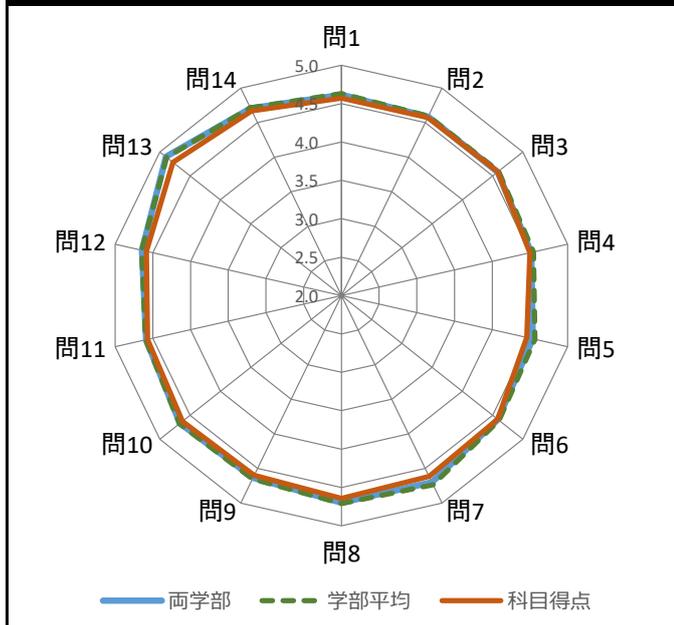
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護関係法規	[110300]	履修者数	142	回答率	
教員名	安部 陽子		紙	70	49.3%	49.3%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 42% 'Strongly agree' and 26% 'Agree']						4.57	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree' and 28% 'Agree']						4.57	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree' and 29% 'Agree']						4.59	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree', 24% 'Agree', 4% 'Disagree']						4.50	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 39% 'Strongly agree', 26% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.46	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 42% 'Strongly agree' and 27% 'Agree']						4.59	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 45% 'Strongly agree' and 23% 'Agree']						4.61	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree' and 23% 'Agree']						4.64	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree' and 26% 'Agree']						4.60	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 44% 'Strongly agree' and 26% 'Agree']						4.63	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree' and 28% 'Agree']						4.57	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 42% 'Strongly agree' and 27% 'Agree']						4.59	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						4.79	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree' and 21% 'Agree']						4.67	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.60	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

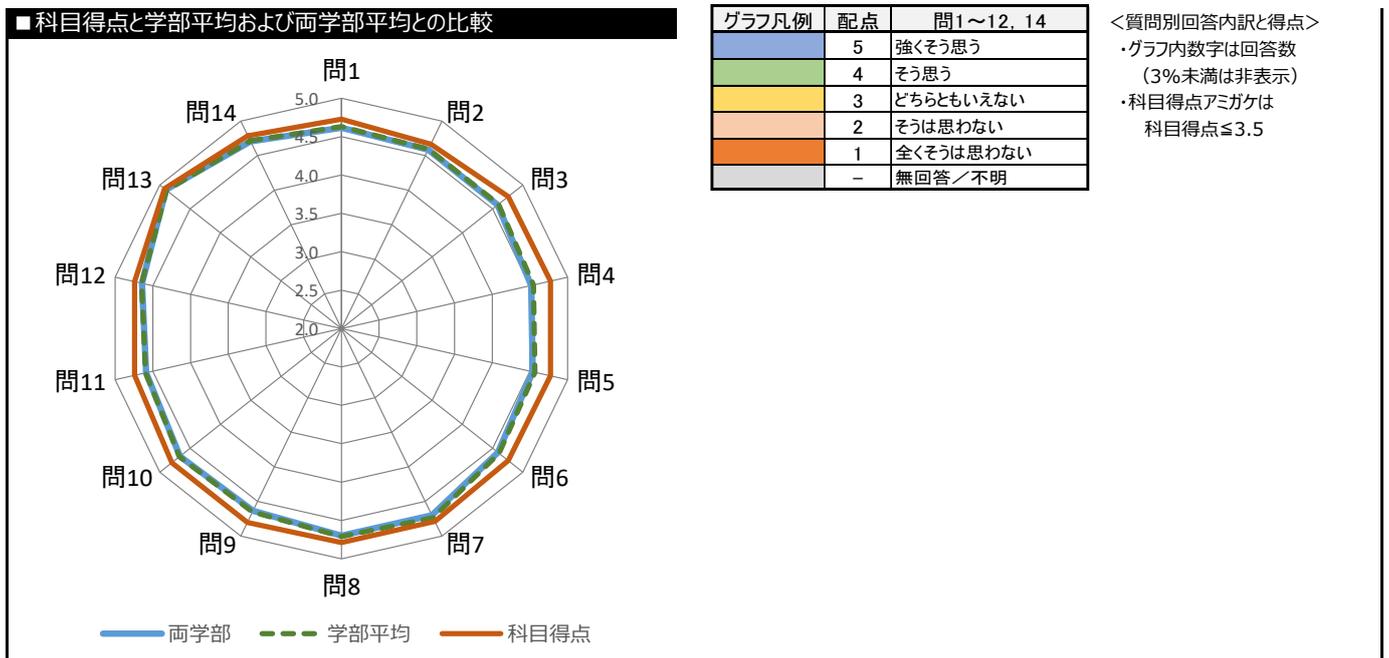
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護技術論 I	[1J0101]	履修者数	68	回答率	
教員名	堀井 湖浪		紙	66	97.1%	97.1%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 48% blue, 18% green]						4.73	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 45% blue, 20% green]						4.67	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 50% blue, 16% green]						4.76	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 51% blue, 15% green]						4.77	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 51% blue, 15% green]						4.77	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 50% blue, 16% green]						4.76	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 52% blue, 14% green]						4.79	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 52% blue, 14% green]						4.79	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 53% blue, 13% green]						4.80	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 53% blue, 13% green]						4.80	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 49% blue, 17% green]						4.74	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 49% blue, 17% green]						4.74	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 60% blue, 5% green]						4.92	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 52% blue, 14% green]						4.79	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.77	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

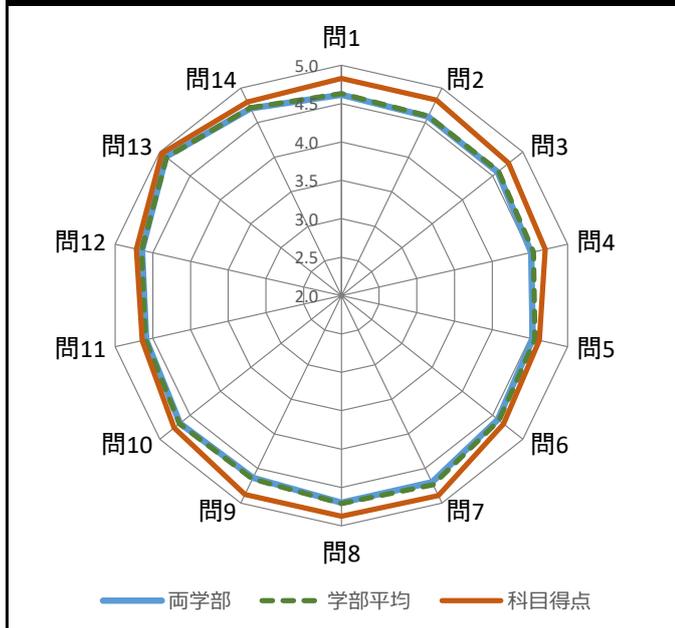


科目名	看護技術論 I	[1J0102]	履修者数	67	回答率	
教員名	古城門 靖子		回 紙	64	95.5%	95.5%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.83	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree' and 7% 'Agree']						4.83	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.77	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.70	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.63	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.68	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree' and 7% 'Agree']						4.89	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.88	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.88	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree' and 6% 'Agree']						4.77	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 50% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.64	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree' and 7% 'Agree']						4.72	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 62% 'Strongly agree' and 2% 'Agree']						4.97	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.80	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.78	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Red]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

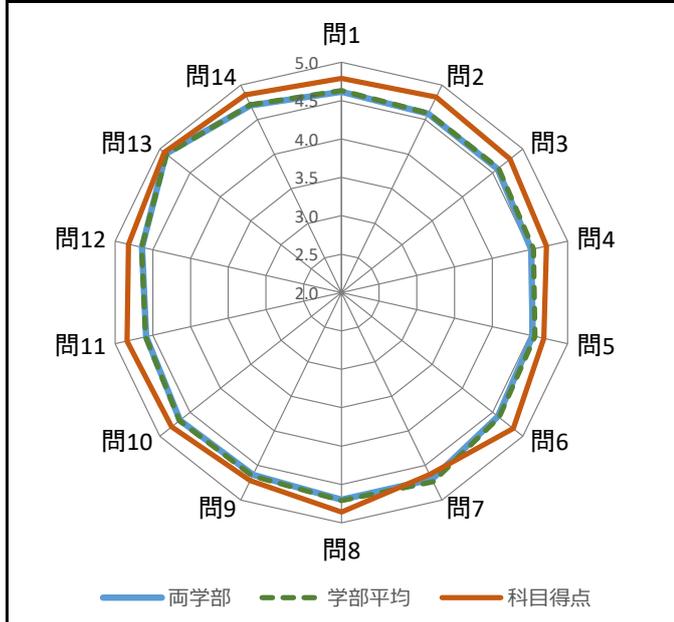
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護援助論 I	[1K0101]	履修者数	74	回答率	
教員名	細野 知子		紙	57	77.0%	77.0%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 45 blue, 12 green]						4.79	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 47 blue, 10 green]						4.82	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 46 blue, 10 green]						4.79	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 41 blue, 16 green]						4.72	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 39 blue, 18 green]						4.68	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 48 blue, 9 green]						4.84	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 42 blue, 12 green, 3 orange]						4.63	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 49 blue, 8 green]						4.86	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 43 blue, 12 green, 2 orange]						4.72	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 46 blue, 11 green]						4.81	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 48 blue, 9 green]						4.84	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 47 blue, 10 green]						4.82	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 53 blue, 4 green]						4.93	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 49 blue, 8 green]						4.86	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.79	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

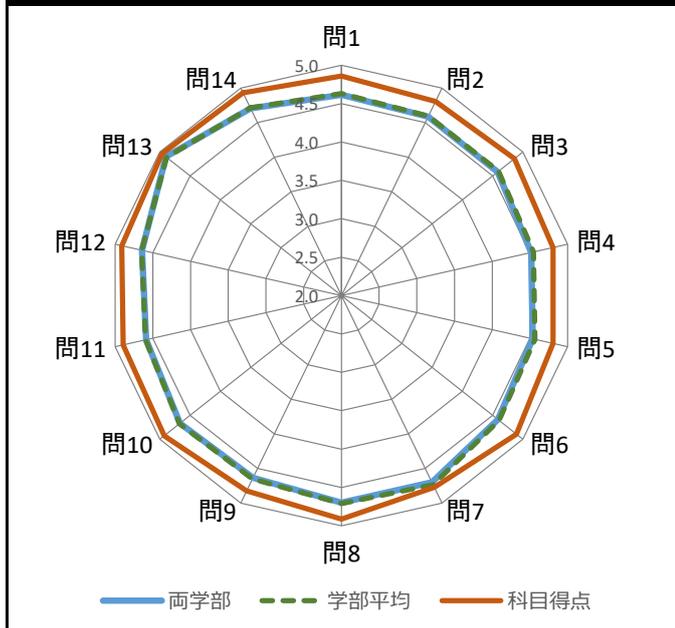
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護援助論 I	[1K0102]	履修者数	72	回答率	
教員名	細野 知子		紙	57	79.2%	79.2%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 49 responses for '役に立った' and 8 for '役に立たなかった']						4.86	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 47 responses for '効果的だった' and 9 for '効果的ではなかった']						4.81	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 49 responses for '適切だった' and 8 for '適切ではなかった']						4.86	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 47 responses for 'わかりやすかった' and 9 for 'わかりやすくない']						4.81	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 48 responses for '興味のあるものだった' and 8 for '興味のないものだった']						4.81	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 51 responses for '価値があった' and 6 for '価値がなかった']						4.89	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 49 responses for '適切だった' and 6 for '適切ではなかった']						4.77	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 53 responses for '適切だった' and 3 for '適切ではなかった']						4.91	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 49 responses for '適切だった' and 7 for '適切ではなかった']						4.82	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 53 responses for '伝わってきた' and 4 for '伝わってこなかった']						4.93	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 51 responses for '適切だった' and 6 for '適切ではなかった']						4.89	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 52 responses for '適切だった' and 5 for '適切ではなかった']						4.91	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 55 responses for '出席率が高い' and 2 for '出席率が低い']						4.96	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 53 responses for '意欲的・積極的に取り組んだ' and 4 for '意欲的・積極的に取り組まなかった']						4.93	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.87	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

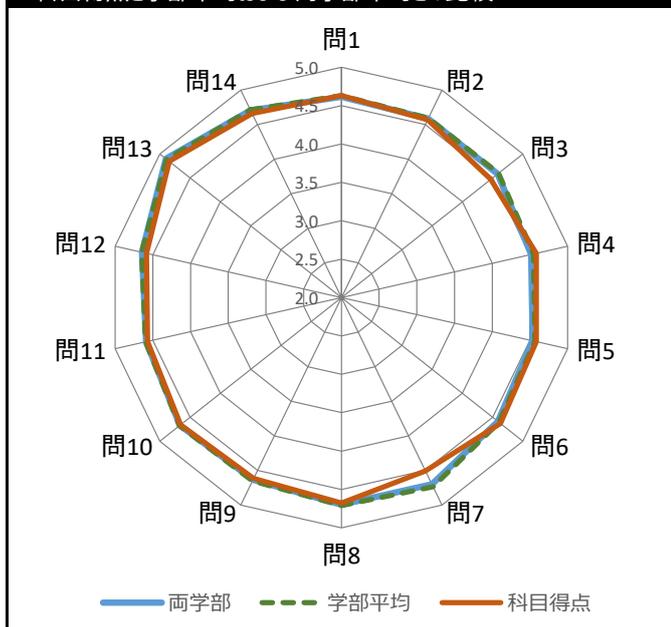
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護援助論Ⅱ	[1K0201]	履修者数	74	回答率	
教員名	山田 絵美		紙	65	87.8%	87.8%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 44% blue, 19% green]							4.63	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 43% blue, 19% green, 3% yellow]							4.57	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 40% blue, 18% green, 2% yellow, 4% orange]							4.47	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 44% blue, 18% green]							4.58	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 41% blue, 22% green]							4.58	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 43% blue, 21% green]							4.63	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 41% blue, 18% green, 4% yellow, 2% orange]							4.51	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 47% blue, 16% green]							4.68	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 44% blue, 19% green, 2% yellow]							4.62	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 45% blue, 19% green]							4.66	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 42% blue, 20% green, 2% yellow]							4.57	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 42% blue, 20% green, 2% yellow]							4.58	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 57% blue, 7% green]							4.85	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 46% blue, 17% green]							4.66	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.61	4.65	4.64	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

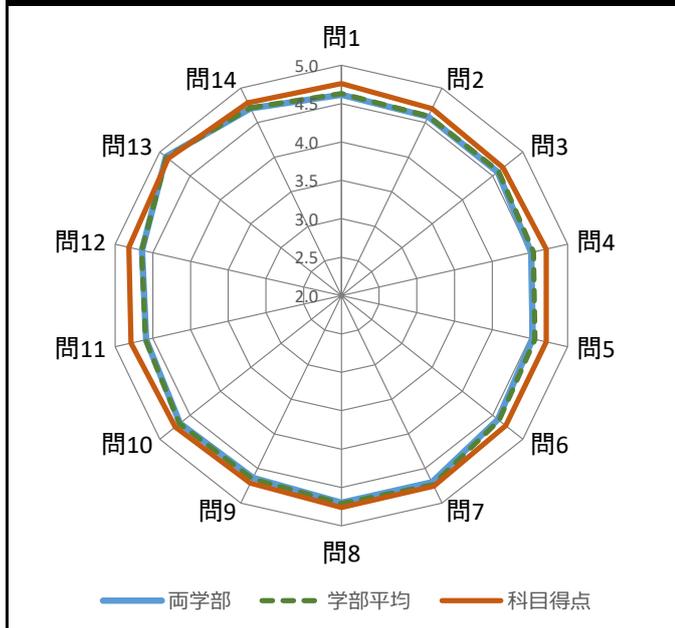
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護援助論Ⅱ	[1K0202]	履修者数	73	回答率	
教員名	山田 絵美		紙	67	91.8%	91.8%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 53 responses for 'Strongly agree' and 12 for 'Agree']						4.76	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 51 responses for 'Strongly agree', 12 for 'Agree', and 4 for 'Disagree']						4.70	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 50 responses for 'Strongly agree', 12 for 'Agree', and 5 for 'Disagree']						4.67	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 51 responses for 'Strongly agree', 13 for 'Agree', and 3 for 'Disagree']						4.72	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 51 responses for 'Strongly agree', 13 for 'Agree', and 3 for 'Disagree']						4.72	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 52 responses for 'Strongly agree', 11 for 'Agree', and 4 for 'Disagree']						4.72	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 53 responses for 'Strongly agree', 10 for 'Agree', and 3 for 'Disagree']						4.76	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 54 responses for 'Strongly agree', 10 for 'Agree', and 3 for 'Disagree']						4.76	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 52 responses for 'Strongly agree', 9 for 'Agree', and 5 for 'Disagree']						4.71	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 53 responses for 'Strongly agree', 11 for 'Agree', and 3 for 'Disagree']						4.75	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 54 responses for 'Strongly agree', 10 for 'Agree', and 2 for 'Disagree']						4.79	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 56 responses for 'Strongly agree', 8 for 'Agree', and 2 for 'Disagree']						4.82	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 59 responses for 'Strongly agree', 5 for 'Agree', and 2 for 'Disagree']						4.86	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 54 responses for 'Strongly agree', 10 for 'Agree', and 2 for 'Disagree']						4.79	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.75	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Red]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Blue]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

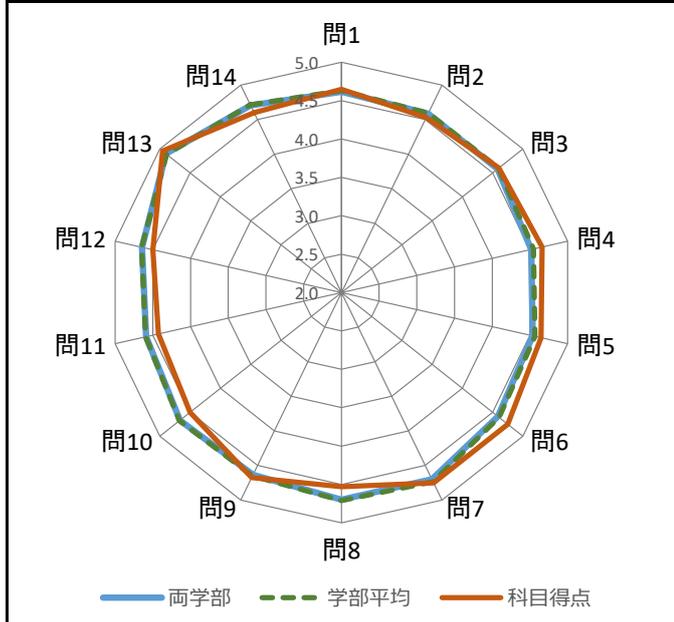
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護援助論Ⅲ	[1K0301]	履修者数	68	回答率	
教員名	清田 明美		回 紙	68	100.0%	100.0%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 44% 'Strongly agree' and 24% 'Agree']						4.65	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 37% 'Strongly agree' and 30% 'Agree']						4.53	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree' and 27% 'Agree']						4.60	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']						4.66	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree', 18% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.65	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree' and 17% 'Agree']						4.75	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree' and 17% 'Agree']						4.75	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree', 22% 'Agree', 5% 'Disagree']						4.53	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree' and 22% 'Agree']						4.68	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree', 26% 'Agree', 4% 'Disagree']						4.50	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 35% 'Strongly agree', 27% 'Agree', 6% 'Disagree']						4.43	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree', 20% 'Agree', 7% 'Disagree']						4.50	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 65% 'Strongly agree' and 3% 'Disagree']						4.96	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 44% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.60	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.63	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

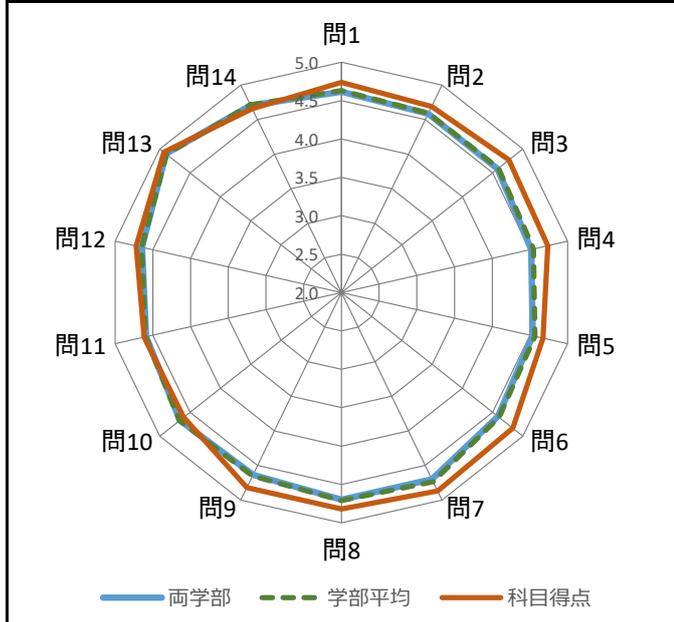
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護援助論Ⅲ	[1K0302]	履修者数	68	回答率	
教員名	清田 明美		回 紙	61	89.7%	89.7%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 45% 'Strongly agree' and 16% 'Agree']						4.74	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree' and 17% 'Agree']						4.69	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.77	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 45% 'Strongly agree' and 16% 'Agree']						4.74	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 44% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						4.67	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree' and 6% 'Agree']						4.84	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.87	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 50% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.82	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 50% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.82	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree', 16% 'Agree', and 4% 'Disagree']						4.61	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 44% 'Strongly agree', 11% 'Agree', 3% 'Disagree', and 2% 'No answer/Unknown']						4.62	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree', 11% 'Agree', and 3% 'Disagree']						4.72	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree' and 4% 'Disagree']						4.93	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 42% 'Strongly agree' and 17% 'Agree']						4.66	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.75	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

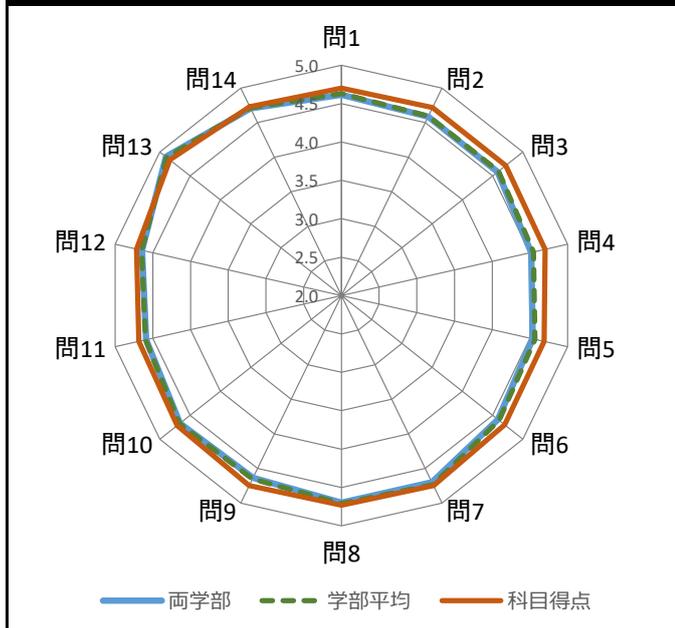
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護援助論Ⅳ	[1K0401]	履修者数	74	回答率	
教員名	清田 明美		紙	67	90.5%	90.5%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree' and 18% 'Agree']						4.70	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree' and 17% 'Agree']						4.72	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree' and 17% 'Agree']						4.72	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree' and 18% 'Agree']						4.70	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']						4.69	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree' and 18% 'Agree']						4.70	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						4.75	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 50% 'Strongly agree' and 16% 'Agree']						4.73	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						4.75	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree' and 17% 'Agree']						4.72	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']						4.69	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree' and 17% 'Agree']						4.72	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.84	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.73	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.72	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

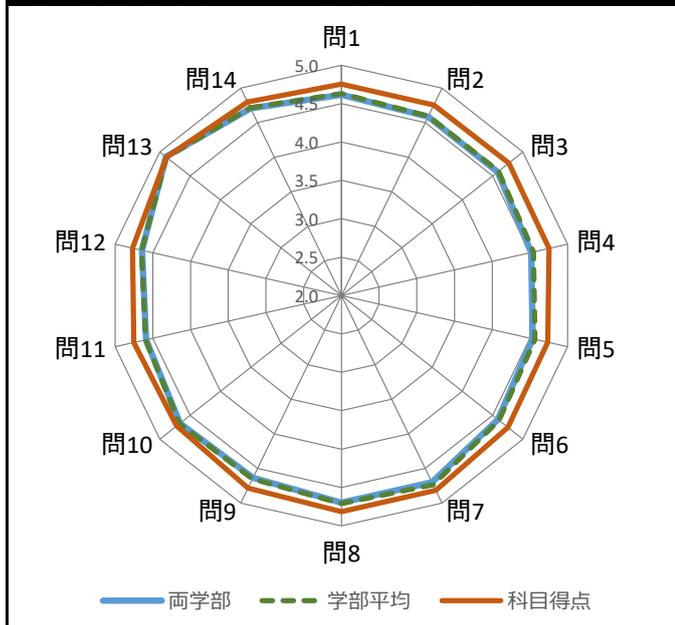
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護援助論Ⅳ	[1K0402]	履修者数	72	回答率	
教員名	清田 明美		紙	65	90.3%	90.3%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 50% blue, 14% green]						4.75	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 50% blue, 14% green]						4.75	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 51% blue, 13% green]						4.77	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 50% blue, 14% green]						4.75	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 49% blue, 15% green]						4.74	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 50% blue, 14% green]						4.75	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 54% blue, 10% green]						4.82	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 54% blue, 10% green]						4.82	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 52% blue, 12% green]						4.78	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 49% blue, 14% green, 2% yellow]						4.72	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 50% blue, 14% green]						4.75	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 51% blue, 13% green]						4.77	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 59% blue, 5% green]						4.89	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 53% blue, 11% green]						4.80	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.78	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

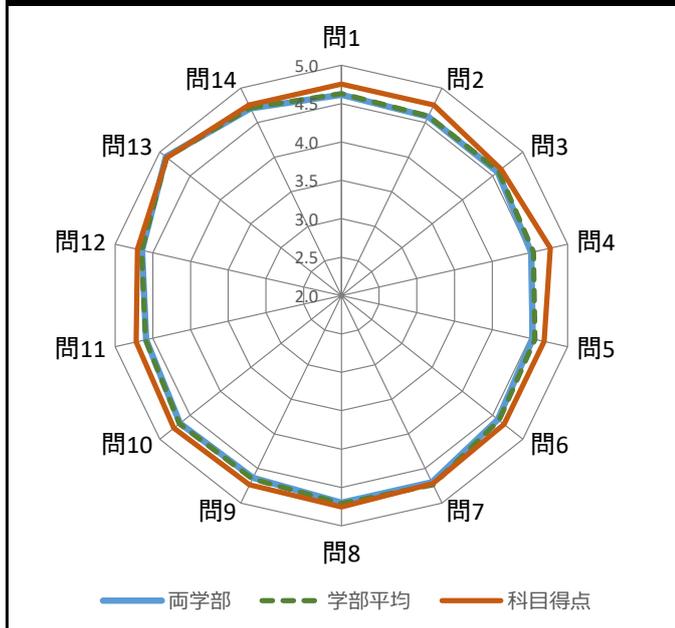
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護援助論Ⅴ	[1K0501]	履修者数	73	回答率	
教員名	山内 朋子		回 紙	61	83.6%	83.6%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						2	4.75	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						2	4.75	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						2	4.64	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						2	4.77	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 44% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						2	4.69	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 44% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						2	4.69	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						2	4.72	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						2	4.75	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						3	4.74	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						2	4.77	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						2	4.72	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 45% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						2	4.70	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree' and 3% 'Agree']						2	4.89	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						3	4.75	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.74	4.65	4.64	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Red]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

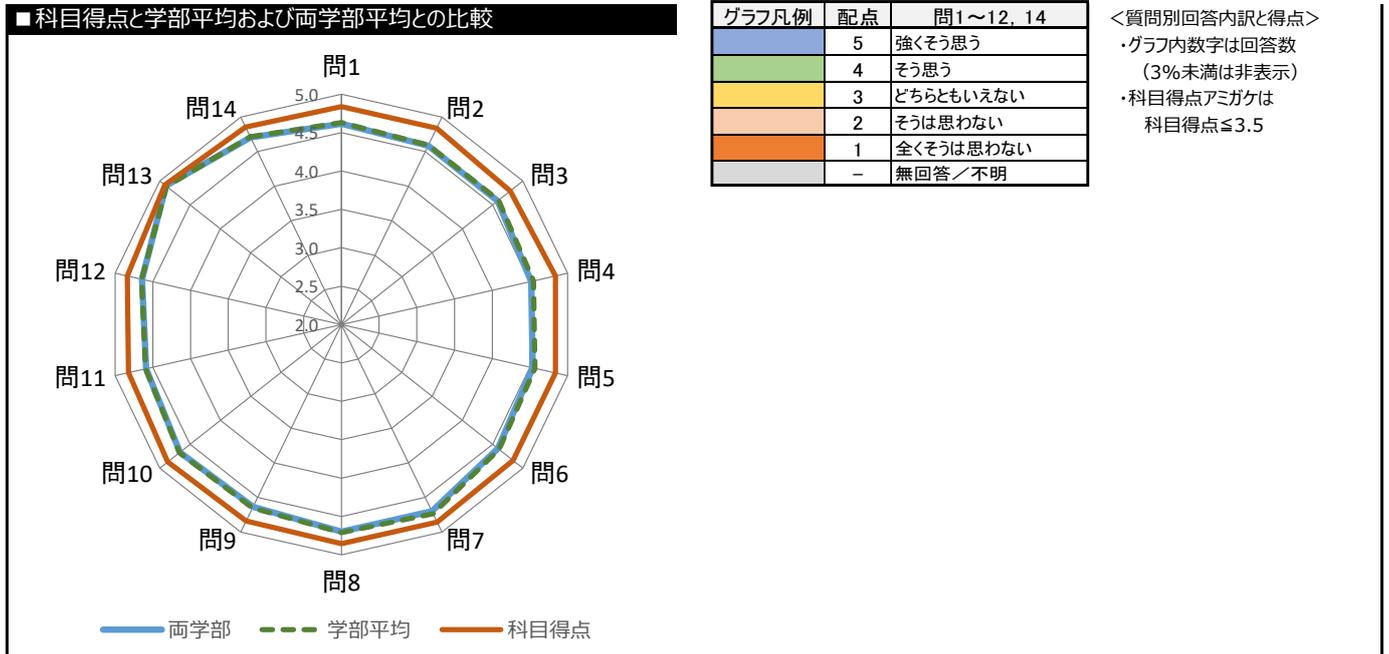
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護援助論Ⅴ	[1K0502]	履修者数	71	回答率	
教員名	山内 朋子		回答数	紙	62	87.3%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
87.3%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 52 blue, 10 green]						4.84	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 52 blue, 10 green]						4.84	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 52 blue, 8 green]						4.79	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 52 blue, 10 green]						4.84	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 52 blue, 10 green]						4.84	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 52 blue, 10 green]						4.84	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 53 blue, 9 green]						4.85	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 53 blue, 9 green]						4.85	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 52 blue, 10 green]						4.84	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 54 blue, 8 green]						4.87	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 51 blue, 11 green]						4.82	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 52 blue, 10 green]						4.84	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 57 blue, 5 green]						4.92	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 53 blue, 9 green]						4.85	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.85	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

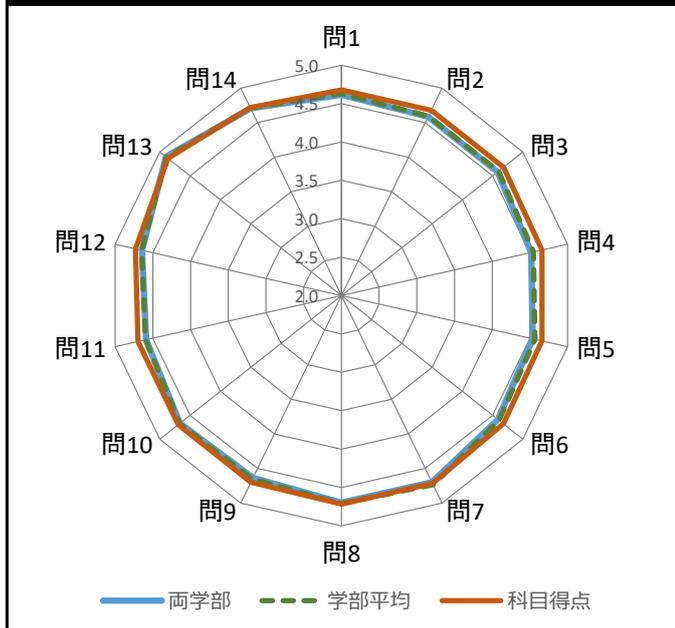


科目名	看護援助論VI	[1K0601]	履修者数	68	回答率	
教員名	新田 真弓		紙	53	77.9%	77.9%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 37% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						4.68	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.68	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 37% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						4.68	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 37% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.66	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 37% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.66	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 37% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						4.68	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 39% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.72	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 39% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.72	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.70	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.70	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.70	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.73	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree' and 7% 'Agree']						4.87	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						4.72	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.71	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

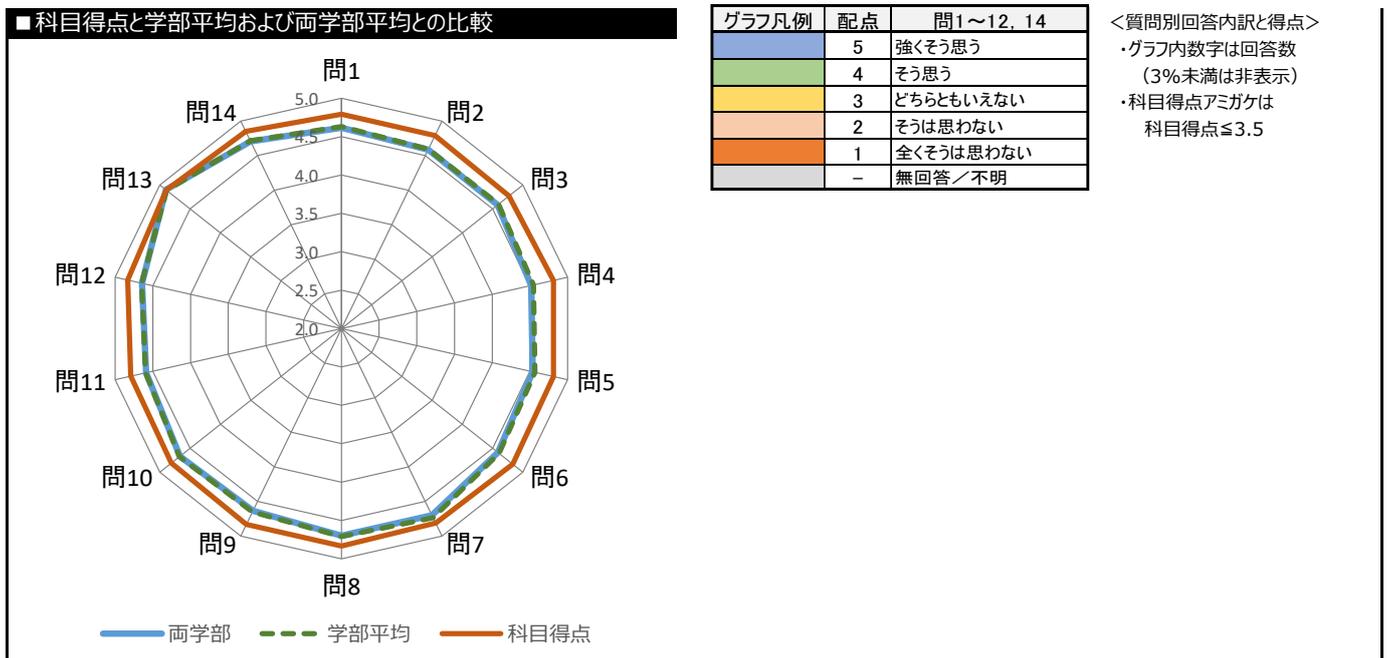
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護援助論VI	[1K0602]	履修者数	67	回答率	
教員名	新田 真弓		紙	48	71.6%	71.6%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 38 responses for 'Yes' and 10 for 'No']						4.79	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 38 responses for 'Yes' and 10 for 'No']						4.79	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 38 responses for 'Yes' and 9 for 'No']						4.77	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 39 responses for 'Yes' and 9 for 'No']						4.81	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 39 responses for 'Yes' and 9 for 'No']						4.81	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 40 responses for 'Yes' and 8 for 'No']						4.83	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 39 responses for 'Yes' and 9 for 'No']						4.81	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 40 responses for 'Yes' and 8 for 'No']						4.83	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 40 responses for 'Yes' and 8 for 'No']						4.83	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 39 responses for 'Yes' and 9 for 'No']						4.81	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 39 responses for 'Yes' and 8 for 'No']						4.79	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 40 responses for 'Yes' and 8 for 'No']						4.83	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 43 responses for 'Yes' and 5 for 'No']						4.90	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 40 responses for 'Yes' and 7 for 'No']						4.85	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.82	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

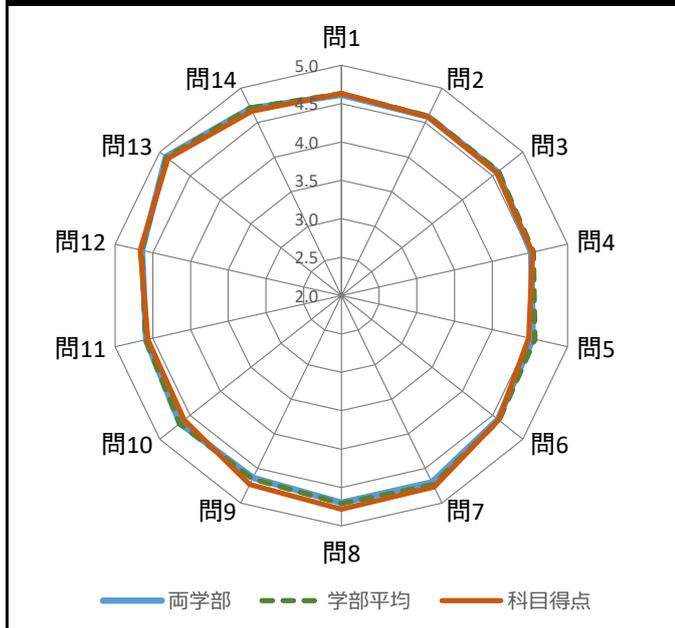


科目名	看護援助論Ⅶ	[1K0701]	履修者数	74	回答率	
教員名	古城門 靖子		紙	60	81.1%	81.1%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 41 blue, 17 green]						4.63	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 41 blue, 15 green, 2 yellow]						4.58	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 41 blue, 15 green, 2 yellow]						4.57	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 38 blue, 18 green, 3 yellow]						4.53	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 35 blue, 21 green, 3 yellow]						4.48	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 39 blue, 18 green, 3 yellow]						4.60	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 48 blue, 10 green, 2 yellow]						4.77	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 48 blue, 11 green]						4.78	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 45 blue, 14 green]						4.73	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 40 blue, 16 green, 4 yellow]						4.60	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 40 blue, 15 green, 4 yellow]						4.57	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 44 blue, 13 green, 2 yellow]						4.67	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 53 blue, 6 green]						4.87	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 42 blue, 16 green, 2 yellow]						4.67	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.65	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

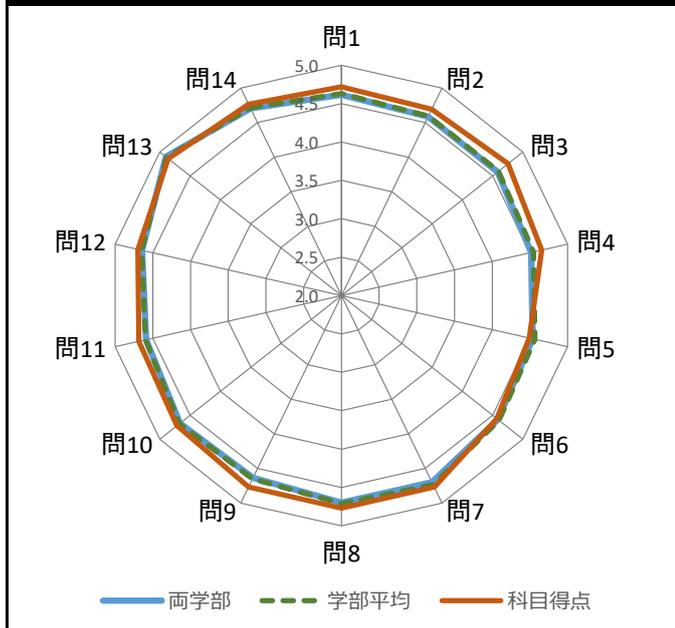
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護援助論Ⅶ	[1K0702]	履修者数	74	回答率	
教員名	古城門 靖子		回答数	紙	65	87.8%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
87.8%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree' and 16% 'Agree']						4.72	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree' and 18% 'Agree']						4.69	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 50% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.75	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 45% 'Strongly agree', 16% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.66	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 3% 'Disagree', 4% 'Strongly disagree']						4.49	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 42% 'Strongly agree', 17% 'Agree', 2% 'Disagree', 2% 'Strongly disagree']						4.57	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.77	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.77	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.77	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree', 14% 'Agree', 2% 'Disagree']						4.72	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree', 16% 'Agree', 2% 'Disagree']						4.69	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 2% 'Disagree']						4.70	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree' and 7% 'Agree']						4.86	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.77	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.71	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Red]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

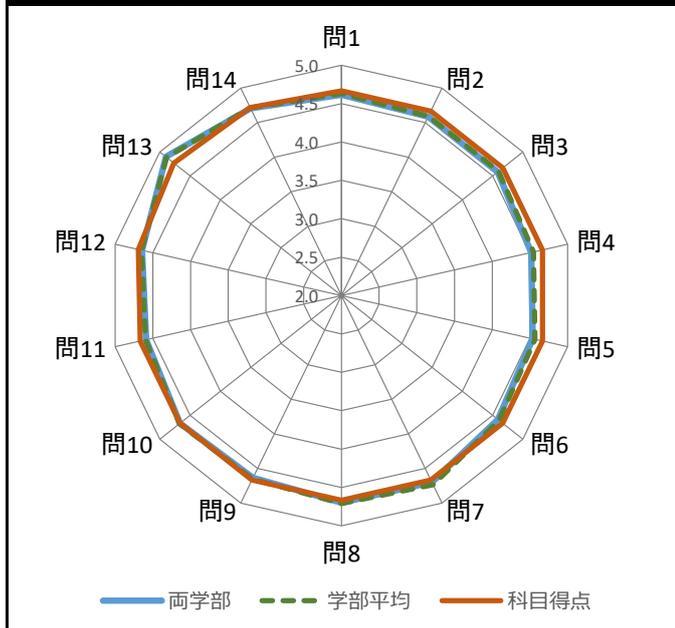
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	精神保健看護学Ⅱ		[1L0201]	履修者数	71	回答率	
教員名	堀井 湖浪			回数	紙	39	54.9%
学部	看護学部	授業形態	講義		WEB	0	0.0%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 26 responses for 'Yes' and 13 for 'No']						4.67	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 26 responses for 'Yes' and 13 for 'No']						4.67	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 26 responses for 'Yes' and 13 for 'No']						4.67	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 26 responses for 'Yes' and 13 for 'No']						4.67	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 26 responses for 'Yes' and 13 for 'No']						4.67	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 26 responses for 'Yes' and 13 for 'No']						4.67	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 26 responses for 'Yes' and 13 for 'No']						4.67	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 26 responses for 'Yes' and 13 for 'No']						4.67	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 26 responses for 'Yes' and 13 for 'No']						4.67	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 26 responses for 'Yes' and 13 for 'No']						4.67	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 26 responses for 'Yes' and 13 for 'No']						4.67	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 27 responses for 'Yes' and 12 for 'No']						4.69	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 30 responses for 'Yes' and 9 for 'No']						4.77	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 28 responses for 'Yes' and 11 for 'No']						4.72	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.68	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

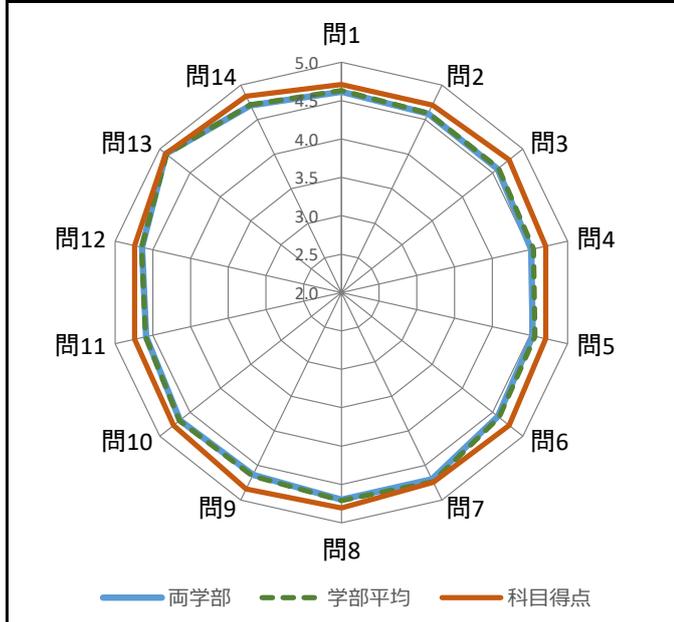
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	精神保健看護学Ⅱ	[1L0202]	履修者数	67	回答率	
教員名	堀井 湖浪		紙	31	46.3%	46.3%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 22 blue, 9 green]						4.71	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 22 blue, 9 green]						4.71	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 24 blue, 7 green]						4.77	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 22 blue, 9 green]						4.71	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 22 blue, 9 green]						4.71	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 24 blue, 7 green]						4.77	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 23 blue, 8 green]						4.74	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 25 blue, 6 green]						4.81	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 26 blue, 5 green]						4.84	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 24 blue, 7 green]						4.77	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 23 blue, 8 green]						4.74	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart: 23 blue, 8 green]						4.74	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 28 blue, 3 green]						4.90	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 26 blue, 5 green]						4.84	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.77	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

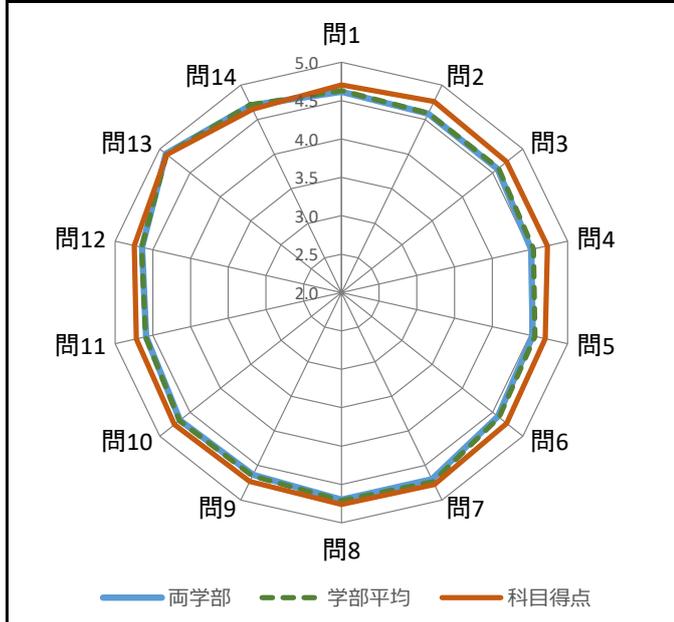
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	発達看護学概論	[1M0101]	履修者数	74	回答率	
教員名	江本 リナ		回 紙	71	95.9%	95.9%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 50% blue, 21% green]						4.70	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 54% blue, 17% green]						4.76	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 53% blue, 17% green]						4.73	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 52% blue, 19% green]						4.73	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 50% blue, 21% green]						4.70	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 52% blue, 19% green]						4.73	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 55% blue, 16% green]						4.77	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 54% blue, 17% green]						4.76	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 53% blue, 17% green]						4.73	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 54% blue, 17% green]						4.76	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 51% blue, 20% green]						4.72	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 53% blue, 18% green]						4.75	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 62% blue, 8% green]						4.89	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 50% blue, 19% green]						4.65	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.74	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Red]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

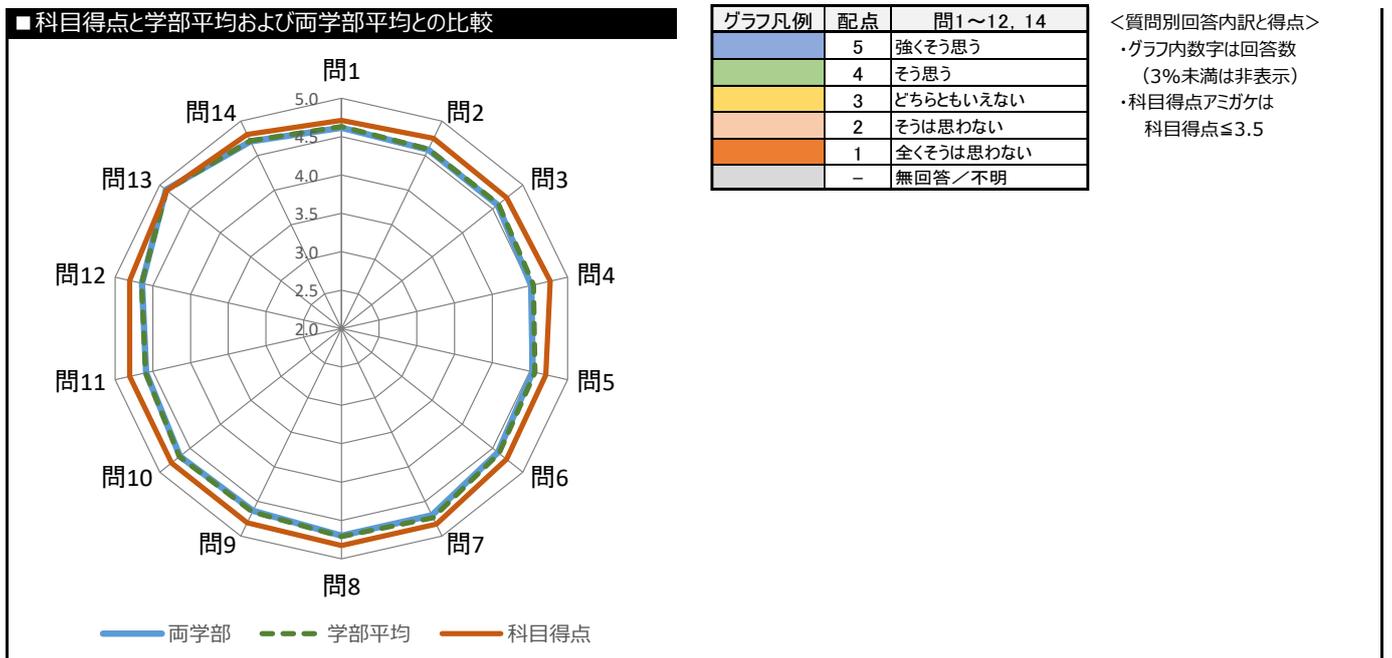
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	発達看護学概論	[1M0102]	履修者数	73	回答率	
教員名	江本 リナ		回答数	紙	52	71.2%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
71.2%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.71	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.75	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.73	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.77	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.71	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 42% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.73	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 44% 'Strongly agree' and 7% 'Agree']						4.83	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 44% 'Strongly agree' and 7% 'Agree']						4.83	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.81	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.81	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.81	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.81	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree' and 4% 'Agree']						4.88	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.81	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.78	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

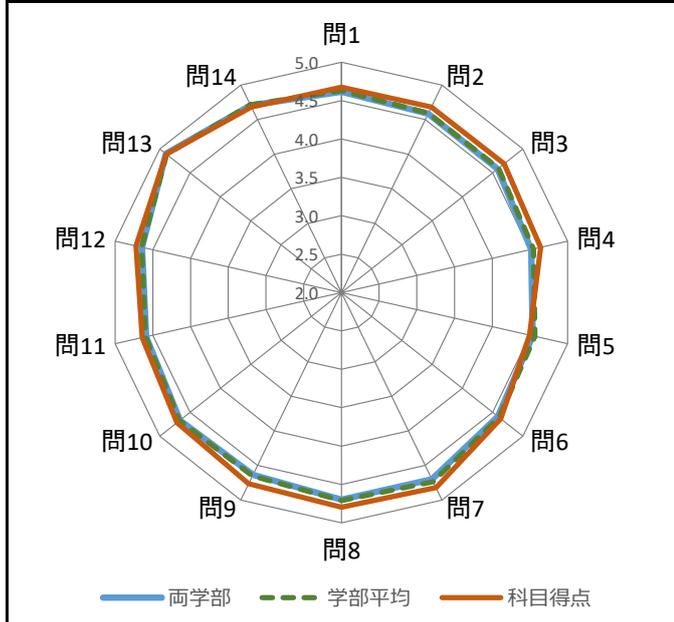


科目名	発達看護学(成人期の看護)	[1M0200]	履修者数	145	回答率	
教員名	本庄 恵子		回答数	紙	124	85.5%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
85.5%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 87% 'Strongly agree' and 33% 'Agree']						4.67	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 89% 'Strongly agree' and 30% 'Agree']						4.68	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 92% 'Strongly agree' and 24% 'Agree', 7% 'Disagree']						4.69	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 83% 'Strongly agree' and 38% 'Agree']						4.64	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 77% 'Strongly agree' and 36% 'Agree', 5% 'Disagree', 4% 'Strongly disagree']						4.50	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 85% 'Strongly agree' and 31% 'Agree', 7% 'Disagree']						4.63	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 102% 'Strongly agree' and 20% 'Agree']						4.82	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 99% 'Strongly agree' and 23% 'Agree']						4.80	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 97% 'Strongly agree' and 23% 'Agree']						4.76	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 93% 'Strongly agree' and 28% 'Agree']						4.72	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 87% 'Strongly agree' and 30% 'Agree', 5% 'Disagree']						4.64	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 93% 'Strongly agree' and 26% 'Agree', 4% 'Disagree']						4.72	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 111% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.89	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 89% 'Strongly agree' and 29% 'Agree', 5% 'Disagree']						4.68	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.70	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

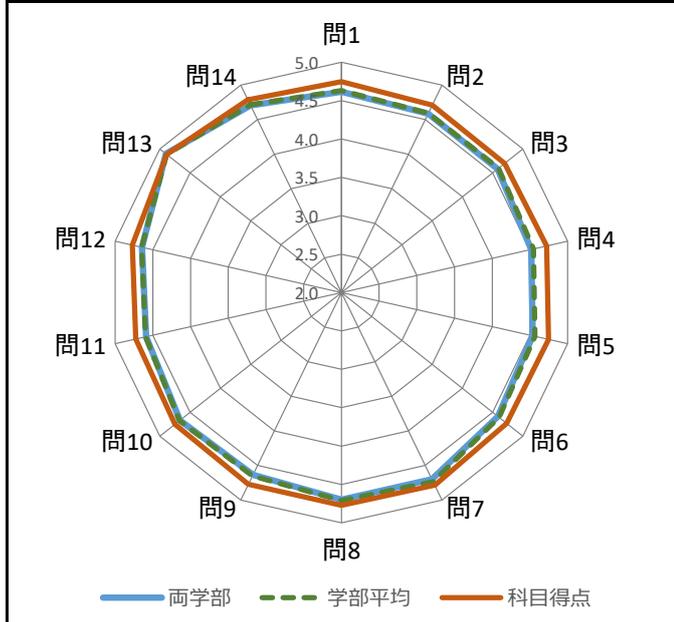
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	発達看護学 I ②	[1M0400]	履修者数	135	回答率	
教員名	新田 真弓		回答数	紙	80	59.3%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
59.3%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 59% blue, 20% green]						4.75	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 59% blue, 19% green]						4.71	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 59% blue, 20% green]						4.70	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 58% blue, 20% green]						4.72	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 59% blue, 20% green]						4.75	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 60% blue, 18% green]						4.73	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 62% blue, 17% green]						4.78	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 61% blue, 18% green]						4.77	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 61% blue, 18% green]						4.77	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 61% blue, 18% green]						4.75	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 61% blue, 18% green]						4.73	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 62% blue, 16% green]						4.77	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 70% blue, 9% green]						4.89	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 63% blue, 17% green]						4.79	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.76	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

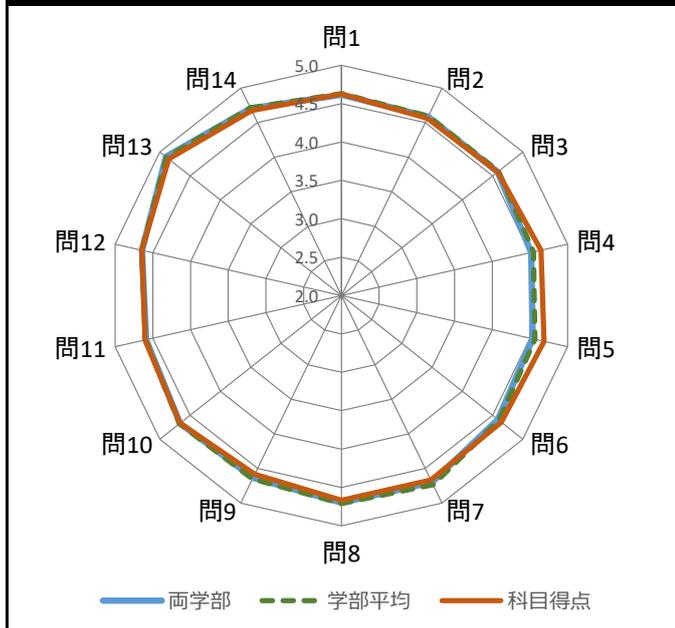
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	発達看護学Ⅱ②	[1M0601]	履修者数	70	回答率	
教員名	江本 リナ		回 紙	48	68.6%	68.6%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 31 responses for 'Strongly agree' and 16 for 'Agree']						4.63	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 30 responses for 'Strongly agree' and 17 for 'Agree']						4.56	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 31 responses for 'Strongly agree' and 16 for 'Agree']						4.58	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 31 responses for 'Strongly agree' and 17 for 'Agree']						4.65	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 33 responses for 'Strongly agree' and 15 for 'Agree']						4.69	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 32 responses for 'Strongly agree' and 15 for 'Agree']						4.65	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 32 responses for 'Strongly agree' and 16 for 'Agree']						4.67	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 32 responses for 'Strongly agree' and 16 for 'Agree']						4.67	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 31 responses for 'Strongly agree' and 16 for 'Agree']						4.58	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 32 responses for 'Strongly agree' and 16 for 'Agree']						4.67	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 31 responses for 'Strongly agree' and 16 for 'Agree']						4.60	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 31 responses for 'Strongly agree' and 17 for 'Agree']						4.65	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 41 responses for 'Strongly agree' and 7 for 'Agree']						4.85	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 32 responses for 'Strongly agree' and 13 for 'Agree' and 2 for 'Disagree']						4.67	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.65	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

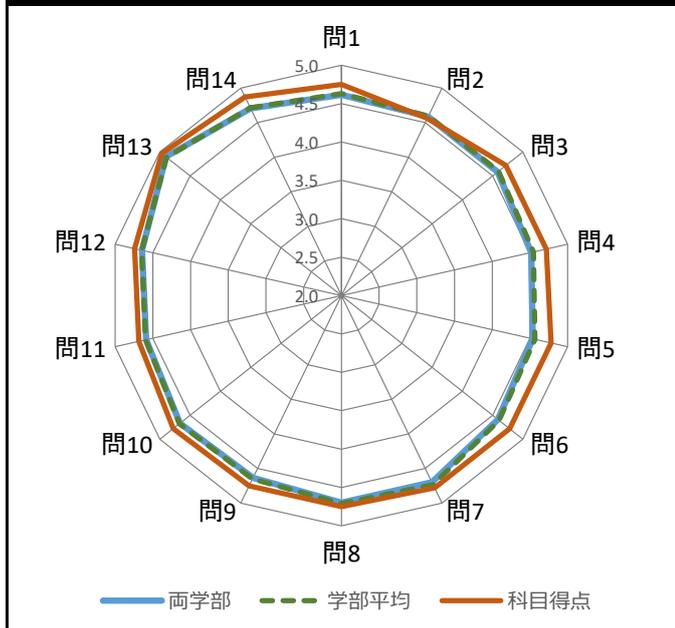
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	発達看護学Ⅱ②	[1M0602]	履修者数	68	回答率	
教員名	江本 リナ		紙	32	47.1%	47.1%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 24 blue, 8 green]						4.75	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 22 blue, 8 green, 2 orange]						4.56	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 23 blue, 9 green]						4.72	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 23 blue, 9 green]						4.72	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 25 blue, 7 green]						4.78	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 25 blue, 7 green]						4.78	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 25 blue, 7 green]						4.78	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 24 blue, 8 green]						4.75	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 24 blue, 8 green]						4.75	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 25 blue, 7 green]						4.78	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 23 blue, 8 green, 1 orange]						4.69	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 23 blue, 8 green, 1 orange]						4.74	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 30 blue, 11 green, 1 orange]						4.97	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 27 blue, 4 green, 1 orange]						4.87	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.76	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

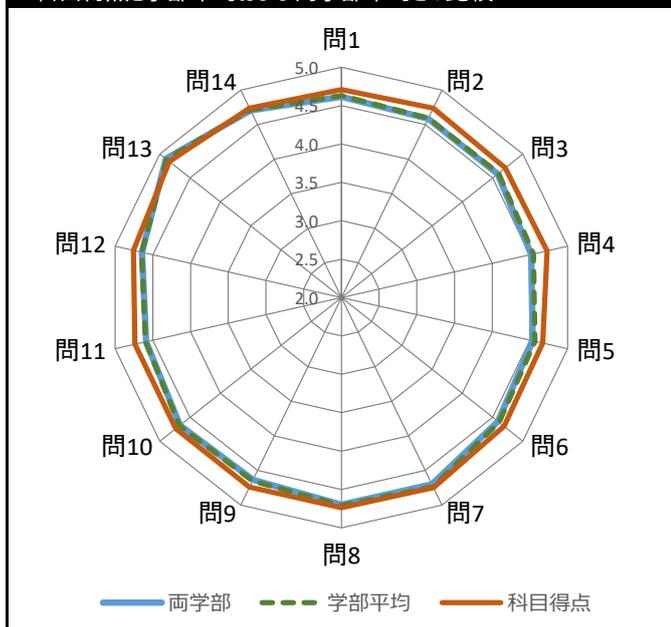
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	発達看護学Ⅲ②	[1M0800]	履修者数	135	回答率	
教員名	清田 明美		回答数	紙	103	76.3%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
76.3%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 73% blue, 30% green]						4.71	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 76% blue, 27% green]						4.74	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 74% blue, 28% green]						4.71	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 75% blue, 28% green]						4.73	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 72% blue, 29% green]						4.67	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 72% blue, 30% green]						4.69	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 77% blue, 26% green]						4.75	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 76% blue, 27% green]						4.74	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 76% blue, 27% green]						4.74	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 76% blue, 27% green]						4.74	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 76% blue, 27% green]						4.74	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 78% blue, 25% green]						4.76	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 87% blue, 16% green]						4.84	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 76% blue, 27% green]						4.74	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.73	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

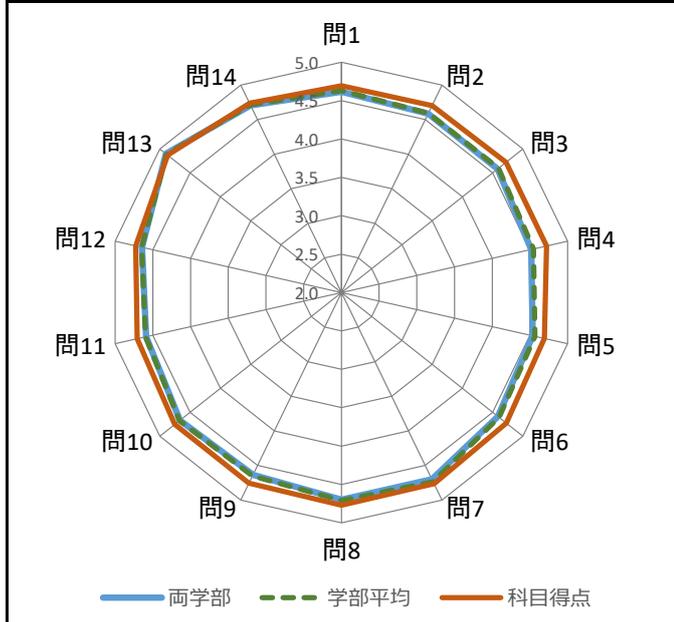
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	慢性期ケア	[1N0200]	履修者数	147	回答率	
教員名	田中 孝美		回答数	紙	111	75.5%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
75.5%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 82% blue, 18% green]						4.69	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 82% blue, 18% green]						4.70	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 85% blue, 15% green]						4.72	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 84% blue, 16% green]						4.72	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 81% blue, 19% green]						4.69	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 87% blue, 13% green]						4.73	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 89% blue, 11% green]						4.76	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 89% blue, 11% green]						4.77	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 88% blue, 12% green]						4.75	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 88% blue, 12% green]						4.75	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 83% blue, 17% green]						4.71	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 86% blue, 14% green]						4.73	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 99% blue, 1% green]						4.87	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 87% blue, 13% green]						4.74	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.74	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

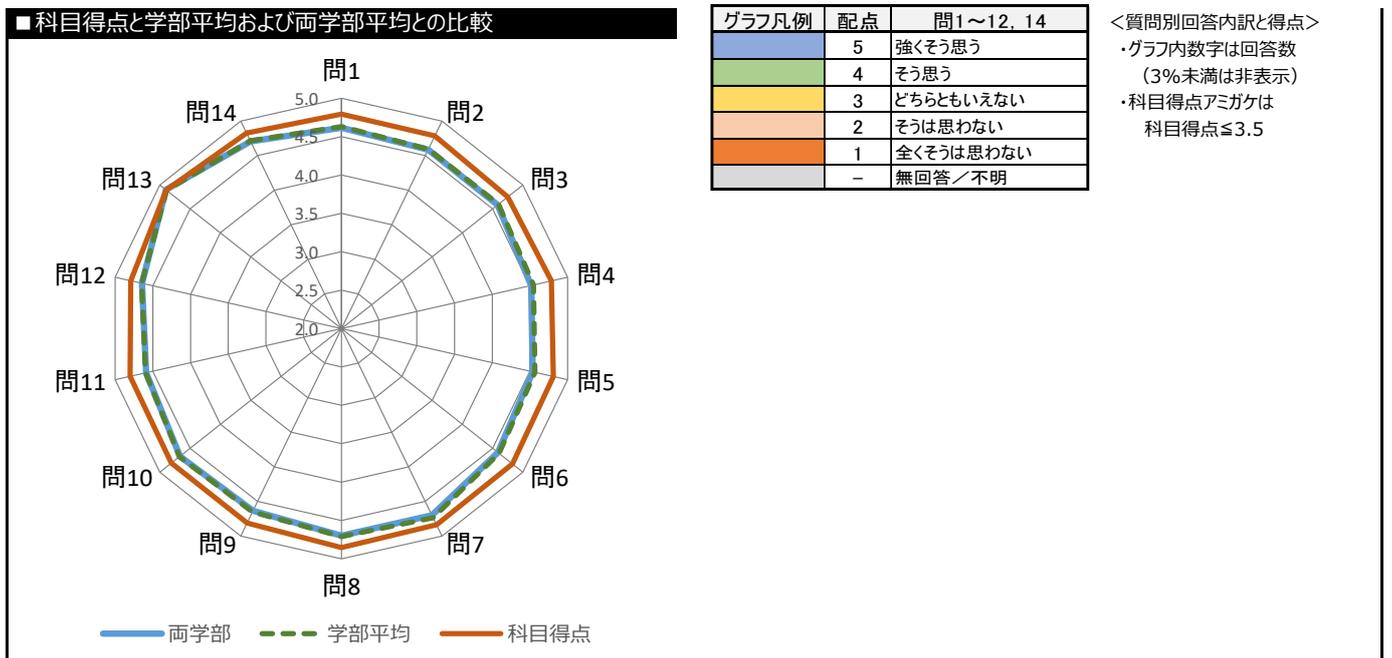
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	急性期ケア	[1N0300]	履修者数	148	回答率	
教員名	三浦 英恵		紙	116	78.4%	78.4%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 94% blue, 20% green]						4.79	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 93% blue, 21% green]						4.78	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 91% blue, 21% green, 4% yellow]						4.75	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 92% blue, 23% green]						4.78	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 95% blue, 20% green]						4.81	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 97% blue, 18% green]						4.83	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 98% blue, 17% green]						4.84	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 100% blue, 15% green]						4.85	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 96% blue, 18% green]						4.81	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 95% blue, 20% green]						4.81	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 94% blue, 21% green]						4.80	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 93% blue, 22% green]						4.79	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 105% blue, 10% green]						4.90	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 99% blue, 15% green]						4.83	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.81	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

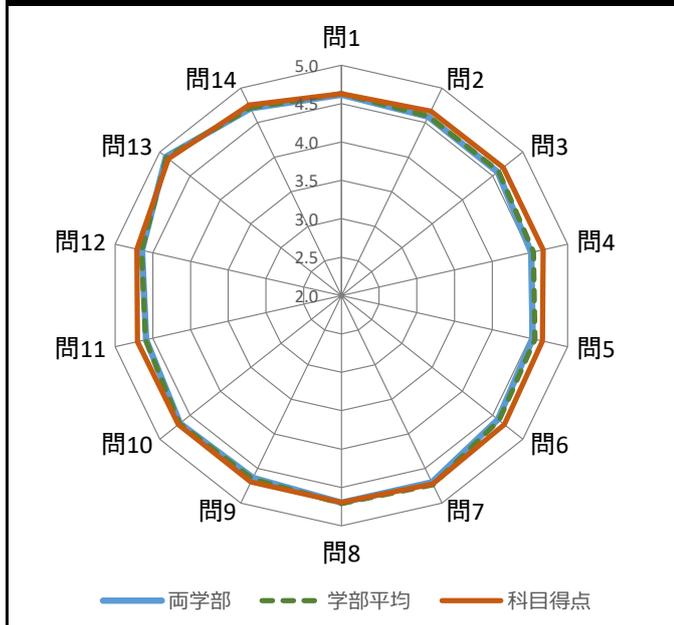


科目名	緩和・終末期ケア	[1N0400]	履修者数	142	回答率	
教員名	吉田 みつ子		回答数	紙	105	73.9%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
73.9%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 68% blue, 35% green]							4.63	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 71% blue, 33% green]							4.67	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 72% blue, 32% green]							4.68	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 72% blue, 32% green]							4.68	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 71% blue, 33% green]							4.67	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 74% blue, 30% green]							4.70	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 77% blue, 27% green]							4.72	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 74% blue, 30% green]							4.70	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 74% blue, 30% green]							4.70	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 74% blue, 30% green]							4.70	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 75% blue, 29% green]							4.70	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 75% blue, 28% green]							4.71	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 90% blue, 15% green]							4.86	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 79% blue, 26% green]							4.75	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.70	4.65	4.64	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

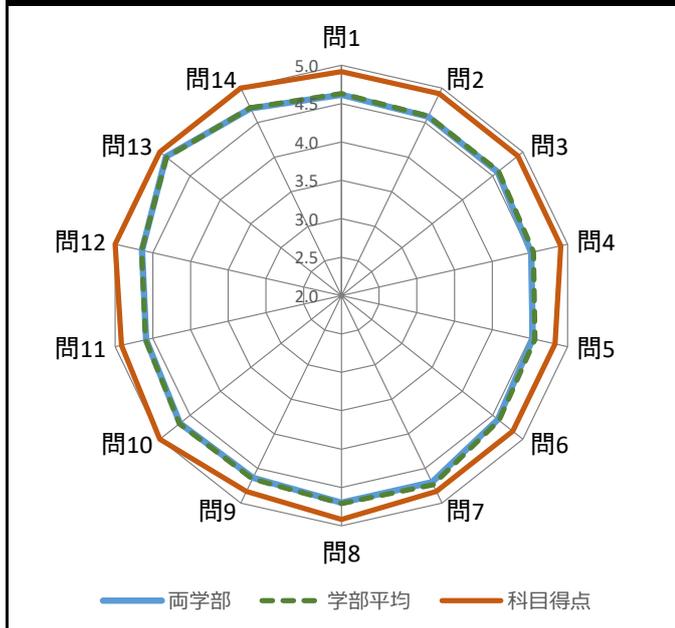
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	保健福祉行政論	[100300]	履修者数	20	回答率	
教員名	井口 理		回 紙	12	60.0%	60.0%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 11 blue, 1 green]						4.92	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 11 blue, 1 green]						4.92	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 11 blue, 1 green]						4.92	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 10 blue, 1 green, 1 grey]						4.91	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 10 blue, 2 green]						4.83	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 10 blue, 2 green]						4.83	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 11 blue, 1 yellow]						4.83	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 11 blue, 1 green]						4.92	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 11 blue, 1 yellow]						4.83	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 12 blue]						5.00	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 11 blue, 1 green]						4.92	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 12 blue]						5.00	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 12 blue]						5.00	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 12 blue]						5.00	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.92	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

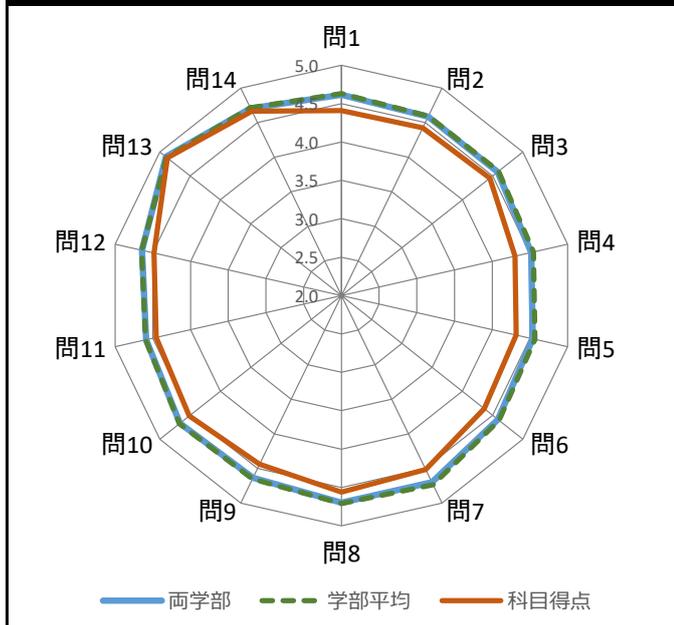
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	在宅看護学	[100500]	履修者数	147	回答率	
教員名	石田 千絵		回 紙	66	44.9%	44.9%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 34 responses for 'Strongly agree' and 28 for 'Agree']						3	4.41	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 34 responses for 'Strongly agree' and 27 for 'Agree']						4	4.42	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 34 responses for 'Strongly agree' and 29 for 'Agree']						2	4.45	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 34 responses for 'Strongly agree' and 24 for 'Agree']						2 6	4.30	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 34 responses for 'Strongly agree' and 24 for 'Agree']						4 3	4.32	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 34 responses for 'Strongly agree' and 26 for 'Agree']						3 2	4.36	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 38 responses for 'Strongly agree' and 26 for 'Agree']							4.52	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 38 responses for 'Strongly agree' and 27 for 'Agree']							4.56	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 36 responses for 'Strongly agree' and 26 for 'Agree']						3	4.44	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 38 responses for 'Strongly agree' and 25 for 'Agree']						2	4.52	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 33 responses for 'Strongly agree' and 31 for 'Agree']							4.45	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 35 responses for 'Strongly agree' and 29 for 'Agree']							4.48	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 58 responses for 'Strongly agree' and 8 for 'Agree']							4.88	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 45 responses for 'Strongly agree' and 20 for 'Agree']							4.67	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.48	4.65	4.64	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

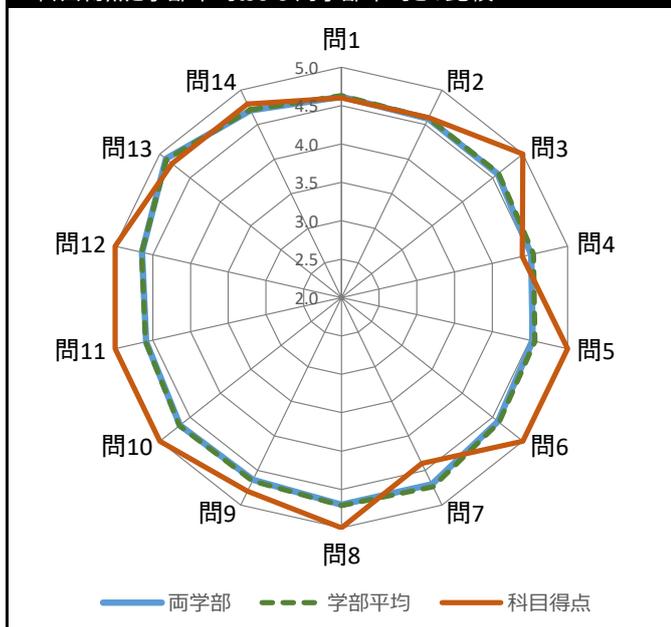
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護管理学Ⅱ	[1P0200]	履修者数	5	回答率	
教員名	安部 陽子		回 紙	5	100.0%	100.0%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[4]						[1]	4.60	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[4]						[1]	4.60	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[5]							5.00	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[3]			[1]	[1]			4.40	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[5]							5.00	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[5]							5.00	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[4]						[1]	4.40	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[5]							5.00	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[4]						[1]	4.80	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[5]							5.00	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[5]							5.00	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[5]							5.00	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[4]						[1]	4.80	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[4]						[1]	4.80	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.81	4.65	4.64	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

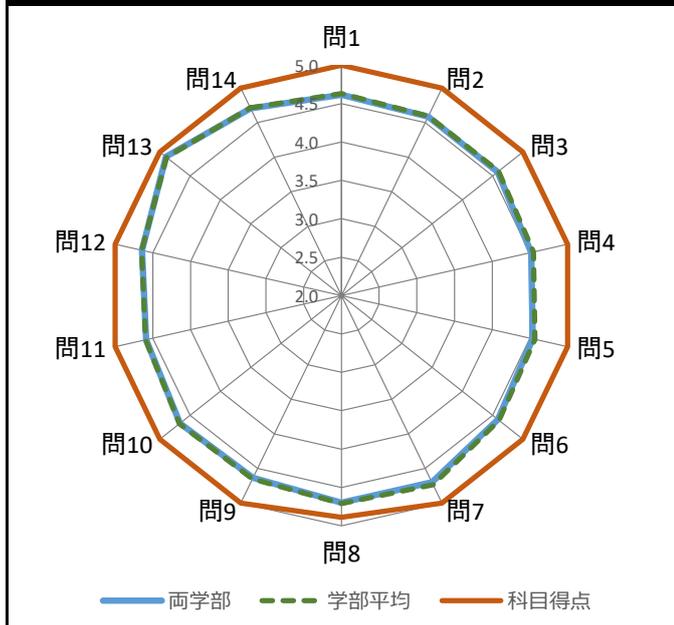
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護教育方法	[1P0500]	履修者数	9	回答率	
教員名	西田 朋子		回 紙	9	100.0%	100.0%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	9						5.00	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	9						5.00	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	9						5.00	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	9						5.00	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	9						5.00	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	9						5.00	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	9						5.00	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	8 1						4.89	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	9						5.00	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	9						5.00	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	9						5.00	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	9						5.00	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	9						5.00	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	9						5.00	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.99	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
■	5	強く思う
■	4	そう思う
■	3	どちらともいえない
■	2	そうは思わない
■	1	全くそうは思わない
■	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

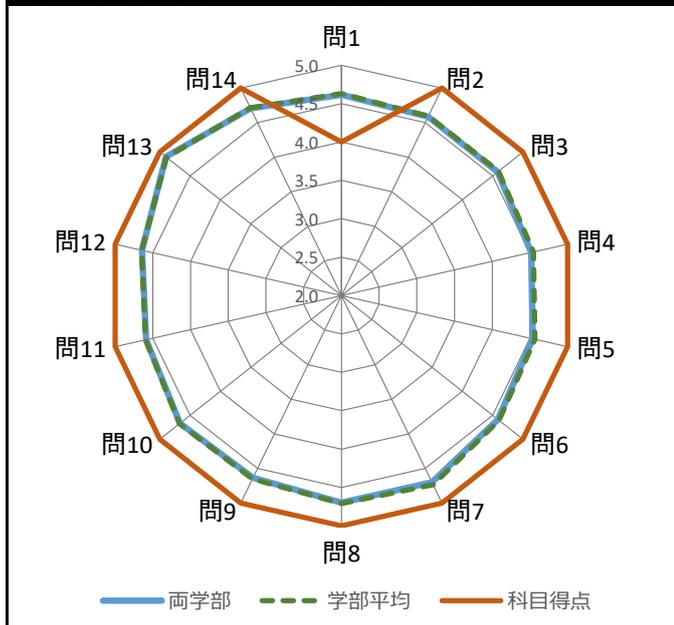
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	応用看護学特論 I ①	[1Q0100]	履修者数	1	回答率	
教員名	安部 陽子		回答数	紙	1	100.0%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
100.0%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	1						4.00	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	1						5.00	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	1						5.00	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	1						5.00	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	1						5.00	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	1						5.00	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	1						5.00	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	1						5.00	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	1						5.00	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	1						5.00	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	1						5.00	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	1						5.00	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	1						5.00	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	1						5.00	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.93	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
■	5	強く思う
■	4	そう思う
■	3	どちらともいえない
■	2	そうは思わない
■	1	全くそうは思わない
■	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

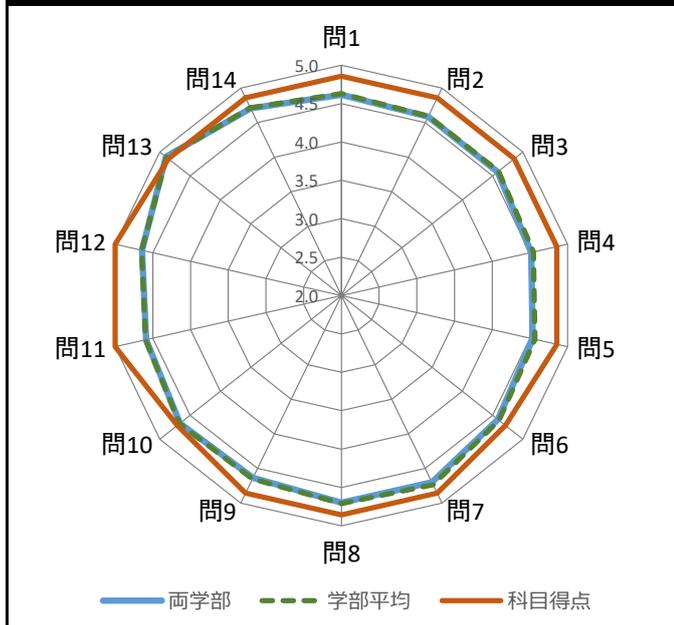
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	応用看護学特論 I ③	[1Q0300]	履修者数	7	回答率	
教員名	江本 リナ		回答数	紙	7	100.0%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
100.0%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 6 responses for '6' and 1 for '5']						4.86	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 6 responses for '6' and 1 for '5']						4.86	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 6 responses for '6' and 1 for '5']						4.86	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 6 responses for '6' and 1 for '5']						4.86	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 6 responses for '6' and 1 for '5']						4.86	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 6 responses for '6' and 1 for '5']						4.71	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 6 responses for '6' and 1 for '5']						4.86	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 6 responses for '6' and 1 for '5']						4.86	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 6 responses for '6' and 1 for '5']						4.86	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 6 responses for '6' and 1 for '5']						4.71	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 7 responses for '6']						5.00	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 7 responses for '6']						5.00	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 6 responses for '6' and 1 for '5']						4.86	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 6 responses for '6' and 1 for '5']						4.86	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.86	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

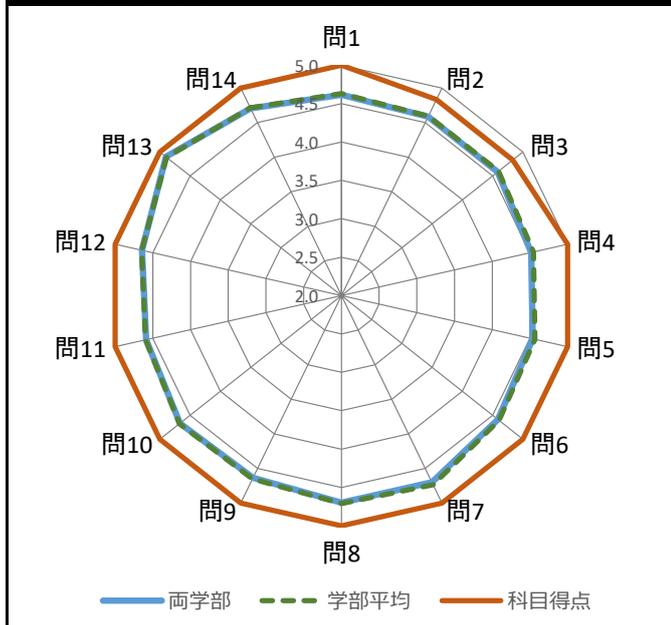
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	応用看護学特論Ⅱ①	[1Q0500]	履修者数	7	回答率	
教員名	古城門 靖子		回答数	紙	6	85.7%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
85.7%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	6						5.00	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5					1	4.83	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5					1	4.83	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	6						5.00	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	6						5.00	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	6						5.00	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	6						5.00	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	6						5.00	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	6						5.00	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	6						5.00	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	6						5.00	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	6						5.00	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	6						5.00	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	6						5.00	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.98	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
<span style="color:blue">■</span>	5	強く思う
<span style="color:green">■</span>	4	そう思う
<span style="color:yellow">■</span>	3	どちらともいえない
<span style="color:orange">■</span>	2	そうは思わない
<span style="color:red">■</span>	1	全くそうは思わない
<span style="color:gray">■</span>	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

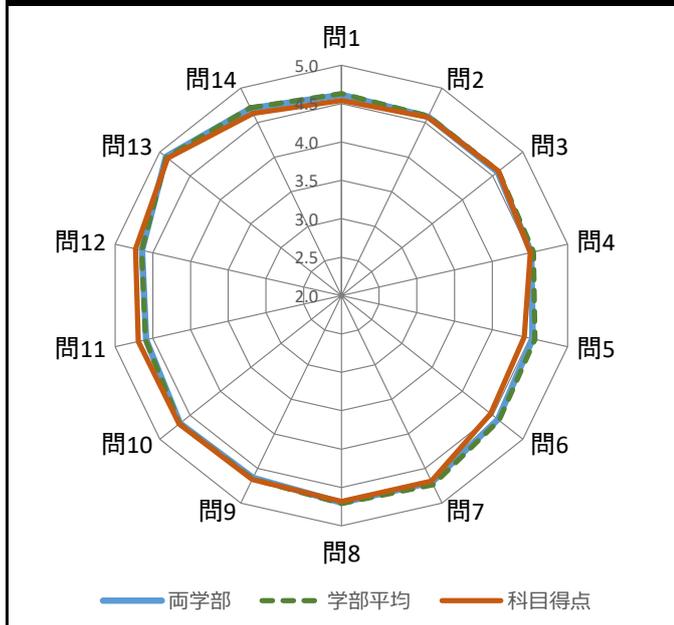
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	国際看護学 I	[1R0100]	履修者数	147	回答率	
教員名	織方 愛		紙	85	57.8%	57.8%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 48% for 'Strongly agree' and 35% for 'Agree']						4.54	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 50% for 'Strongly agree' and 34% for 'Agree']						4.58	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 52% for 'Strongly agree' and 32% for 'Agree']						4.60	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 50% for 'Strongly agree', 29% for 'Agree', and 5% for 'Disagree']						4.51	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 47% for 'Strongly agree', 30% for 'Agree', and 6% for 'Disagree']						4.42	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 47% for 'Strongly agree', 32% for 'Agree', and 5% for 'Disagree']						4.47	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 59% for 'Strongly agree' and 25% for 'Agree']						4.68	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 59% for 'Strongly agree' and 25% for 'Agree']						4.68	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 57% for 'Strongly agree' and 27% for 'Agree']						4.66	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 59% for 'Strongly agree' and 25% for 'Agree']						4.68	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 59% for 'Strongly agree' and 26% for 'Agree']						4.69	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 62% for 'Strongly agree' and 23% for 'Agree']						4.73	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 74% for 'Strongly agree' and 11% for 'Disagree']						4.87	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 57% for 'Strongly agree', 25% for 'Agree', and 3% for 'Disagree']						4.64	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.63	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

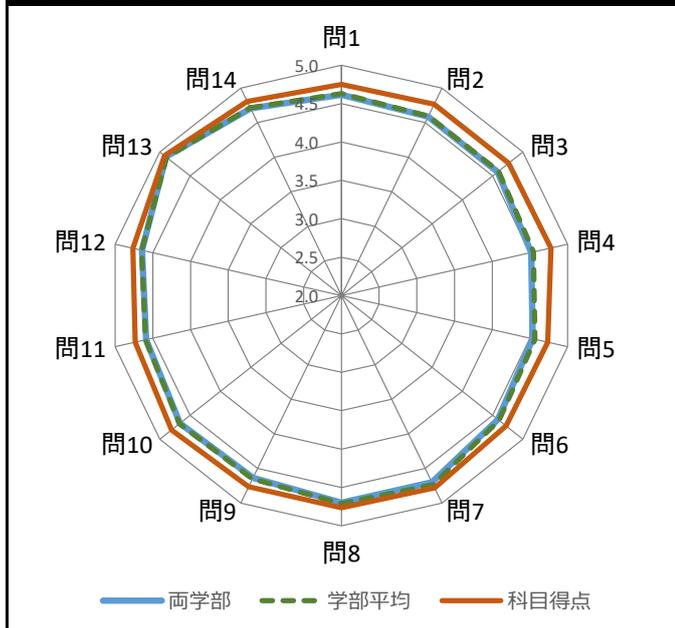
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	災害看護論Ⅱ	[1R0500]	履修者数	130	回答率	
教員名	橋爪 朋子		回 紙	68	52.3%	52.3%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						4.75	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.76	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.76	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.78	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.74	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.72	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.78	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.76	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.76	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.81	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.74	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.76	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 63% 'Strongly agree' and 3% 'Agree']						4.93	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.81	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.78	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

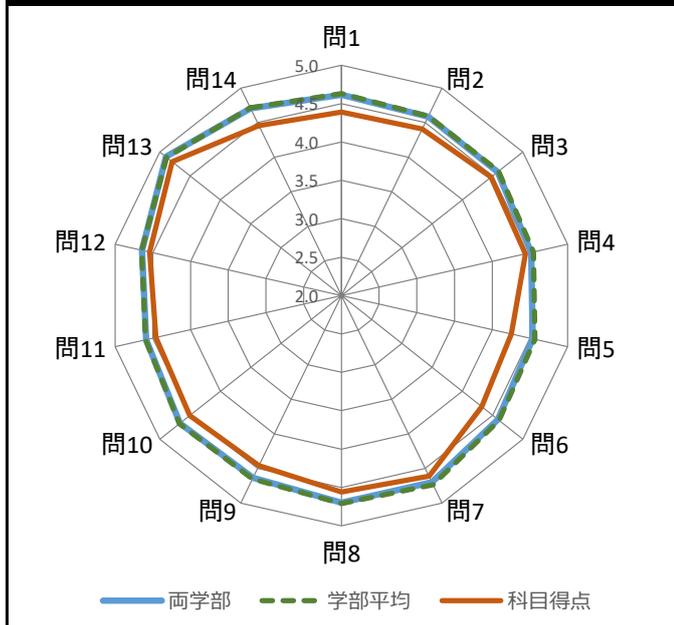
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	研究方法論 I	[1T0101]	履修者数	80	回答率	
教員名	江本 リナ		回 紙	59	73.8%	73.8%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 27% 'Strongly agree', 28% 'Agree', 4% 'Disagree', 41% 'No answer']						4.39	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 28% 'Strongly agree', 28% 'Agree', 2% 'Disagree', 42% 'No answer']						4.41	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 30% 'Strongly agree', 27% 'Agree', 2% 'Disagree', 41% 'No answer']						4.47	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 30% 'Strongly agree', 25% 'Agree', 4% 'Disagree', 41% 'No answer']						4.44	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 26% 'Strongly agree', 25% 'Agree', 5% 'Disagree', 44% 'No answer']						4.25	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 28% 'Strongly agree', 24% 'Agree', 5% 'Disagree', 43% 'No answer']						4.32	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 36% 'Strongly agree', 23% 'Agree', 41% 'No answer']						4.61	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 33% 'Strongly agree', 26% 'Agree', 41% 'No answer']						4.56	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 30% 'Strongly agree', 26% 'Agree', 3% 'Disagree', 41% 'No answer']						4.46	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 31% 'Strongly agree', 27% 'Agree', 42% 'No answer']						4.51	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 31% 'Strongly agree', 25% 'Agree', 2% 'Disagree', 42% 'No answer']						4.46	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 33% 'Strongly agree', 25% 'Agree', 42% 'No answer']						4.54	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree', 12% 'Agree', 41% 'No answer']						4.80	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 30% 'Strongly agree', 26% 'Agree', 3% 'Disagree', 41% 'No answer']						4.46	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.48	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

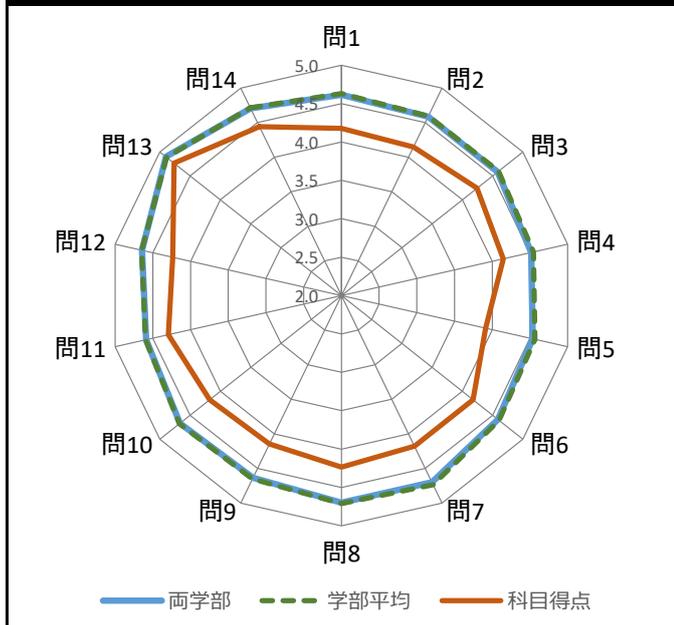
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	研究方法論 I	[1T0102]	履修者数	67	回答率	
教員名	江本 リナ		回 紙	34	50.7%	50.7%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	14	15	3	0	0	0	4.18	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	14	15	2	2	0	0	4.15	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	14	15	2	2	1	0	4.24	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	15	14	2	2	0	0	4.15	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	13	12	5	3	0	0	3.91	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	15	15	0	0	0	2	4.18	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	15	15	0	0	0	2	4.18	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	17	13	0	0	0	2	4.24	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	15	15	0	0	0	3	4.15	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	15	15	0	0	0	2	4.18	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	17	14	0	0	0	2	4.29	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	17	13	0	0	0	2	4.24	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	26	8	0	0	0	0	4.76	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	18	14	0	0	0	0	4.44	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.23	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
Blue	5	強く思う
Green	4	思う
Yellow	3	どちらともいえない
Orange	2	そうは思わない
Red	1	全くそうは思わない
Grey	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

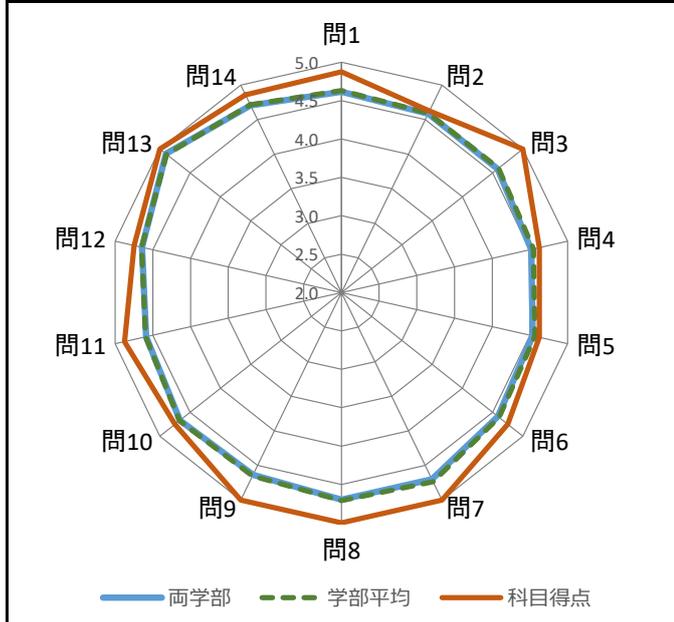
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	研究基礎 I	[1T0601]	履修者数	14	回答率	
教員名	角田 敦彦		回答数	紙	8	57.1%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
57.1%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 7 responses for '役に立った' and 1 for '役に立たなかった']						4.88	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 6 responses for '効果的だった' and 1 for '効果的ではなかった']						4.63	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 8 responses for '適切だった']						5.00	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 7 responses for 'わかりやすかった' and 1 for 'わかりやすくない']						4.63	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 6 responses for '興味のあるものだった' and 1 for '興味のないものだった']						4.63	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 6 responses for '価値があった' and 2 for '価値がなかった']						4.75	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 8 responses for '適切だった']						5.00	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 8 responses for '適切だった']						5.00	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 8 responses for '適切だった']						5.00	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 6 responses for '伝わってきた' and 2 for '伝わってこなかった']						4.75	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 7 responses for '適切だった' and 1 for '適切ではなかった']						4.88	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 7 responses for '適切に応答した' and 1 for '適切に応答しなかった']						4.75	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 7 responses for '出席率が高い' and 1 for '出席率が低い']						5.00	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 6 responses for '積極的に取り組んだ' and 1 for '積極的に取り組まなかった']						4.86	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.84	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

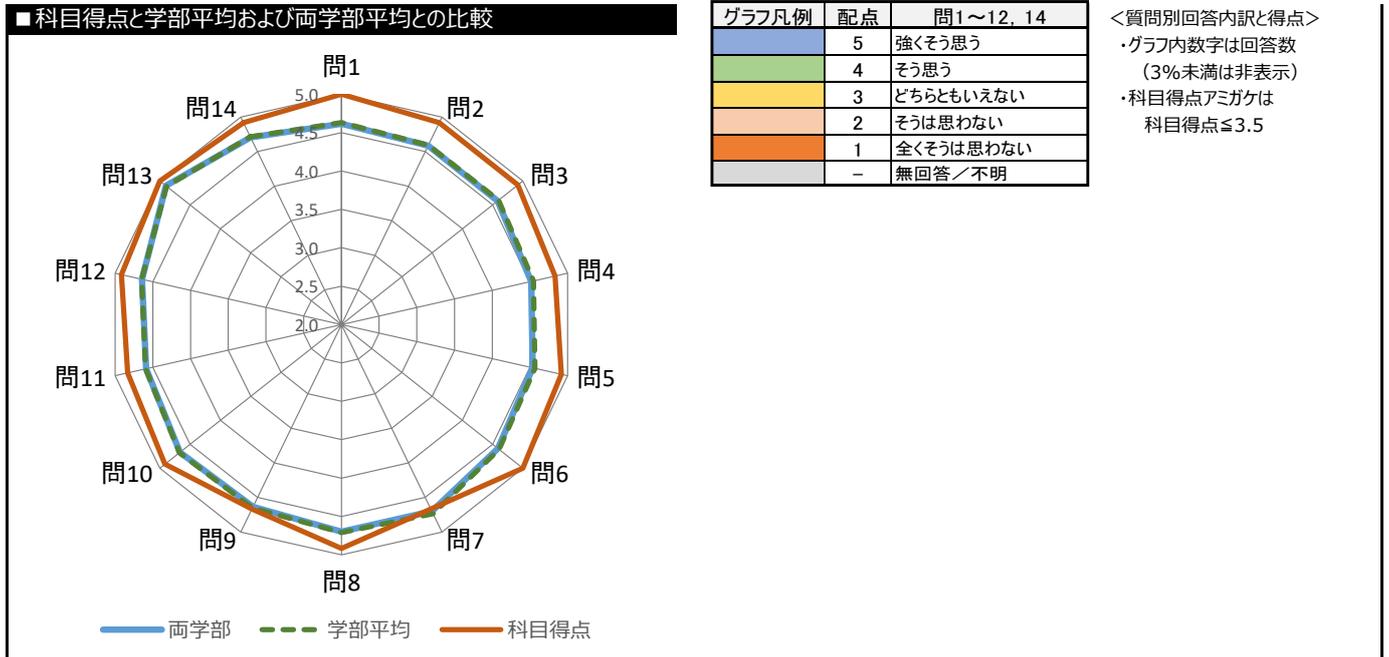
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	研究基礎 I	[1T0602]	履修者数	14	回答率	
教員名	渋谷 真樹		回 紙	12	85.7%	85.7%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	12							5.00	4.63	4.62	
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	11						1	4.92	4.59	4.58	
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	11						1	4.92	4.60	4.58	
4	授業の内容はわかりやすかった。	10						2	4.83	4.55	4.52	
5	授業の内容は興味のあるものだった。	11						1	4.92	4.57	4.54	
6	この授業は自分にとって価値があった。	12							5.00	4.61	4.59	
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	9						2	1	4.67	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	11						1	4.92	4.71	4.70	
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	10						1	1	4.67	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	11						1	4.92	4.68	4.67	
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	10						2	4.83	4.60	4.59	
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	11						1	4.92	4.65	4.64	
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	12							5.00	4.89	4.90	
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	11						1	4.92	4.71	4.71	
<b>問1~14全問平均</b>								4.89	4.65	4.64		

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

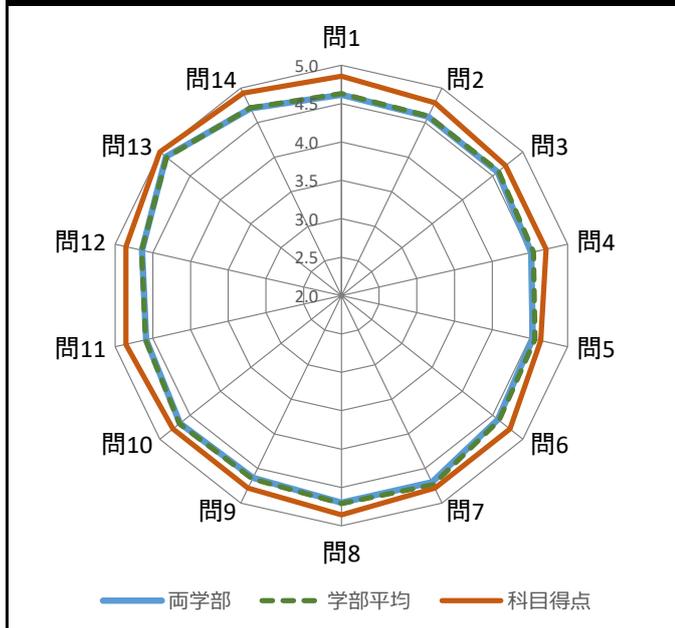


科目名	研究基礎 I	[1T0603]	履修者数	14	回答率	
教員名	井上 明宏		回答数	紙	14	100.0%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 12 responses for '役に立った' and 2 for '役に立たなかった']						4.86	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 11 responses for '効果的だった' and 3 for '効果的ではなかった']						4.79	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 11 responses for '適切だった' and 2 for '適切ではなかった' and 1 for 'わからない']						4.71	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 11 responses for 'わかりやすかった' and 2 for 'わかりやすくない'] and 1 for 'わからない']						4.71	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 11 responses for '興味のあるものだった' and 1 for '興味のないものだった' and 2 for 'わからない']						4.64	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 11 responses for '価値があった' and 3 for '価値がなかった']						4.79	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 11 responses for '適切だった' and 3 for '適切ではなかった']						4.79	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 12 responses for '適切だった' and 2 for '適切ではなかった']						4.86	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 11 responses for '適切だった' and 3 for '適切ではなかった']						4.79	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 11 responses for '伝わってきた' and 3 for '伝わってこなかった']						4.79	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 12 responses for '適切だった' and 2 for '適切ではなかった']						4.86	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 12 responses for '適切だった' and 2 for '適切ではなかった']						4.86	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 14 responses for '出席率が高い']						5.00	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 13 responses for '意欲的・積極的に取り組んだ' and 1 for '意欲的・積極的でない']						4.93	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.81	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

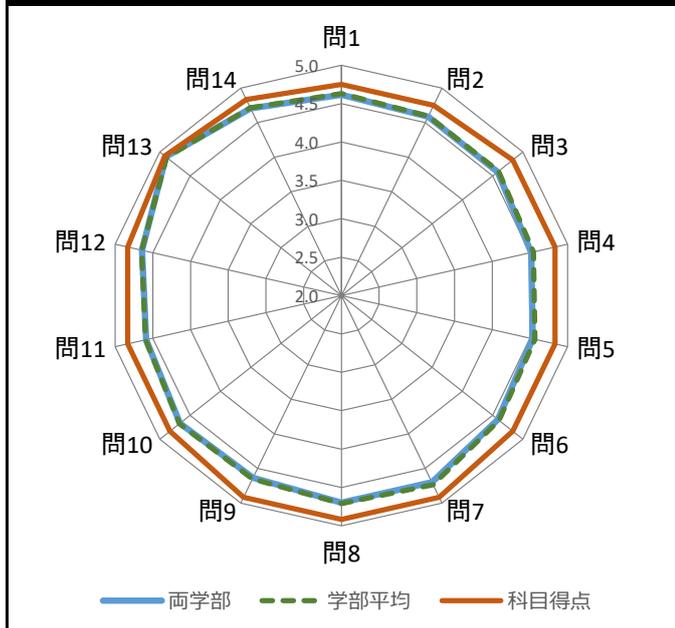
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	研究基礎 I	[1T0604]	履修者数	14	回答率	
教員名	川崎 洋平		回 紙	12	85.7%	85.7%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 9 blue and 3 green segments]						4.75	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 9 blue and 3 green segments]						4.75	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 10 blue and 2 green segments]						4.83	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 10 blue and 2 green segments]						4.83	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 10 blue and 2 green segments]						4.83	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 10 blue and 2 green segments]						4.83	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 11 blue and 1 green segment]						4.92	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 11 blue and 1 green segment]						4.92	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 11 blue and 1 green segment]						4.92	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 10 blue and 2 green segments]						4.83	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 10 blue and 2 green segments]						4.83	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 10 blue and 2 green segments]						4.83	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 11 blue and 1 green segment]						4.92	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 10 blue and 2 green segments]						4.83	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.85	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

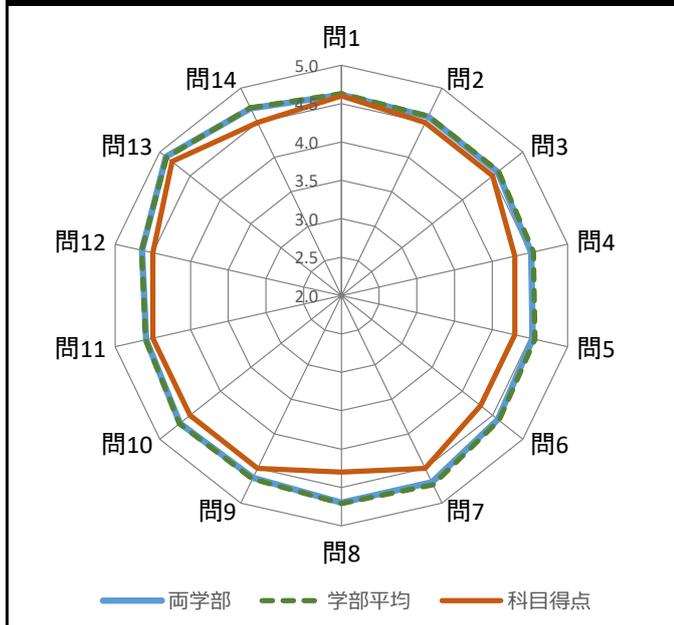
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	研究基礎 I	[1T0605]	履修者数	14	回答率	
教員名	遠藤 公久		紙	10	71.4%	71.4%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 6 'Strongly agree' and 4 'Agree' responses]						4.60	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 5 'Strongly agree' and 5 'Agree' responses]						4.50	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 5 'Strongly agree' and 5 'Agree' responses]						4.50	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 5 'Strongly agree', 4 'Agree', and 1 'Disagree' responses]						4.30	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 5 'Strongly agree', 4 'Agree', and 1 'Disagree' responses]						4.30	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 5 'Strongly agree', 4 'Agree', and 1 'Disagree' responses]						4.30	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 5 'Strongly agree' and 5 'Agree' responses]						4.50	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 5 'Strongly agree', 4 'Agree', and 1 'Disagree' responses]						4.30	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 5 'Strongly agree' and 5 'Agree' responses]						4.50	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 5 'Strongly agree' and 5 'Agree' responses]						4.50	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 5 'Strongly agree' and 5 'Agree' responses]						4.50	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 5 'Strongly agree' and 5 'Agree' responses]						4.50	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 8 'Strongly agree' and 2 'Disagree' responses]						4.80	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 5 'Strongly agree' and 5 'Agree' responses]						4.50	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.47	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

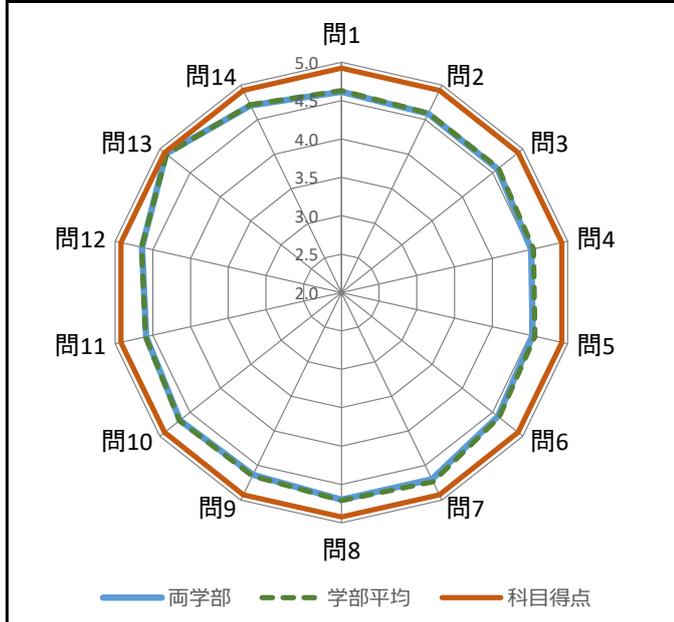
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	研究基礎 I	[1T0606]	履修者数	14	回答率	
教員名	遠藤 花子		紙	13	92.9%	92.9%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 100% response]						1	4.92	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 100% response]						1	4.92	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 100% response]						1	4.92	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 100% response]						1	4.92	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 100% response]						1	4.92	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 100% response]						1	4.92	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 100% response]						1	4.92	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 100% response]						1	4.92	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 100% response]						1	4.92	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 100% response]						1	4.92	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 100% response]						1	4.92	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 100% response]						1	4.92	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 100% response]						1	4.92	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 100% response]						1	4.92	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.92	4.65	4.64	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

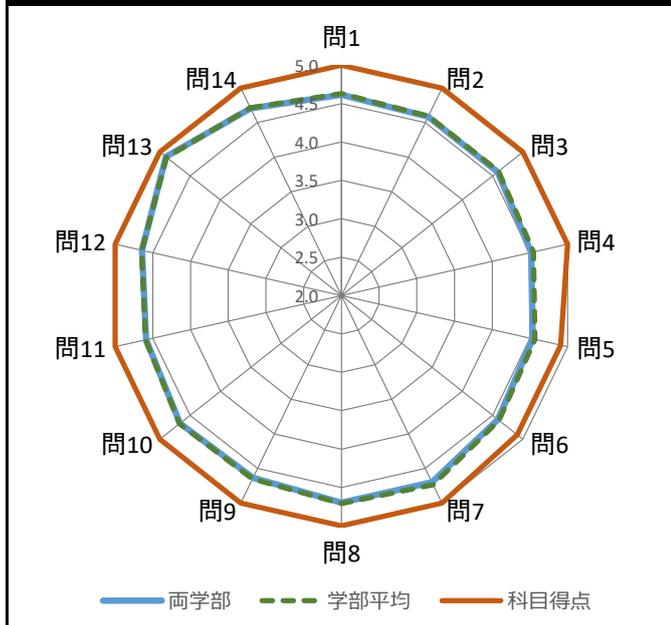
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	研究基礎 I	[1T0607]	履修者数	13	回答率	
教員名	鷹田 佳典		回答数	紙	11	84.6%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
84.6%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	11							5.00	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	11							5.00	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	11							5.00	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	11							5.00	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	10					1		4.91	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	10					1		4.91	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	11							5.00	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	11							5.00	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	11							5.00	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	11							5.00	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	11							5.00	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	11							5.00	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	11							5.00	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	11							5.00	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.99	4.65	4.64	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
<span style="color:blue">■</span>	5	強く思う
<span style="color:green">■</span>	4	そう思う
<span style="color:yellow">■</span>	3	どちらともいえない
<span style="color:orange">■</span>	2	そうは思わない
<span style="color:red">■</span>	1	全くそうは思わない
<span style="color:gray">■</span>	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

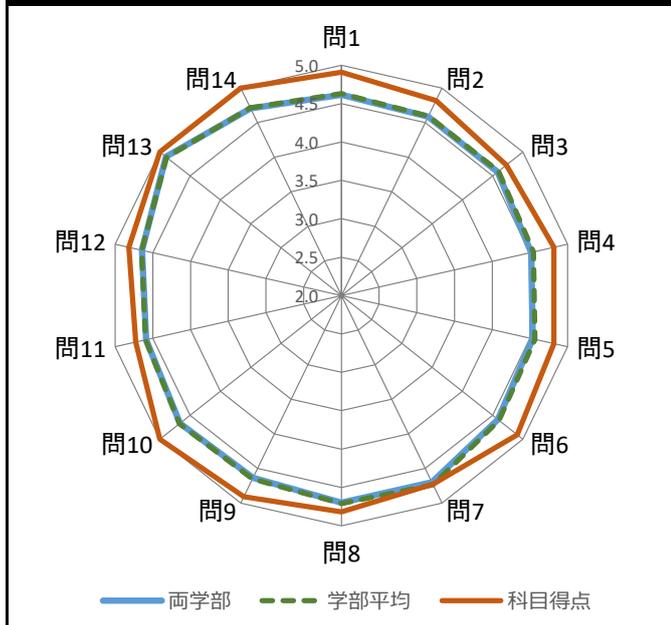
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	研究基礎 I	[1T0608]	履修者数	13	回答率	
教員名	越後 敬子		回 紙	11	84.6%	84.6%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 10 responses for '役に立った']						1	4.91	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 10 responses for '効果的だった']						1	4.82	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 10 responses for '適切だった']						1	4.73	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 10 responses for 'わかりやすかった']						1	4.82	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 10 responses for '興味のあるものだった']						1	4.82	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 10 responses for '価値があった']						1	4.91	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 10 responses for '正規の時間に始まり、終わった']						1	4.73	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 10 responses for 'シラバスに沿った授業が行われていた']						1	4.82	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 10 responses for '授業の進行速度は適切だった']						1	4.91	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 11 responses for '教員の熱意が伝わってきた']							5.00	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 10 responses for '教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった']						1	4.73	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 10 responses for '教員は学生の質問や発言に適切に応答した']						1	4.82	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 11 responses for '私の授業への出席率は...だった']							5.00	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 11 responses for '私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ']							5.00	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.86	4.65	4.64	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

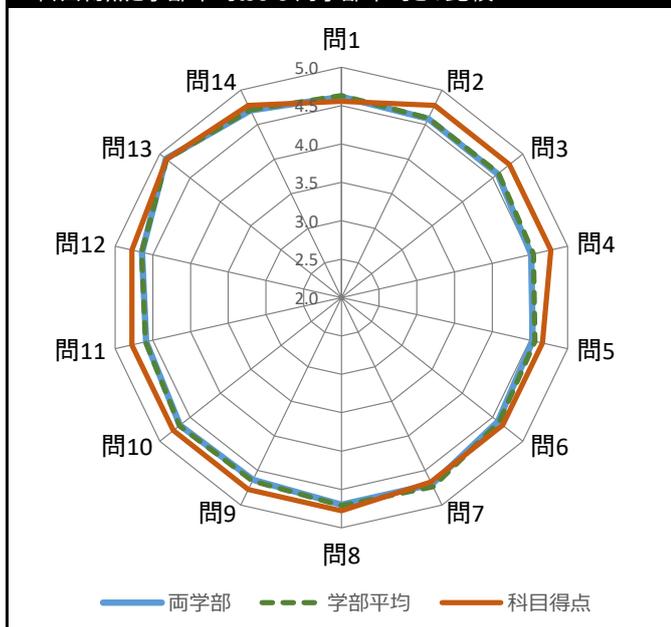
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	研究基礎 I	[1T0609]	履修者数	13	回答率	
教員名	趙 秋華		回 紙	9	69.2%	69.2%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 5 blue, 4 green]						4.56	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 7 blue, 2 green]						4.78	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 7 blue, 2 green]						4.78	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 7 blue, 2 green]						4.78	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 6 blue, 3 green]						4.67	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 6 blue, 3 green]						4.67	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 6 blue, 3 green]						4.67	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 7 blue, 2 green]						4.78	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 7 blue, 2 green]						4.78	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 7 blue, 2 green]						4.78	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 7 blue, 2 green]						4.78	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 7 blue, 2 green]						4.78	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 8 blue, 1 green]						4.89	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 7 blue, 2 green]						4.78	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.75	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

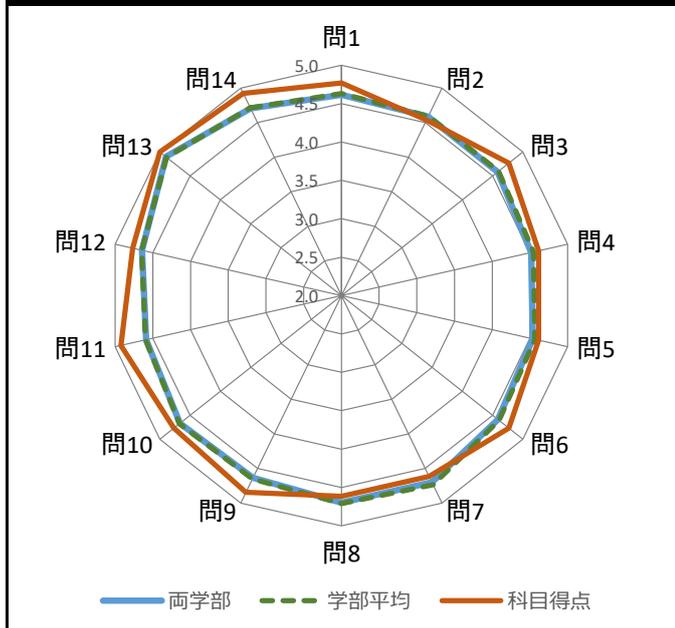
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	研究基礎 I	[1T0610]	履修者数	13	回答率	
教員名	鈴木 勝己		紙	13	100.0%	100.0%
学部	看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree' and 3 'Agree']						4.77	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 8 'Strongly agree', 4 'Agree', 1 'Disagree']						4.54	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree' and 3 'Agree']						4.77	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree', 1 'Disagree', 2 'Strongly disagree']						4.62	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree', 1 'Disagree', 2 'Strongly disagree']						4.62	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree' and 3 'Agree']						4.77	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 9 'Strongly agree', 3 'Agree', 1 'Disagree']						4.62	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree', 1 'Disagree', 2 'Strongly disagree']						4.62	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 11 'Strongly agree' and 2 'Agree']						4.85	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree' and 3 'Agree']						4.77	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 12 'Strongly agree' and 1 'Disagree']						4.92	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 11 'Strongly agree', 1 'Disagree', 1 'Strongly disagree']						4.77	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 13 'Strongly agree']						5.00	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 12 'Strongly agree' and 1 'Disagree']						4.92	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.75	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

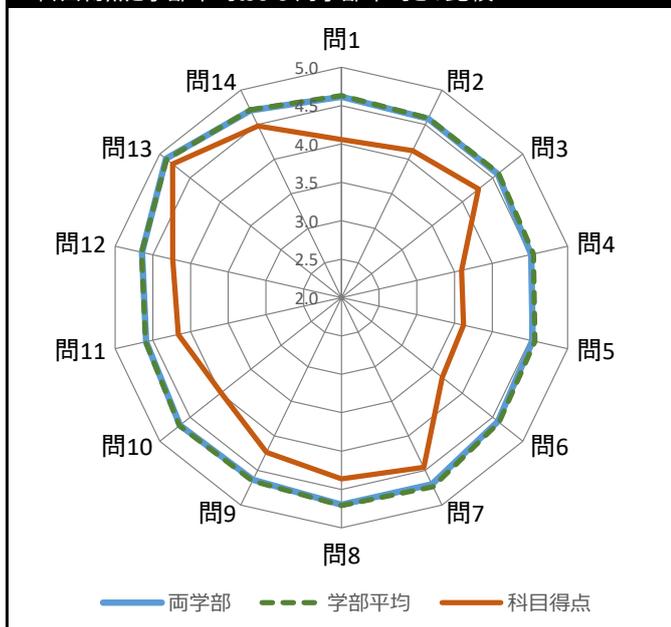
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	研究基礎Ⅱ	[1T0700]	履修者数	142	回答率	
教員名	川崎 修一		回答数	紙	106	74.6%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
74.6%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	48	32	14	5	6		4.06	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	53	29	14	4	6		4.12	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	56	33	9	5			4.27	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	44	16	16	19	11		3.59	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	40	19	24	10	12		3.62	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	42	20	23	9	12		3.67	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	72	21	7	5			4.45	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	66	23	10	6			4.36	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	60	27	10	7			4.24	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	48	31	13	6	8		3.99	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	57	23	16	6			4.16	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	59	29	8	4	6		4.24	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	88	14					4.79	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	72	18	8	4			4.48	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.15	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
(Blue)	5	強く思う
(Green)	4	思う
(Yellow)	3	どちらともいえない
(Orange)	2	そうは思わない
(Red)	1	全くそうは思わない
(Grey)	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

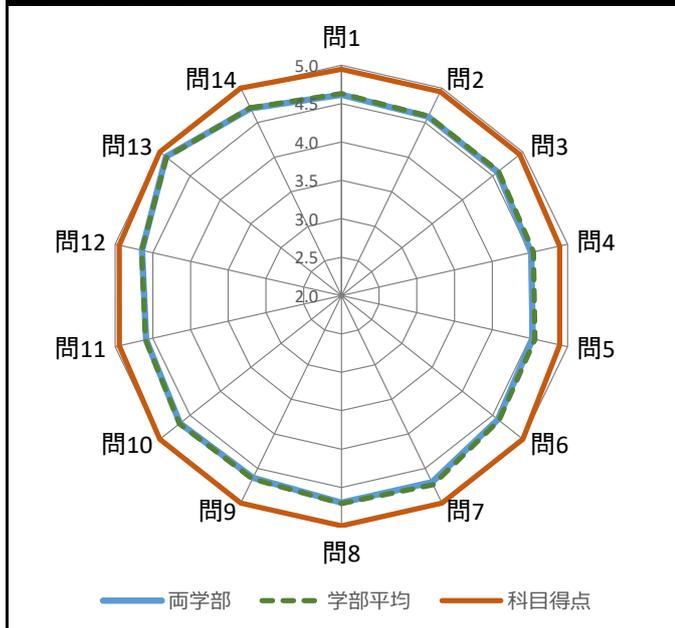
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	公衆衛生看護管理論	[1U0200]	履修者数	20	回答率	
教員名	井口 理		回答数	紙	19	95.0%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 18 responses]						1	4.95	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 18 responses]						1	4.95	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 18 responses]						1	4.95	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 17 responses]						2	4.89	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 17 responses]						2	4.89	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 19 responses]							5.00	4.61	4.59
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 19 responses]							5.00	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 19 responses]							5.00	4.71	4.70
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 19 responses]							5.00	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 18 responses]						1	5.00	4.68	4.67
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 17 responses]						1 1	4.94	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 17 responses]						1 1	4.94	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 18 responses]						1	5.00	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 19 responses]							5.00	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.97	4.65	4.64	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

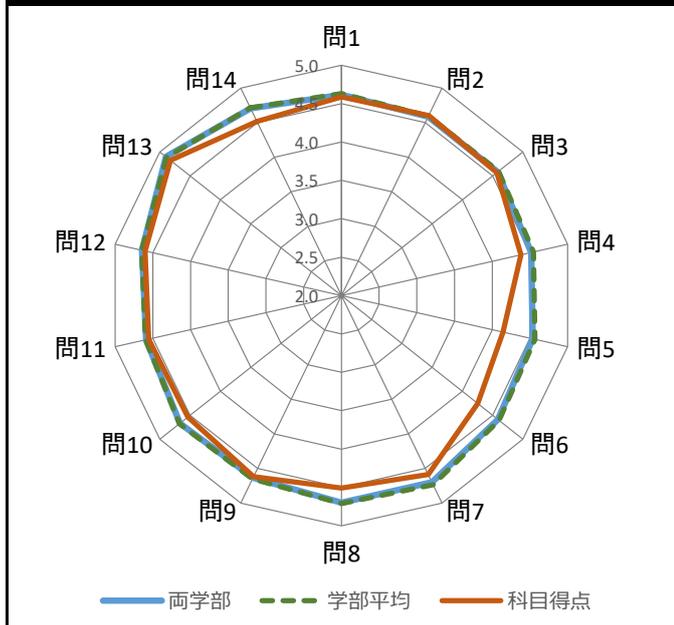
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	保健統計学	[1E0301]	履修者数	86	回答率	
教員名	川崎 洋平		紙	63	73.3%	73.3%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree', 20% 'Agree', 3% 'Disagree', 37% 'No answer/Unknown']						4.59	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree', 19% 'Agree', 3% 'Disagree', 37% 'No answer/Unknown']						4.60	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree', 18% 'Agree', 3% 'Disagree', 38% 'No answer/Unknown']						4.57	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 33% 'Strongly agree', 24% 'Agree', 4% 'Disagree', 39% 'No answer/Unknown']						4.38	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 27% 'Strongly agree', 23% 'Agree', 9% 'Disagree', 41% 'No answer/Unknown']						4.14	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 28% 'Strongly agree', 26% 'Agree', 7% 'Disagree', 39% 'No answer/Unknown']						4.25	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree', 20% 'Agree', 3% 'Disagree', 37% 'No answer/Unknown']						4.59	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree', 17% 'Agree', 4% 'Disagree', 39% 'No answer/Unknown']						4.51	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 42% 'Strongly agree', 18% 'Agree', 3% 'Disagree', 37% 'No answer/Unknown']						4.62	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 39% 'Strongly agree', 19% 'Agree', 5% 'Disagree', 37% 'No answer/Unknown']						4.54	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree', 22% 'Agree', 3% 'Disagree', 37% 'No answer/Unknown']						4.56	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 2% 'Disagree', 37% 'No answer/Unknown']						4.60	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree', 9% 'Agree', 38% 'No answer/Unknown']						4.83	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree', 16% 'Agree', 5% 'Disagree', 39% 'No answer/Unknown']						4.52	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.52	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

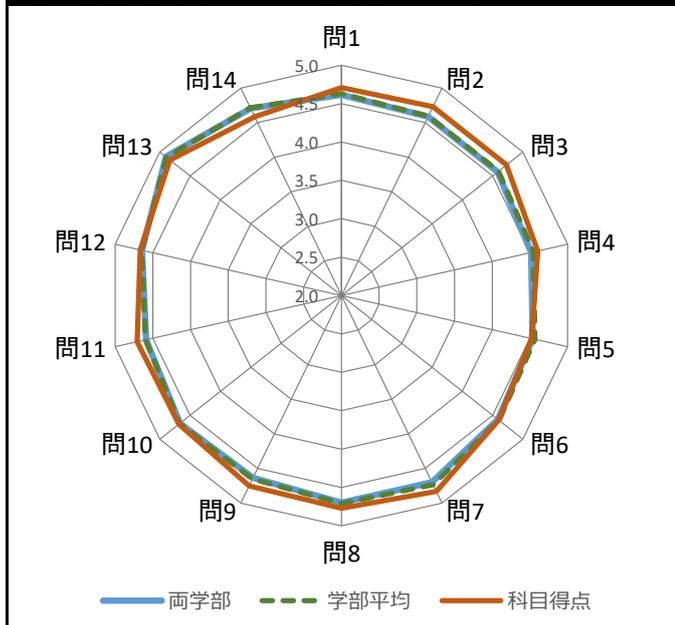
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	保健統計学		[1E0302]	履修者数	71	回答率	
教員名	川崎 洋平			回答数	紙	48	67.6%
学部	看護学部	授業形態	講義		WEB	0	0.0%
67.6%							

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 36% 'Strongly agree', 10% 'Agree', 2% 'Disagree', 52% 'No answer/Unknown']						4.71	4.63	4.62
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 37% 'Strongly agree', 9% 'Agree', 2% 'Disagree', 52% 'No answer/Unknown']						4.73	4.59	4.58
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 37% 'Strongly agree', 9% 'Agree', 2% 'Disagree', 52% 'No answer/Unknown']						4.73	4.60	4.58
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 35% 'Strongly agree', 8% 'Agree', 4% 'Disagree', 53% 'No answer/Unknown']						4.60	4.55	4.52
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 32% 'Strongly agree', 9% 'Agree', 7% 'Disagree', 52% 'No answer/Unknown']						4.52	4.57	4.54
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 33% 'Strongly agree', 11% 'Agree', 4% 'Disagree', 52% 'No answer/Unknown']						4.60	4.61	4.59
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 42% 'Strongly agree', 4% 'Agree', 2% 'Disagree', 52% 'No answer/Unknown']						4.83	4.73	4.70
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 39% 'Strongly agree', 7% 'Agree', 2% 'Disagree', 52% 'No answer/Unknown']						4.77	4.71	4.70
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree', 8% 'Agree', 2% 'Disagree', 52% 'No answer/Unknown']						4.75	4.65	4.64
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 36% 'Strongly agree', 9% 'Agree', 3% 'Disagree', 52% 'No answer/Unknown']						4.69	4.68	4.67
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 36% 'Strongly agree', 10% 'Agree', 2% 'Disagree', 52% 'No answer/Unknown']						4.71	4.60	4.59
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 35% 'Strongly agree', 10% 'Agree', 3% 'Disagree', 52% 'No answer/Unknown']						4.67	4.65	4.64
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree', 6% 'Agree', 53% 'No answer/Unknown']						4.83	4.89	4.90
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 36% 'Strongly agree', 6% 'Agree', 5% 'Disagree', 53% 'No answer/Unknown']						4.58	4.71	4.71
<b>問1~14全問平均</b>								4.69	4.65	4.64

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目コード	科目名	教員名	コメント（1000文字以内）
1B0500	教育学概論	渋谷 真樹	たいへん肯定的な評価をしていただき、嬉しいです。とりわけグループワークが好評でした。教育に関する事象は日常の中で身近にありますし、受講生の皆さんもそれぞれの教育体験がありますから、今後もそうした経験やそこで得た思いや考えを活かしながら、教育に関する理解を深めていきたいと思います。
1B1601	医療人文学	越後敬子	受講学生のみなさんからのコメントは特にありませんでしたが、少人数ゆえの緊張感があったのではないかと思います。2回の課題提出を求めましたが、いずれも真摯に取り組んでくれたと思います。
1B1602	医療人文学	越後敬子	少人数で意見交換しやすかったというご意見をいただきました。図らずも少人数の授業になりましたが、文学作品を通して病や社会の状況を学び考えてくれるきっかけになればよいと思います。
1B1700	心理学概論	遠藤公久	授業前の呼吸法が心身を落ち着かせてくれたということでした。授業前に気持ちをリセットするのに役立っているようですので、次回からも採用したいと思います。 全体的に授業については高評価をいただきました。 ただ、授業を欠席した学生に利用した、コロナ渦で作成したビデオが途中で止まったりしたようで、撮り直しをしたほうが良いようです。検討したいと思います。 ありがとうございました。
1C0700	日本国憲法	多田 庶弘	憲法は私たちにとって重要なものですが、どちらかといえば身近に感じないものかもしれません。また、みなさんが学ぶうえで、直接的には必要性を感じないこともあるかもしれません。しかし、フランスでは2024年に人工中絶が権利として認められ、憲法の権利として明記されることになったことから、様々な面で憲法は、私たちが主権者として、また生活者として生活していくうえで重要な法といえます。 今後も、ぜひ憲法に目をむけていただきたいと思います。 私もみなさんからいただいた意見を踏まえて、さらによりよい授業にしていき、憲法を理解してもらおうように努めたいと思います。
1C1200	社会学概論	鷹田佳典	社会学に興味を持ってもらえたようでよかったです。引き続き、よい授業ができるよう取り組んでいきたいと思います。
1C1401	異文化論	黒崎岳大	学生からのコメント感謝いたします。現場での体験談などを授業中に話しましたが、そのことを評価してもらったことは大変心強く感じております。これからも学生のコメントを生かしてより良い授業作りを進めていきます。ありがとうございました。 授業で動画を利用してイメージしやすい内容にしていこうとしている姿勢を評価してもらえたことは嬉しく感じています。次年度も引き続き同様に取り組んでいきたいと思ひます。
1C1402	異文化論	黒崎岳大	授業で動画を利用してイメージしやすい内容にしていこうとしている姿勢を評価してもらえたことは嬉しく感じています。次年度も引き続き同様に取り組んでいきたいと思ひます。
1C1501	地域健康社会学	若林真美	授業改善アンケートへの協力、ありがとうございました。学生の参加が非常に大事な授業ですが、積極的に授業に参加し、発言してくれていたことを嬉しく思います。また、授業の目的に沿った「様々な問題を自分事として考えることができた」「興味深い視点を多く獲得できた」「社会課題を自分で考える機会が多く、身近な問題としてとらえられるようになった」等のご意見いただき、授業目標が十分に達成できていることが分かる前向きなコメントをいただき励みになりました。授業内容だけでなく、評価方法についても好評評価をいただきありがとうございます。パワーポイントが見にくい部分があったとのことで、さらに改善していきたいと考えます。講義中に挙手しても当たらなかったのご意見もあったので、時間配分を考慮し、さらに積極的に学生が授業参加できる時間を作りたいと考えます。

1C1502	地域健康社会学	若林真美	授業改善アンケートへの協力、ありがとうございました。学生の参加が非常に大事な授業ですが、積極的に授業に参加し、発言してくれていたことを嬉しく思います。また、授業の目的に沿った「様々な問題を自分事として考えることができた」「興味深い視点を多く獲得できた」「社会課題を自分で考える機会が多く、身近な問題としてとらえられるようになった」等のご意見いただき、授業目標が十分に達成できていることが分かる前向きなコメントをいただき励みになりました。授業内容だけでなく、評価方法についても好評価をいただきありがとうございます。パワーポイントが見にくい部分があったとのことで、さらに改善していきたいと考えます。講義中に挙手しても当たらなかったのご意見もあったので、時間配分を考慮し、さらに積極的に学生が授業参加できる時間を作りたいと考えます。
1D1000	基礎数学	山下龍生	短い期間でしたが、お疲れ様でした。 看護の実習等で大変だったと思いますが、皆さんよく勉強されていたと思います。数学や統計の知識は看護研究等でも役立つ機会があると思うので、今後も勉強を続けてもらえると嬉しく思います。
1D1400	化学	三好 洋	さいたま看護学部と異なり、改善点の指摘もなく、正直戸惑っています。 講義内容もさいたま看護学部と同じでここまで意見が異なるのは、理由が思い浮かびません。 良いと思った点で、視点が広がった人が一人でもいれば、良かったと思います。
1F0101	日本語の表現	越後敬子	参加型授業であったことがよかったというご意見をいただきました。特に敬語や手紙の書き方についてはなかなか学ぶ機会がないと思いますので、これからの人生に役立ててもらえればと思います。 学生に対するの対応がこわかったという意見もいただきました。これは各自の主観的な感じ方であり、私としてはそのように接したつもりはありませんが、今後は一層質問等をしやすい雰囲気づくりを心がけていきたいと思います。
1F0102	日本語の表現	越後敬子	わかりやすかったという意見をいただきました。これからみなさんがどのように日本語を使用していくかについて、的をしぼって取り組んでもらえたと思います。 配布資料が多かったという意見もありました。これは学生さんによって紙のほうが多かったり、配信のほうが多かったりと様々だと思います。ただこれからは時勢に従って配信になっていくと思います。
1F0201	英語R1-1	川崎修一	過分な評価をありがとうございました。 頂いたコメントを授業改善に活かします。
1F0202	英語R1-1	遠藤花子	少々難解なテキストだったかもしれませんが、みなさんよくやっていたと思います。これからも頑張ってください。
1F0203	英語R1-1	川崎修一	過分な評価をありがとうございました。 頂いたコメントを授業改善に活かします。
1F0204	英語R1-1	遠藤花子	少々難解なテキストだったかもしれませんが、みなさんよくやっていたと思います。これからも益々視野を広げられるよう頑張ってください。
1F0601	英語LS1-1	Benjamin Tutcher	Thank you for your comments regarding my classes, they were interesting to read and I will beat them in mind as I plan and conduct future classes.
1F0604	英語LS1-1	Benjamin Tutcher	Thank you for your comments regarding my classes, they were interesting to read and I will beat them in mind as I plan and conduct future classes.
1F0801	英語R2-1	久木田直江	受講生のみなさま、フィードバックをいただきありがとうございました。 2023年度は日本赤十字看護大学の授業を初めて担当する年であり、Glexaや教務上の手続きについて大変不案内でありました。また、Glexa自体も教室PCで起動せず、出欠席の取り方をはじめ、受講生の方々から数々の不満が寄せられていたことを認識しています。本年度はこのような問題の多くは解決しましたので、順調に前期が進むことを願っています。 また授業については、さまざまな貴重なご意見をお寄せいただきありがとうございました。今年の授業の参考といたします。

1F0802	英語R2-1	齋 孝則	<p>この授業で良いと思った点として、1) トピックセンテンスの重要性が分かった、2) 分からない部分について聞きやすかった、3) 授業ノートのおかげで勉強しやすかった、4) 同じく内容を理解しやすかった、5) 主体的な授業で良かった、6) 楽しく受けれた、7) 毎回「授業はわかりやすかったか」聞いてくれたなど、好意的な感想があった。具体的に書いてくれたおかげで、大変参考になった。</p> <p>一方、この授業で改善した方が良いと思ったについて、1) 電車遅延もあるため30分までに出席（遅刻）扱いとして欲しい、2) もう少し余裕を持って資料の提示をしたら良い、3) もう少し文章全体の意味を捉えながら授業してもらったら分かりやすかったかな、4) 遅刻の時間が厳しかったため、学校で統一して欲しい、5) 負担の大きい授業だった。ここまで英語を難しくする必要性は？（以下略）、6) 英語よりも他の看護系の授業に時間を割きたい。7) 9時過ぎるとすぐ遅刻になってしまうのが少し厳しいな。（以下略）、など1時間目ということもあり、遅刻の扱いについての改善要望、資料提示を早めにという要望、文章全体の意味を捉えやすくという要望、負担が大きいという感想があった。こちらも具体的に書いてくれたので、大変参考になった。</p>
1F0804	英語R2-1	齋 孝則	<p>良いと思った点としては、「授業ノート」によって効率的に授業が受けられた、など詳細なコメントが複数あったほか、質問のしやすさ、授業の楽しさ、問題点が改善されていた、などの好意的なコメントがありました。熱心な受講態度の裏返しだと思います。改善した方が良い点については、1) 出席・欠席の時間が厳しい、2) 英文の内容が難しい（複数）、がありました。具体的なコメントであり、検討したいと思います。</p>
1F1001	英語W2-1	遠藤花子	楽しく受けて頂けたようで何よりです。これからも頑張ってください。
1F1002	英語W2-1	遠藤花子	楽しく受けて頂けたようで何よりです。これからも頑張ってください。
1F1003	英語W2-1	川崎修一	過大な評価をありがとうございます。ご意見を参考に授業改善に活かしたいと思います。
1F1400	英語文献を読むⅠ	遠藤花子	楽しく受けて頂けたようで何よりです。これからも頑張ってください。
1F2700	英語LS2	川崎修一	<p>過大な評価をありがとうございました。</p> <p>頂いたコメントを授業改善に活かします。</p>
1F2901	中国語	郭 嘉瑋	<p>授業改善アンケートを実施、集計していただき、ありがとうございます。今年も皆さまのおかげで一学期の授業を無事に終えることができました。</p> <p>昨年度の経験を踏まえ、またアンケートからいただいたご指摘を受けて、シラバスの修正、スライドの見やすさ、課題の指示、小テスト実施方法などの改善に努めました。</p> <p>結果として、すべての項目が平均を上回るという大変ありがたい評価をいただき、ほとんど学生にとって「興味があるものだった」「価値があった」授業ができたようです。この結果には少し安心できたとともに、今後もこの方向での改善を続けるべきだと思いました。</p> <p>授業がスムーズに進行できたのは、学生の皆さんの協力と熱心な取り組みがあったからこそです。また、私自身も学生の皆さんから多くの学びを得ることができました。授業は教師側の一方的な教えによるものではなく、学生の皆さんとの相互作用により、共に形作っていくものであることを実感しました。この授業を通じて、学生の皆さんと共に成長し、お互いの視野を広げることができたことに、心から感謝しています。</p> <p>興味を持っていただき、今後も自発的に中国語や中国のことに触れていただけたら、もちろん何よりうれしいですが、言葉はあまり覚えていなくても、異なる文化や価値観をもつ「他者」に対する関心や尊重の気持ちを持つことができれば、一緒に学んだ時間は意味のあるものだと思います。</p> <p>今後も授業をさらに改善し、皆さんにとってより豊かな学びの環境を提供できるよう努力を重ねて参ります。再び、この度のアンケートへのご協力に心より感謝申し上げます。</p>

1F2902	中国語	郭 嘉璋	<p>授業改善アンケートを実施、集計していただき、ありがとうございます。今年も皆さまのおかげで一学期の授業を無事に終えることができました。</p> <p>昨年度の経験を踏まえ、またアンケートからいただいたご指摘を受けて、シラバスの修正、スライドの見やすさ、課題の指示、小テスト実施方法などの改善に努めました。</p> <p>結果として、すべての項目が平均を上回るという大変ありがたい評価をいただき、ほとんど学生にとって「興味があるものだった」「価値があった」授業ができたようです。この結果には少し安心できたとともに、今後もこの方向での改善を続けるべきだと思いました。</p> <p>授業がスムーズに進行できたのは、学生の皆さんの協力と熱心な取り組みがあったからこそです。また、私自身も学生の皆さんから多くの学びを得ることができました。授業は教師側の一方的な教えによるものではなく、学生の皆さんとの相互作用により、共に形作っていくものであることを実感しました。この授業を通じて、学生の皆さんと共に成長し、お互いの視野を広げることができたことに、心から感謝しています。</p> <p>興味を持っていただき、今後も自発的に中国語や中国のことに触れていただけたら、もちろん何よりうれしいですが、言葉はあまり覚えていなくても、異なる文化や価値観をもつ「他者」に対する関心や尊重の気持ちを持つことができたなら、一緒に学んだ時間は意味のあるものだと思います。</p> <p>今後も授業をさらに改善し、皆さんにとってより豊かな学びの環境を提供できるよう努力を重ねて参ります。再び、この度のアンケートへのご協力に心より感謝申し上げます。</p>
1G0130	基礎ゼミⅠ	川崎修一	<p>過大な評価をありがとうございました。</p> <p>頂いたコメントを授業改善に活かします。</p>
1H0101	人体の構造と機能Ⅰ	井上明宏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Quizの次の授業初頭での振り返りやGlexaへの解説が好評でよかったです。解説はGlexaディレクトリにもアップされているので、その授業回が終わってからも振り返るようにしてください。1回聞いただけでは頭に残りませんので、繰り返し触れることが重要です。</li> <li>・ 国試の過去問はネット上や図書館でいつでも見ることができます。国試問題の紹介はモチベーションにはなるでしょうが、1年時から国試問題対策だけを考えて学ぶことは本科目の本筋ではないと考えています。</li> <li>・ 教室の音響や話すスピード、語尾のクリアさについては注意をするようにしていますが、無線マイクの調子がよくないことが多かったようです。限られた時間の中でスピードを遅くすると説明が乏しくなってさらにわかりにくくなるというデメリットもあるかもしれませんので、内容量とスピードのバランスを考えます。</li> <li>・ リフレクションの質問に対するコメントは、期限より十分に早く提出されたおおよそ4-5割程度の学生に行いました。期限は次の授業回の前夜に設定されているため、ぎりぎりに提出された場合は時間的にコメントはしていませんが、最終評価の際は見ています。期限ぎりぎりに提出する人はだいたいいつも同じなため、コメントを付することができなかった人もいつも同じになってしまったようです。期限を短縮すれば公平にコメントするよう配慮することも可能かもしれませんが、期限短縮はそれはそれで不満が出るのではないかと思います。</li> <li>・ 学ばなくてはならない重要な内容は多々あり、内容を削減すると重要な事柄に触れずに終わってしまい、学年が上がったときに「初めて聞いた」となってしまいかねません。初年時はまずは人体の構造と機能について広く情報に触れて、細部まで憶えるというよりはイメージとフィーリングを自らの中に築いていくことが重要かと思います。最初はわからないことが多々あってもかまいません。</li> <li>・ 配布していないスライド資料については、あくまで参考情報のため取って配布していま</li> </ul>

1H0102	人体の構造と機能Ⅰ	井上明宏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Quizの次の授業初頭での振り返りやGlexaへの解説が好評でよかったです。解説はGlexaディレクトリにもアップされているので、その授業回が終わってからも振り返るようにしてください。1回聞いただけでは頭に残りませんので、繰り返し触れることが重要です。</li> <li>・ 国試の過去問はネット上や図書館でいつでも見ることができます。国試問題の紹介はモチベーションにはなるでしょうが、1年時から国試問題対策だけを考えて学ぶことは本科目の本筋ではないと考えています。</li> <li>・ 教室の音響や話すスピード、語尾のクリアさについては注意をするようにしていますが、無線マイクの調子がよくないことが多かったようです。限られた時間の中でスピードを遅くすると説明が乏しくなってさらにわかりにくくなるというデメリットもあるかもしれませんが、内容量とスピードのバランスを考えます。</li> <li>・ リフレクションの質問に対するコメントは、期限より十分に早く提出されたおおよそ4-5割程度の学生に行いました。期限は次の授業回の前夜に設定されているため、ぎりぎりに提出された場合は時間的にコメントはしていませんが、最終評価の際は見ています。期限ぎりぎりに提出する人はだいたいいつも同じなため、コメントを付することができなかった人もいつも同じになってしまったようです。期限を短縮すれば公平にコメントするよう配慮することも可能かもしれませんが、期限短縮はそれはそれで不満が出るのではないかと思います。</li> <li>・ 学ばなくてはならない重要な内容は多々あり、内容を削減すると重要な事柄に触れずに終わってしまい、学年が上がったときに「初めて聞いた」となってしまいかねません。初年時はまずは人体の構造と機能について広く情報に触れて、細部まで憶えるというよりはイメージとフィーリングを自らの中に染めていくことが重要かと思います。最初はわからないことが多々あってもかまいません。</li> <li>・ 配布していないスライド資料については、あくまで参考情報のため敢えて配布していません</li> </ul>
1H0201	人体の構造と機能Ⅱ	井上明宏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教室の音響や話すスピード、語尾のクリアさについては注意をするようにしていますが、無線マイクの調子がよくないことが多かったようです。限られた時間の中でスピードを遅くすると説明が乏しくなってさらにわかりにくくなるというデメリットもあるかもしれませんが、内容量とスピードのバランスを考えます。</li> <li>・ リフレクションについては、授業後早いうちに提出した人にはコメント、質問への回答をするようにしていましたが、好評でよかったです。逆に、次の授業回直前に提出した人には時間的に無理があり、コメントできなかったのは残念でした。</li> <li>・ 配布プリントと教科書の情報量が違うため統一してほしいというコメントがありましたが、教科書の記載だけでは理解し難いことについて、参考資料で補っています。参考の内容をすべて覚える必要はありません。ただ、教科書を読んでそれを覚えるというスタンスのうわべだけの学び方では身に付けることが難しい科目かと思います。</li> </ul>
1H0202	人体の構造と機能Ⅱ	井上明宏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教室の音響や話すスピード、語尾のクリアさについては注意をするようにしていますが、無線マイクの調子がよくないことが多かったようです。限られた時間の中でスピードを遅くすると説明が乏しくなってさらにわかりにくくなるというデメリットもあるかもしれませんが、内容量とスピードのバランスを考えます。</li> <li>・ リフレクションについては、授業後早いうちに提出した人にはコメント、質問への回答をするようにしていましたが、好評でよかったです。逆に、次の授業回直前に提出した人には時間的に無理があり、コメントできなかったのは残念でした。</li> <li>・ 配布プリントと教科書の情報量が違うため統一してほしいというコメントがありましたが、教科書の記載だけでは理解し難いことについて、参考資料で補っています。参考の内容をすべて覚える必要はありません。ただ、教科書を読んでそれを覚えるというスタンスのうわべだけの学び方では身に付けることが難しい科目かと思います。</li> </ul>
1H1200	遺伝と遺伝カウンセリング	笠井、納富、守田	<p>遺伝と遺伝カウンセリングは、授業の内容のわかりやすさが、4.03と少し低めの得点でした。内容的にどうしても難しいところがあると理解していますが、できるだけ分かりやすく説明する努力を継続していますので、ご理解いただけるとありがたいです。</p> <p>看護のほうで遠隔でのグループワークの時間が長いというご意見も頂きました。これを踏まえて次年度は、実際の看護実践の講義を加えて、グループワークを効果的に行うよう改善して生きたと思います。</p>

1I0101	看護学概論Ⅰ	川原由佳里	<p>ありがとうございます。</p> <p>関心を持って取り組んでくださったことがわかるコメントでした。励みになります。資料・パワーポイントが見えにくいとのこと意見がありました。同時にZOOMで映し出すなど考えてみたいと思います。</p>
1I0102	看護学概論Ⅰ	川原由佳里	<p>ありがとうございます。</p> <p>関心を持って取り組んでくださったことがわかるコメントでした。励みになります。資料・パワーポイントが見えにくいとのこと意見がありました。同時にZOOMで映し出すなど考えてみたいと思います。</p>
1I0300	看護関係法規	安部陽子、小川圭子、佐藤明子	<p>履修いただきありがとうございました。</p>
1J0101	看護技術論Ⅰ	堀井 湖浪	<p>ほぼ全員の方から、授業改善アンケートの回答にご協力いただきました。また、高評価をいただきありがとうございます。</p> <p>アンケートから、グループワークやペアワーク、教員の体験談などからさまざまなことを考えるきっかけになったことが伝わってきました。「自分を知って、自分と向き合うことも大切だと思える授業」とのコメントもいただき、教員の励みになりました。</p> <p>今後も皆さんの学びが充実するように工夫していきたいと思います。</p>
1J0102	看護技術論Ⅰ	古城門 靖子	<p>ご意見いただきありがとうございました。</p> <p>ご自身の振り返りができ、自らの気づきにつながったとのこと、とてもうれしく思います。</p> <p>今回の学びを今後にかしていだければと思います。</p>
1K0101	看護援助論Ⅰ	細野知子	<p>授業改善アンケートへのご回答をありがとうございました。この授業は合同で行いましたので、回答は両クラスとも同じ内容にしております。この授業は看護実践を導く思考過程の習得を目標としており、授業時間や課題の多い科目です。半期にわたって取り組んだ成果を、皆さんもレベルⅡ実習で感じられたのではないのでしょうか。皆さんからいただいた主なご意見への回答は以下の通りです。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. グループワークの進めにくさ グループの人数が多くワークしづらいことがわかりましたので、今年度は2～3名の小グループ制をとりながら進めてみることにしました。小グループだと全員で協力しやすくなりそうですね。貴重なご意見をありがとうございました。</li> <li>2. 演習開始時の取り組みにくさ 演習のとりかかりが難しいことがわかりました。演習前の授業で書き方の例を示す、その日の目標を明示するなどの工夫をしたいと思います。具体策まで教えてくださいありがとうございました。</li> <li>3. 教員による違い 演習担当教員によるアドバイスの違いが気になった方もおられたようですね。看護過程は模範解答があるようなものではないので、教員による相違はあります。皆さんには、さまざまな看護過程の考え方に触れて、自分が考える看護過程を見出していきたいと思えます。しかし、混乱してしまう場合には相談先があるといいと思いますので、科目責任者である細野に連絡してもらうことを周知いたします。</li> <li>4. 資料の多さ 皆さんにはご迷惑をおかけしました。資料のスリム化に努めつつ、必要な知識はやはり、授業時に紙媒体をお渡しして書き込めるようにしたいと考えています。持ち運びが大変な方は、毎回資料を持参しなくともGlexaに掲載されているものを見ていただくようご案内することにしました。受講生ならではのご意見、助かります。</li> </ol> <p>「学びのある授業だった」「先生がいっぱいいよかった」「グループワークできてよかった」などのうれしいご意見もいただき、ありがとうございました。今年度も看護過程マラソンがスタートしました。先輩方のご意見を参考にしながら、今年度の学生さんたちの学びに合わせて授業をつくっていきます。皆さんのことも応援しています！</p>

1K0102	看護援助論Ⅰ	細野知子	<p>授業改善アンケートへのご回答をありがとうございました。この授業は合同で行いましたので、回答は両クラスとも同じ内容にしております。</p> <p>この授業は看護実践を導く思考過程の習得を目標としており、授業時間や課題の多い科目です。半期にわたって取り組んだ成果を、皆さんもレベル?実習で感じられたのではないのでしょうか。皆さんからいただいた主なご意見への回答は以下の通りです。</p> <p>1. グループワークの進めにくさ グループの人数が多くワークしづらいことがわかりましたので、今年度は2~3名の小グループ制をとりながら進めてみることにしました。小グループだと全員で協力しやすくなりそうですね。貴重なご意見をありがとうございました。</p> <p>2. 演習開始時の取り組みにくさ 演習のとりかかりが難しいことがわかりました。演習前の授業で書き方の例を示す、その日の目標を明示するなどの工夫をしたいと思います。具体策まで教えてくださいありがとうございました。</p> <p>3. 職員による違い 演習担当教員によるアドバイスの違いが気になった方もおられたようですね。看護過程は模範解答があるようなものではないので、教員による相違はあります。皆さんには、さまざまな看護過程の考え方に触れて、自分が考える看護過程を見出していきたいと思います。しかし、混乱してしまう場合には相談先があるといいと思いますので、科目責任者である細野に連絡してもらうことを周知いたします。</p> <p>4. 資料の多さ 皆さんにはご迷惑をおかけしました。資料のスリム化に努めつつ、必要な知識はやはり、授業時に紙媒体をお渡しして書き込めるようにしたいと考えています。持ち運びが大変な方は、毎回資料を持参しなくともGlexaに掲載されているものを見ていただくようご案内することになりました。受講生ならではの意見、助かります。</p> <p>「学びのある授業だった」「先生がいっぱいてよかった」「グループワークできてよかった」などのうれしいご意見もいただき、ありがとうございました。今年度も看護過程マラソンがスタートしました。先輩方のご意見を参考にしながら、今年度の学生さんたちの学びに合わせて授業をつくっていきます。皆さんのことも応援しています！</p>
1K0201	看護援助論Ⅱ	山田絵美	アンケートでの評価、ありがとうございます。今後も皆さんが興味を持ち、理解しやすい授業ができるよう努めていきたいと思います。
1K0202	看護援助論Ⅱ	山田絵美	アンケートを受け、今後も図や動画、事例をふまえて理解しやすい授業を展開していきます。小テストの方法や授業資料について、公平で最適なものとなるよう改善に努め、皆さんが良い環境で学習できるよう、音量等の授業環境についても配慮していきたいと思います。
1K0301	看護援助論Ⅲ	清田明美	ディスカッションや動画の視聴なども活用して清潔や感染に関する学びを深めることができたことを確認でき、よかったと思います。学びを今後の実習などで生かしていただきたいと思います。
1K0302	看護援助論Ⅲ	清田明美	ディスカッションや動画の視聴なども活用して清潔や感染に関する学びを深めることができたことを確認でき、よかったと思います。学びを今後の実習などで生かしていただきたいと思います。
1K0401	看護援助論Ⅳ	清田明美	体験学習や動画の視聴、グループワークなどから皆さんが積極的に学習し、理解につながっていたことが確認でき、よかったと思います。資料の見やすさなど、頂いたコメントを今後の授業に活かしていきたいと思います。
1K0402	看護援助論Ⅳ	清田明美	体験学習や動画の視聴、グループワークなどから皆さんが積極的に学習し、理解につながっていたことが確認でき、よかったと思います。資料の見やすさなど、頂いたコメントを今後の授業に活かしていきたいと思います。

1K0501	看護援助論V（活動と休息）	山内 朋子	全体的に高い評価をいただきまして誠にありがとうございます。身体を動かしながらの行ったことで間接運動などが覚えやすかった、授業内に復習が組み込まれていて良かったといったご意見をいただきました。今後も継続していきたいと思います。一方でスライドが進むのが早くて困った方もいらっしゃったようです。みなさんの筆記状況を前方から確認しながら進めていますが、十分に時間が取れていなかった場面があったようで失礼いたしました。授業時間中に改善していけるところはどんどん改善してみなさんにとって学びやすい環境を整えたいと思っていますので、どうぞ遠慮なく授業時にお申し付けください。次年度に活かしてまいります。活動と休息はどの対象者をアセスメント・ケアする上でも、自分自身をアセスメント・ケアする上でも重要な視点ですので、どうぞ今後もこの学びを活かしてください。
1K0502	看護援助論V（活動と休息）	山内 朋子	全体的に高い評価をいただきまして誠にありがとうございます。身体を動かしながらの行ったことで間接運動などが覚えやすかった、授業内に復習が組み込まれていて良かったといったご意見をいただきました。今後も継続していきたいと思います。一方でスライドが進むのが早くて困った方もいらっしゃったようです。みなさんの筆記状況を前方から確認しながら進めていますが、十分に時間が取れていなかった場面があったようで失礼いたしました。授業時間中に改善していけるところはどんどん改善してみなさんにとって学びやすい環境を整えたいと思っていますので、どうぞ遠慮なく授業時にお申し付けください。次年度に活かしてまいります。活動と休息はどの対象者をアセスメント・ケアする上でも、自分自身をアセスメント・ケアする上でも重要な視点ですので、どうぞ今後もこの学びを活かしてください。
1K0601	看護援助論VI	新田真弓	セクシュアリティと看護という講義のため、難しい点もあったと思いますが、看護師として必要な科目として理解していただき、積極的に参加していただけたようで良かったです。あまり他の看護科目では取り扱わない用語も多かったと思いますが、性の多様性について理解が深まっていれぱうれしく思います。 時間割についてのご意見をいただきましたが、2クラス制のため残念ながら変更は難しい状況です。ただ、繊細な内容を扱いますので、皆さんの反応がわかりやすい2クラス制のほうが望ましいと考えています。ご理解いただければと思います。
1K0602	看護援助論VI	新田真弓	セクシュアリティと看護という講義のため、難しい点もあったと思いますが、看護師として必要な科目として理解していただき、積極的に参加していただけたようで良かったです。あまり他の看護科目では取り扱わない用語も多かったと思いますが、性の多様性について理解が深まっていれぱうれしく思います。 また、皆さんからのリフレクションペーパーの記載がとても素晴らしく、皆さんと学びを共有できて良かったです。
1K0701	看護援助論VII	古城門 靖子	ご意見いただきありがとうございます。 内容が難しい、資料が見にくいとご指摘がございました。 改善できることを検討し、より理解が深まる内容としていきたいと思っています。
1K0702	看護援助論VII	古城門 靖子	ご意見いただきありがとうございます。 出席管理の件で、ご意見いただきました。 よりわかりやすい方法に改善していきたいと思っています。
1L0201	精神保健看護学II	堀井 湖浪	授業改善アンケートへの回答、良い評価をいただきありがとうございました。 アンケートでは、「実習はきつそうだが、わかりやすく面白かった」「（教員の）臨床の体験談や実習の話がよかった」「当事者の皆さんとの交流ができ、貴重な経験となった」といったコメントをいただきました。今後も事例や体験談、当事者の方々の語りなどを取り入れていきたいと思っています。 皆さんの意見を参考に、今後も皆さんの学びが充実するように工夫していきたいと思っています。

1L0202	精神保健看護学Ⅱ	堀井 湖浪	<p>授業改善アンケートへの回答、良い評価をいただきありがとうございました。</p> <p>アンケートでは、「実習はきつそうだが、わかりやすく面白かった」「(教員の)臨床の体験談や実習の話がよかった」「当事者の皆さんとの交流ができ、貴重な経験となった」といったコメントをいただきました。今後も事例や体験談、当事者の方々の語りなどを取り入れていきたいと思います。</p> <p>皆さんの意見を参考に、今後も皆さんの学びが充実するように工夫していきたいと思います。</p>
1M0101	発達看護学概論	江本 リナ他	<p>興味深い授業であったとおおむね良い評価をいただきました。みなさんが熱心に意欲的に授業に取り組まれたことが伝わってきてとても嬉しいです。</p> <p>資料が分かりやすかったという意見がある一方で、スクリーン表示されるスライドと配布資料に違いがあって戸惑われた方もいらっしゃったようです。投影するスライドは内容の解説をより分かりやすくしているものもあり、配布資料は必ずしも一致していないものもあります。表示されている内容が配布資料のどこを解説しているものなのかが分かるように口頭でより丁寧に説明するなど、工夫してまいります。配布資料の穴埋めだけでなくご自身で授業内容についてメモを取るなど、工夫してみてください。</p> <p>本科目は2年次以降の各授業・実習でも基礎となる重要な内容ですので、この学びを今後に活かしてください。</p>
1M0102	発達看護学概論	江本 リナ他	<p>興味深い授業であったとおおむね良い評価をいただきました。みなさんが熱心に意欲的に授業に取り組まれたことが伝わってきてとても嬉しいです。</p> <p>本科目は2年次以降の各授業・実習でも基礎となる重要な内容ですので、この学びを今後に活かしてください。</p>
1M0200	発達看護学（成人期の看護）	本庄 恵子	<p>授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。</p> <p>事例を用いて考えを深めたり、グレクサで学生さん同士の意見交換をすることで、学びを深めてくださっていることが伝わって参りました。また、穴埋めで書き込めるように資料が役立っていることがわかりました。</p> <p>いただいたご意見を今後にかしてまいります。</p>
1M0400	発達看護学1②	新田真弓	<p>発達看護学1②についてご意見ありがとうございました。</p> <p>ご安産一座（ロールプレイ）やGoogle formsを活用した参加型授業、看護過程の演習など皆さんが主体的に学べるような工夫をしていますが、楽しみながら積極的に取り組んでくれたようでうれしく思いました。また、301教室が縦長の教室であるため、文字を大きくするなど授業資料にも気を付けていましたが、見やすかったようでよかったです。</p> <p>また、皆さんのリアクションペーパーも大変熱心に記載されていたので、毎回興味深く読ませていただきました。リアクションペーパーでの質問やその回答を共有することで疑問が解けたり、新たな気づきにつながっていたようでよかったです。</p>
1M0601	発達看護学Ⅱ②	江本 リナ	<p>良い評価をいただき、ありがとうございます。</p> <p>授業資料の掲示時間における改善点についてコメントをいただきました。学生がメモを取る時間を考慮した掲示時間を配分し、学生が混乱しないような工夫を検討します。</p> <p>皆さんからいただいたコメントを次年度に活かし、より良い授業にしていきます。</p>
1M0602	発達看護学Ⅱ②	江本 リナ	<p>良い評価をいただき、ありがとうございます。</p> <p>授業資料の掲示時間における改善点についてコメントをいただきました。学生がメモを取る時間を考慮した掲示時間を配分し、学生が混乱しないような工夫を検討します。</p> <p>皆さんからいただいたコメントを次年度に活かし、より良い授業にしていきます。</p>

1M0800	発達看護学Ⅲ②	清田明美	アンケートへの回答ありがとうございました。全体的に平均点を上回る評価を頂きました。 今後も教員間で連携をとり、学生の皆さんの興味関心を尊重しつつ、老年看護学の重要な知識を学修いただけるよう工夫していきたいと思います。 今後も継続して、学生さんの質問や発言について適切に応答していくということを誠実に行っていきたいと思っています。また、教員の体験を事例として授業をすることが、学生さんにとってイメージしやすくわかりやすかった、とのことでしたので継続していきたいと思っています。
1N0200	慢性期ケア	田中孝美	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。 皆さんが慢性期ケアの内容について、講義とワークでのディスカッションをとおして、学びを深めていただいたことが伝わってまいりました。 いただいたご意見は検討し、今後の授業運営にいかしてまいります。
1N0300	急性期ケア	三浦 英恵	みなさんがとても熱心に授業に取り組んでくださった様子が伝わってきました。今後もより分かりやすい授業になるように、みなさんの理解度や反応を見ながら、丁寧に授業を進めていきたいと思っています。授業資料に関するご意見については、よりよい資料になるよう、授業内容のポイントに沿って今後も工夫を重ねていきたいと思っています。
1N0400	緩和・終末期ケア	吉田みつ子	毎回の授業では、みなさんが積極的に授業に参加し、リフレクションペーパーを読むのが楽しみな授業でした。引き続き、私たちの実際の経験も伝えながら、わかりやすい授業にしていきたいと思っています。アドバンス・ケア・プランニングについて、グループワークを取り入れるとよいと思いますというご意見もいただきました。今後、取り入れていきたいと思っています。
1O0300	保健福祉行政論	井口 理	2022年度まで1名の非常勤講師が担当していた科目を、単年度のみ担当しました。概ね学生からの評価は悪くなかったようなので、安心しています。 1. 「実践的な現場で働いていた方のお話を聞いて勉強になった」の自由記載について：担当者変更に伴い、井口の他に2名の公衆衛生医師と2名の元東京都保健師に科目担当していただきました。施策化や法的基盤に基づく組織的対応等、臨床看護とは異なる、かつイメージしにくい内容を取り扱う科目なので、科目担当の先生方に知識伝達型ではなく実践活動とのつながりを理解しやすいように講義していただけるようお願いしたのが奏功したと思います。 2. 「授業終了日に試験日があるのは大変だった」「対策も何もできない状況はやめてほしい」の自由記載について：授業の最終回に試験を行うのは、2022年度までと同等のスケジュールなと、2023年度の学年歴ではやむを得ない対応でした。担当教員の都合で土曜日開講していた科目で、それも学生からの評判が非常に悪かったところです。2023年度は全て平日に開講できるように調整したことだけでも改善できた点だと考えています。日程が許せば試験日を少しでも後ろにした方が良いことは理解しています。2024年度は改善できました。 3. 「テストがとても難しかったです」の自由記載について：成績評価は全体の正答率等を確認した上で最終判断しています。2024年度は改善を試みました。
1O0500	在宅看護学	石田千絵	演習お疲れさまでした。概ね良い評価をいただきほっとしています。授業時間外のご負担等のご指摘がありましたが、皆さんの代までは本当に大変だったと思います。皆さんの後輩の代からは、カリキュラムが変わっており、負担は軽減しています。お疲れさまでした。 また、もしも演習では十分に学べなかった方がいらっしゃいましたら、実習IV-2でしっかりと学びなおしてください。国家試験合格や卒業後の退院指導等で活かしていただけたと思います。 本科目の学修成果はこれからじわじわと感じていただけたと思います。科目を通して、皆様のお役に立てることができていたら嬉しいです。
1P0200	看護管理学Ⅱ	安部陽子、小川圭子、佐藤明子	コメントをいただきありがとうございます。事前課題の量など、検討させていただきます。

1P0500	看護教育方法	西田 朋子	<p>選択授業でしたが関心をもって履修してくださり有難うございました。</p> <p>授業評価でもよい評価をいただきました。履修者の皆さん同士で話し合う時間や問いかけをもとに主体的に考えることができ、楽しみながら授業を受けることができたという声が寄せられました。また、授業内で授業案を作成して模擬授業を行ったこともとても楽しくとても良かったという反応をいただきました。</p> <p>これからも興味をもっていただけるような授業を進めていきたいと思います。</p>
1Q0100	応用看護学特論Ⅰ①	安部陽子、小川圭子、佐藤明子	履修いただきありがとうございました。
1Q0300	応用看護学特論Ⅰ③	江本 リナ	<p>良い評価をいただき、ありがとうございます。</p> <p>授業運営方法についてコメントをいただきました。実際の子どもに参加していただきましたが、不慣れな環境により子どもの緊張が強く表出してしまう事態となりました。学生が混乱しない授業運営方法の工夫を検討します。</p> <p>皆さんからいただいたコメントを次年度に活かし、より良い授業にしていきます。</p>
1Q0500	応用看護学特論Ⅱ①	古城門 靖子	<p>ご意見いただき、ありがとうございました。</p> <p>将来、看護師として働くうえで役立つとのご意見いただき、うれしく思います。</p> <p>引き続き、卒業後の実践能力向上にも寄与できる内容を検討していきたいと思っています。</p>
1R0100	国際看護学Ⅰ	織方 愛	<p>授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。</p> <p>国際看護学1で授業に意欲的に取り組み、学びを深められたことが伝わってきました。リアルタイムに質問投稿できたことと、国際活動の実際の講義が印象に残っておられることが良くわかりました。これらに関しては今後も継続していきたいと存じます。</p> <p>教室が狭い件に関しては検討し、今後の授業運営にいかしていきたいと存じます。</p>
1R0500	災害看護論Ⅱ	橋爪 朋子	<p>授業改善アンケートへのご協力ありがとうございました。みなさんが主体的に本科目の学修を進めてくれたことがとても伝わり嬉しく思っております。</p> <p>自由記載では、良い点として、教員の体験談が学習内容の理解に役立ったこと、リフレクションペーパーへの丁寧なフィードバックが学びを深めることにつながったという意見をたくさんいただきました。一方で、フィードバックの時間が長く感じておられる学生さんもいらっしゃったことがわかりました。また、学生同士のおしゃべりが気になるといった意見もございました。皆さんにとって学びやすい環境を整え、もっと興味をもって学び続けていただけるよう引き続き努力をまいります。貴重な意見をありがとうございました。</p>
1T0101	研究方法論Ⅰ	江本 リナ他	<p>みなさんが熱心に課題に取り組まれたことが伝わってきました。授業は分かりやすかったというご意見をいただき、ありがとうございます。一方で、スライドを進めるスピードが速いことや他の授業との重複があること、教室の狭さを感じた方もいらっしゃったようです。みなさんが充実した学びを得られるように、頂いたご意見を次年度に活かしてまいります。</p> <p>本科目は4年次の卒業研究や卒業後の臨床研究の実施につながる、基礎的な知識やスキルを学ぶものですので、この学びを今後活かしてください。</p>
1T0102	研究方法論Ⅰ	江本 リナ他	<p>みなさんが熱心に課題に取り組まれたことが伝わってきました。授業は分かりやすかったというご意見をいただき、ありがとうございます。一方で、課題の大変さを感じた方もいらっしゃったようです。みなさんが充実した学びを得られるように、頂いたご意見を次年度に活かしてまいります。</p> <p>本科目は4年次の卒業研究や卒業後の臨床研究の実施につながる、基礎的な知識やスキルを学ぶものですので、この学びを今後活かしてください。</p>

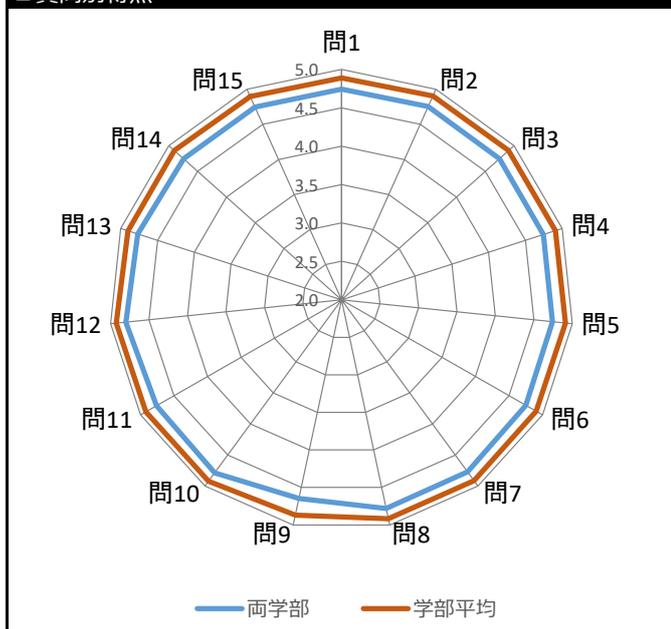
1T0602	研究基礎Ⅰ	渋谷 真樹	<p>ほぼよい評価で安心しました。特に、アカデミックリテラシーに関する知識が習得できたことや討論できたことが好評だったようです。</p> <p>一方で、次週の課題についてより詳しい説明が欲しいとの意見がありましたので、次年度以降反映していきます。</p> <p>また、授業が延長した際に不安を感じた方がいたようです。次の予定もあるでしょうから、効率よくして時間厳守に努めたいと思います。</p>
1T0603	研究基礎Ⅰ	井上明宏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出物が他教員ゼミと比べて多いということですが、基本的に授業での発表準備の内容と授業中に行った演習やメモの提出なので、提出は授業準備と授業の取り組みの確認という位置づけです。</li> <li>・当科目での学びを活かして、引き続き学びを積み重ねていってください。</li> </ul>
1T0606	研究基礎Ⅰ	遠藤花子	<p>教員間による授業のやり方の差は今後検討していきたいと思います。ご意見ありがとうございました。</p>
1T0607	研究基礎Ⅰ	鷹田佳典	<p>特にコメントはありませんでしたが、科目得点はよかったので、引き続きよい授業ができるように頑張りたいと思います。</p>
1T0608	研究基礎Ⅰ	越後敬子	<p>振り替え授業をオンデマンドにしてほしいという意見がありました。これは大学の方針もあって一存では決められない場合もありますのでご了承ください。</p>
1T0700	研究基礎Ⅱ	川崎修一	<p>過大な評価をありがとうございました。</p> <p>頂いたコメントを授業改善に活かします。</p>
1U0200	公衆衛生看護管理論	井口 理	<p>一般的に学生さんの評判が悪くない科目となっていたことがわかり、安心しました。</p>
1T0605	研究基礎Ⅰ	遠藤公久	<p>一般的に高評価をいただきました。</p> <p>ありがとうございました。</p>

学部名	看護学部		履修者数	696	回答率	
			紙	630	91%	91%
			WEB	0	0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	学部平均	両学部	
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	562						66	4.89	4.74
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	573						55	4.91	4.76
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	571						56	4.90	4.75
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	573						53	4.91	4.74
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	577						50	4.91	4.74
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	575						50	4.90	4.75
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	575						53	4.91	4.77
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	578						51	4.92	4.78
9	演習の時間配分は適切だった。	561						58	4.87	4.65
10	教員の熱意が伝わってきた。	583						46	4.92	4.79
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	580						49	4.92	4.76
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	585						44	4.93	4.80
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	580						41	4.90	4.77
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	576						49	4.91	4.74
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	566						59	4.90	4.75
<b>問1～15全問平均</b>								4.91	4.75	

■ 質問別得点



グラフ凡例	配点	問1～15
■	5	強く思う
■	4	思う
■	3	どちらともいえない
■	2	そうは思わない
■	1	全くそうは思わない
■	-	該当なし
■	-	無回答/不明

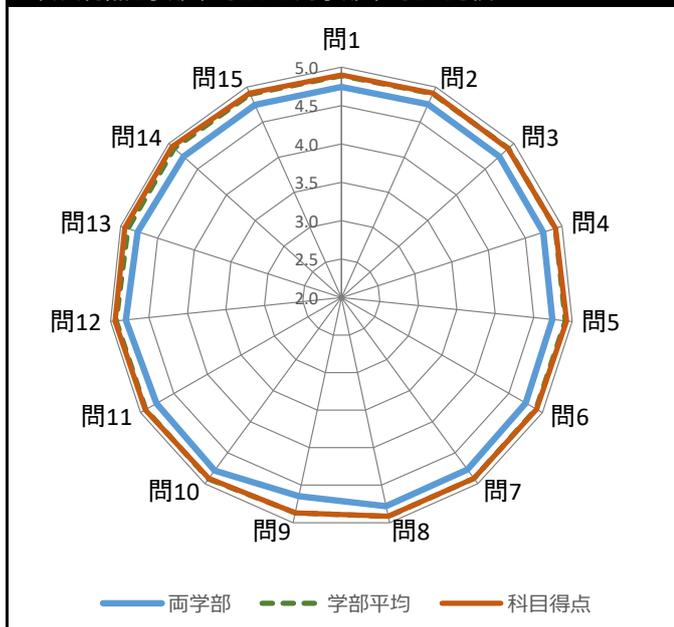
<質問別回答内訳>  
・グラフ内数字は回答数  
(3%未満は非表示)

科目名	看護技術論Ⅱ②	[1J0301]	履修者数	74	回答率	
教員名	鬼頭 幸子		紙	69	93.2%	93.2%
学部	看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 62 correct, 7 incorrect]						4.90	4.89	4.74
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart: 63 correct, 6 incorrect]						4.91	4.91	4.76
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart: 62 correct, 7 incorrect]						4.90	4.90	4.75
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart: 63 correct, 6 incorrect]						4.91	4.91	4.74
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart: 64 correct, 5 incorrect]						4.93	4.91	4.74
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart: 63 correct, 6 incorrect]						4.91	4.90	4.75
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart: 63 correct, 6 incorrect]						4.91	4.91	4.77
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart: 63 correct, 6 incorrect]						4.91	4.92	4.78
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart: 61 correct, 7 incorrect]						4.87	4.87	4.65
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 63 correct, 6 incorrect]						4.91	4.92	4.79
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart: 64 correct, 5 incorrect]						4.93	4.92	4.76
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 65 correct, 4 incorrect]						4.94	4.93	4.80
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart: 65 correct, 4 incorrect]						4.94	4.90	4.77
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart: 65 correct, 4 incorrect]						4.94	4.91	4.74
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart: 63 correct, 6 incorrect]						4.91	4.90	4.75
<b>問1～15全問平均</b>								4.92	4.91	4.75

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Blue]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

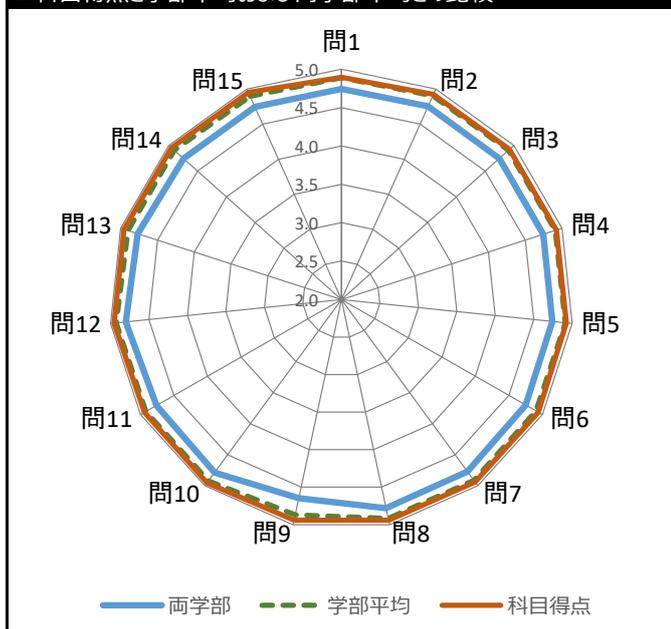
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護技術論Ⅱ②	[1J0302]	履修者数	73	回答率	
教員名	鬼頭 幸子		紙	66	90.4%	90.4%
学部	看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 60% for 'Yes' and 5% for 'Strongly Yes']						4.89	4.89	4.74
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 62% for 'Yes' and 3% for 'Strongly Yes']						4.92	4.91	4.76
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 61% for 'Yes' and 3% for 'Strongly Yes']						4.92	4.90	4.75
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 62% for 'Yes' and 3% for 'Strongly Yes']						4.92	4.91	4.74
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 62% for 'Yes' and 3% for 'Strongly Yes']						4.92	4.91	4.74
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 63% for 'Yes' and 2% for 'Strongly Yes']						4.94	4.90	4.75
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 62% for 'Yes' and 2% for 'Strongly Yes']						4.94	4.91	4.77
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart showing 63% for 'Yes' and 2% for 'Strongly Yes']						4.94	4.92	4.78
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 63% for 'Yes' and 2% for 'Strongly Yes']						4.94	4.87	4.65
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 64% for 'Yes' and 1% for 'Strongly Yes']						4.95	4.92	4.79
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 63% for 'Yes' and 2% for 'Strongly Yes']						4.94	4.92	4.76
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 64% for 'Yes' and 1% for 'Strongly Yes']						4.95	4.93	4.80
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 64% for 'Yes' and 1% for 'Strongly Yes']						4.95	4.90	4.77
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart showing 64% for 'Yes' and 1% for 'Strongly Yes']						4.95	4.91	4.74
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 63% for 'Yes' and 1% for 'Strongly Yes']						4.95	4.90	4.75
<b>問1～15全問平均</b>								4.94	4.91	4.75

■科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Blue]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[White]	-	無回答／不明

＜質問別回答内訳と得点＞

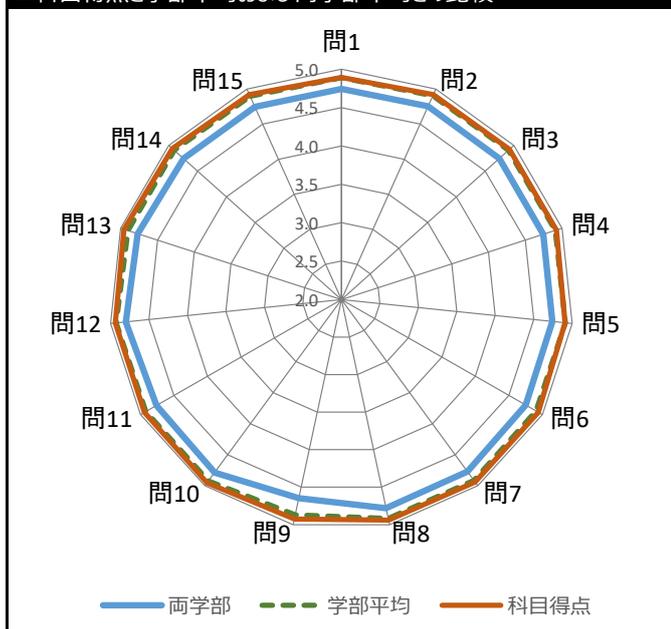
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護技術論Ⅲ①	[1J0401]	履修者数	68	回答率	
教員名	樋口 佳栄		紙	65	95.6%	95.6%
学部	看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 58 correct, 7 incorrect]						4.89	4.89	4.74
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart: 60 correct, 5 incorrect]						4.92	4.91	4.76
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart: 60 correct, 5 incorrect]						4.92	4.90	4.75
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart: 60 correct, 5 incorrect]						4.92	4.91	4.74
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart: 59 correct, 6 incorrect]						4.91	4.91	4.74
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart: 61 correct, 4 incorrect]						4.94	4.90	4.75
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart: 61 correct, 4 incorrect]						4.94	4.91	4.77
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart: 61 correct, 4 incorrect]						4.94	4.92	4.78
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart: 60 correct, 5 incorrect]						4.92	4.87	4.65
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 62 correct, 3 incorrect]						4.95	4.92	4.79
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart: 61 correct, 4 incorrect]						4.94	4.92	4.76
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 61 correct, 4 incorrect]						4.94	4.93	4.80
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart: 62 correct, 3 incorrect]						4.95	4.90	4.77
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart: 61 correct, 4 incorrect]						4.94	4.91	4.74
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart: 60 correct, 5 incorrect]						4.92	4.90	4.75
<b>問1～15全問平均</b>								4.93	4.91	4.75

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

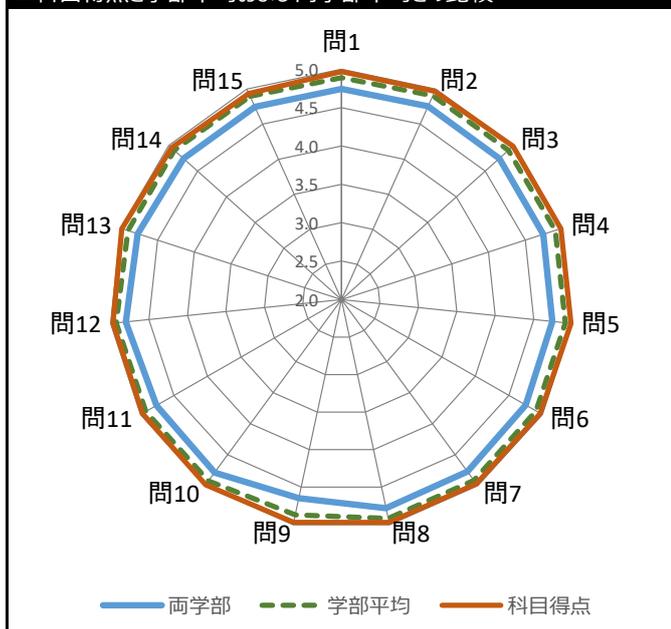
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護技術論Ⅲ①	[1J0402]	履修者数	67	回答率	
教員名	樋口 佳栄		紙	64	95.5%	95.5%
学部	看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 62 responses]						2	4.97	4.89	4.74
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 62 responses]						2	4.97	4.91	4.76
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 63 responses]							4.98	4.90	4.75
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 63 responses]							4.98	4.91	4.74
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 63 responses]							4.98	4.91	4.74
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 62 responses]						2	4.97	4.90	4.75
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 62 responses]						2	4.97	4.91	4.77
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart showing 62 responses]						2	4.97	4.92	4.78
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 62 responses]						2	4.97	4.87	4.65
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 63 responses]							4.98	4.92	4.79
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 62 responses]						2	4.97	4.92	4.76
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 62 responses]						2	4.97	4.93	4.80
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 63 responses]							4.98	4.90	4.77
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart showing 62 responses]							4.95	4.91	4.74
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 60 responses]						4	4.94	4.90	4.75
<b>問1～15全問平均</b>								4.97	4.91	4.75	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[White]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

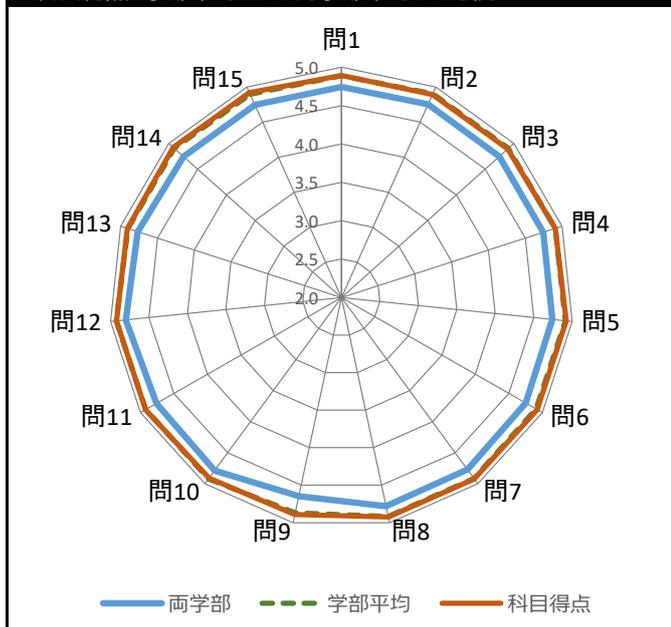
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護技術論Ⅲ③	[1J0601]	履修者数	73	回答率	
教員名	遠山 義人		紙	65	89.0%	89.0%
学部	看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 58 responses at 80% and 7 at 100%]						4.89	4.89	4.74
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 58 responses at 80% and 7 at 100%]						4.89	4.91	4.76
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 58 responses at 80% and 7 at 100%]						4.89	4.90	4.75
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 59 responses at 80% and 6 at 100%]						4.91	4.91	4.74
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 60 responses at 80% and 5 at 100%]						4.92	4.91	4.74
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 60 responses at 80% and 5 at 100%]						4.92	4.90	4.75
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 60 responses at 80% and 5 at 100%]						4.92	4.91	4.77
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart showing 60 responses at 80% and 5 at 100%]						4.92	4.92	4.78
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 58 responses at 80% and 7 at 100%]						4.89	4.87	4.65
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 59 responses at 80% and 6 at 100%]						4.91	4.92	4.79
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 60 responses at 80% and 5 at 100%]						4.92	4.92	4.76
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 60 responses at 80% and 5 at 100%]						4.92	4.93	4.80
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 59 responses at 80% and 6 at 100%]						4.91	4.90	4.77
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart showing 60 responses at 80% and 5 at 100%]						4.92	4.91	4.74
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 60 responses at 80% and 5 at 100%]						4.92	4.90	4.75
<b>問1～15全問平均</b>								4.91	4.91	4.75

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

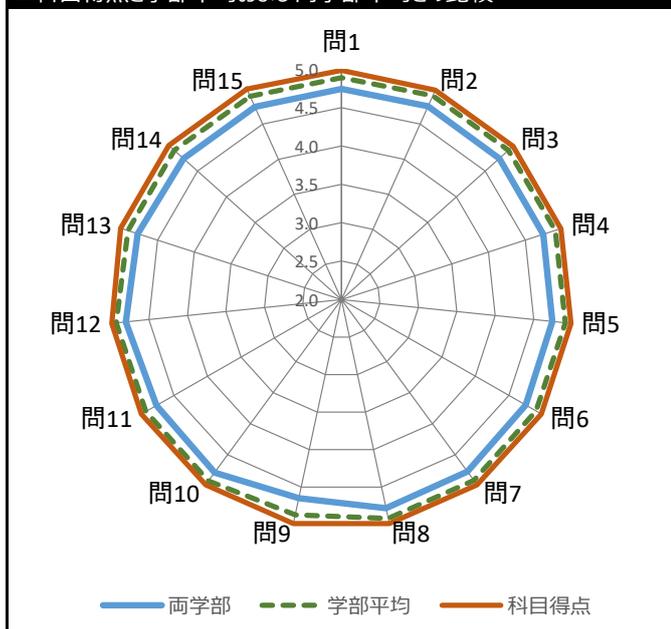
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護技術論Ⅲ③	[1J0602]	履修者数	73	回答率	
教員名	遠山 義人		紙	64	87.7%	87.7%
学部	看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	63						4.98	4.89	4.74
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	63						4.98	4.91	4.76
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	63						4.98	4.90	4.75
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	63						4.98	4.91	4.74
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	63						4.98	4.91	4.74
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	63						4.98	4.90	4.75
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	63						4.98	4.91	4.77
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	63						4.98	4.92	4.78
9	演習の時間配分は適切だった。	63						4.98	4.87	4.65
10	教員の熱意が伝わってきた。	63						4.98	4.92	4.79
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	63						4.98	4.92	4.76
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	63						4.98	4.93	4.80
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	64						5.00	4.90	4.77
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	64						5.00	4.91	4.74
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	63						5.00	4.90	4.75
<b>問1～15全問平均</b>								4.99	4.91	4.75

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
■	5	強く思う
■	4	そう思う
■	3	どちらともいえない
■	2	そうは思わない
■	1	全くそうは思わない
■	-	該当なし
■	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

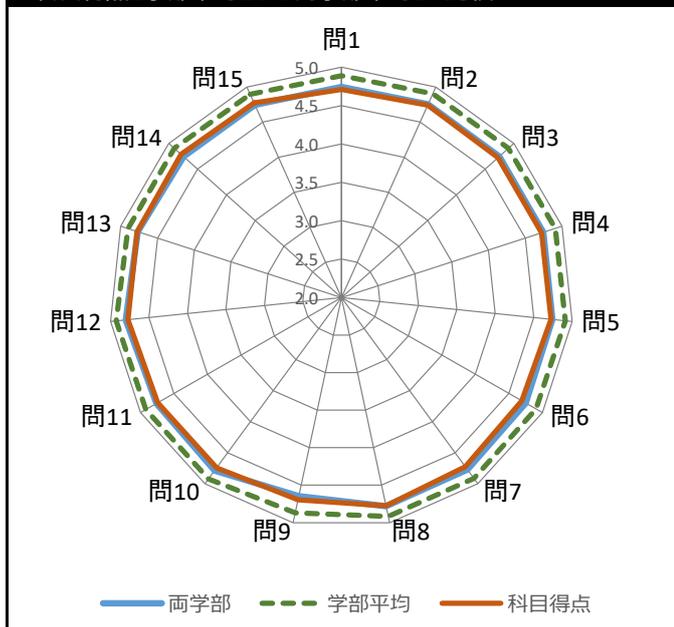
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	健康レベル別看護学演習Ⅱ	[1N0601]	履修者数	68	回答率	
教員名	江本 リナ		回 紙	62	91.2%	91.2%
学部	看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 44% blue, 18% green]						4.71	4.89	4.74
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 46% blue, 16% green]						4.74	4.91	4.76
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 45% blue, 17% green]						4.73	4.90	4.75
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 44% blue, 17% green]						4.72	4.91	4.74
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 45% blue, 17% green]						4.73	4.91	4.74
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 45% blue, 15% green, 2% yellow]						4.69	4.90	4.75
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 45% blue, 17% green]						4.73	4.91	4.77
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart showing 48% blue, 14% green]						4.77	4.92	4.78
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 45% blue, 15% green, 2% yellow]						4.69	4.87	4.65
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 46% blue, 16% green]						4.74	4.92	4.79
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 46% blue, 16% green]						4.74	4.92	4.76
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 48% blue, 14% green]						4.77	4.93	4.80
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 48% blue, 14% green]						4.77	4.90	4.77
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart showing 49% blue, 13% green]						4.79	4.91	4.74
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 48% blue, 14% green]						4.77	4.90	4.75
<b>問1～15全問平均</b>								4.74	4.91	4.75

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

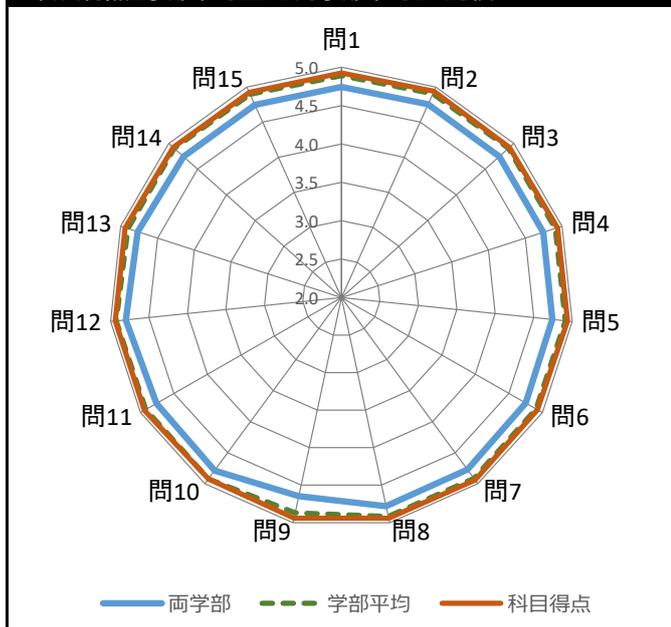
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	健康レベル別看護学演習Ⅱ	[1N0602]	履修者数	67	回答率	
教員名	江本 リナ		回数	紙	66	98.5%
学部	看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
						98.5%

■質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 61 responses for score 5]						5	4.92	4.89	4.74
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 62 responses for score 4]						4	4.94	4.91	4.76
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 61 responses for score 5]						5	4.92	4.90	4.75
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 62 responses for score 4]						4	4.94	4.91	4.74
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 62 responses for score 4]						4	4.94	4.91	4.74
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 61 responses for score 5]						5	4.92	4.90	4.75
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 62 responses for score 4]						4	4.94	4.91	4.77
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart showing 62 responses for score 4]						4	4.94	4.92	4.78
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 62 responses for score 4]						4	4.94	4.87	4.65
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 61 responses for score 5]						5	4.92	4.92	4.79
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 62 responses for score 4]						4	4.94	4.92	4.76
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 62 responses for score 4]						4	4.94	4.93	4.80
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 62 responses for score 4]						4	4.94	4.90	4.77
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart showing 61 responses for score 5]						5	4.92	4.91	4.74
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 61 responses for score 5]						5	4.92	4.90	4.75
<b>問1～15全問平均</b>								4.93	4.91	4.75	

■科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[White]	-	無回答/不明

＜質問別回答内訳と得点＞

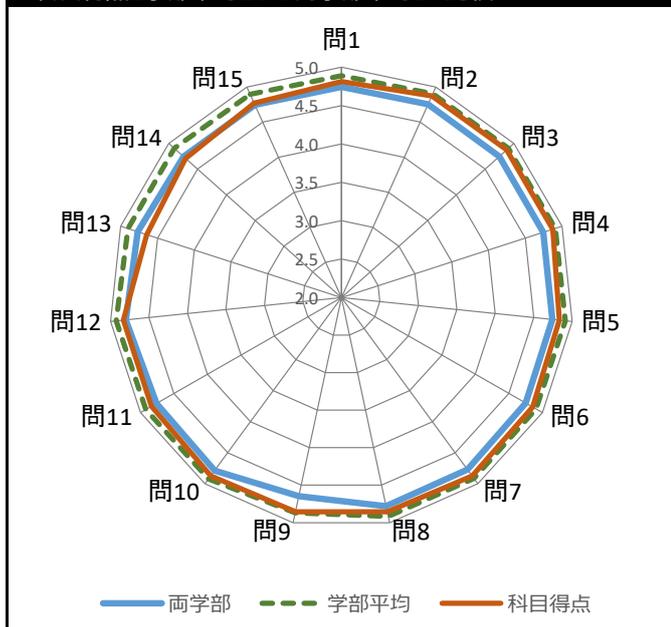
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	災害看護活動論 I	[1R0600]	履修者数	69	回答率	
教員名	橋爪 朋子		回 紙	48	69.6%	69.6%
学部	看護学部	授業形態	演習	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 39 responses for '役に立った' and 9 for '役に立たなかった']						4.81	4.89	4.74
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 42 responses for '適切だった' and 6 for '適切ではなかった']						4.88	4.91	4.76
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 42 responses for '適切だった' and 6 for '適切ではなかった']						4.88	4.90	4.75
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 42 responses for '適切だった' and 6 for '適切ではなかった']						4.88	4.91	4.74
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 41 responses for '興味をもち、深く学びたいと感じることができた' and 6 for '興味をもち、深く学びたいと感じることができなかった']						4.83	4.91	4.74
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 42 responses for '実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた' and 5 for '実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができなかった']						4.85	4.90	4.75
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 42 responses for '適切だった' and 6 for '適切ではなかった']						4.88	4.91	4.77
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart showing 41 responses for '適切だった' and 7 for '適切ではなかった']						4.85	4.92	4.78
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 41 responses for '適切だった' and 7 for '適切ではなかった']						4.85	4.87	4.65
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 42 responses for '熱意が伝わってきた' and 6 for '熱意が伝わってこなかった']						4.88	4.92	4.79
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 40 responses for '理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった' and 8 for '理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況がなかった']						4.83	4.92	4.76
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 40 responses for '適切に応答した' and 8 for '適切に応答しなかった']						4.83	4.93	4.80
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 37 responses for '事前学習をして演習に臨んだ' and 7 for '事前学習をせずに演習に臨んだ' and 3 for '不明']						4.65	4.90	4.77
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart showing 36 responses for '授業後に演習内容を復習した' and 10 for '授業後に演習内容を復習しなかった' and 2 for '不明']						4.71	4.91	4.74
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 37 responses for '技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった' and 11 for '技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようにならなかった']						4.77	4.90	4.75
<b>問1～15全問平均</b>								4.83	4.91	4.75

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答／不明

< 質問別回答内訳と得点 >

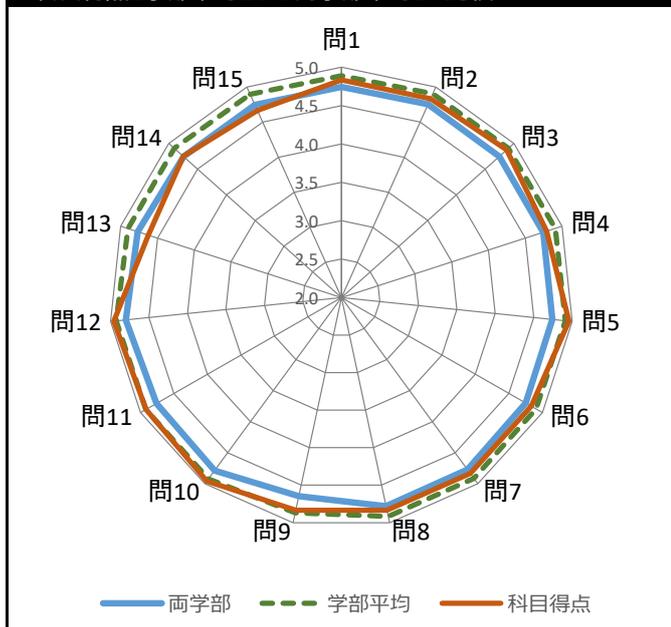
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	災害看護活動論Ⅲ	[1R0800]	履修者数	24	回答率	
教員名	橋爪 朋子		回答数	紙	24	100.0%
学部	看護学部	授業形態		演習	WEB	0
100.0%						

■質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 20 blue, 4 green]						4.83	4.89	4.74
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart: 20 blue, 4 green]						4.83	4.91	4.76
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart: 21 blue, 3 green]						4.88	4.90	4.75
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart: 20 blue, 3 green, 1 orange]						4.79	4.91	4.74
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart: 23 blue, 1 green]						4.96	4.91	4.74
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart: 20 blue, 4 green]						4.83	4.90	4.75
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart: 20 blue, 4 green]						4.83	4.91	4.77
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart: 20 blue, 4 green]						4.83	4.92	4.78
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart: 20 blue, 4 green]						4.83	4.87	4.65
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 23 blue, 1 green]						4.96	4.92	4.79
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart: 22 blue, 2 green]						4.92	4.92	4.76
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 23 blue, 1 green]						4.96	4.93	4.80
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart: 19 blue, 1 green, 4 orange]						4.63	4.90	4.77
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart: 19 blue, 4 green, 1 orange]						4.75	4.91	4.74
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart: 18 blue, 4 green, 2 orange]						4.67	4.90	4.75
<b>問1～15全問平均</b>								4.83	4.91	4.75

■科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答／不明

<質問別回答内訳と得点>

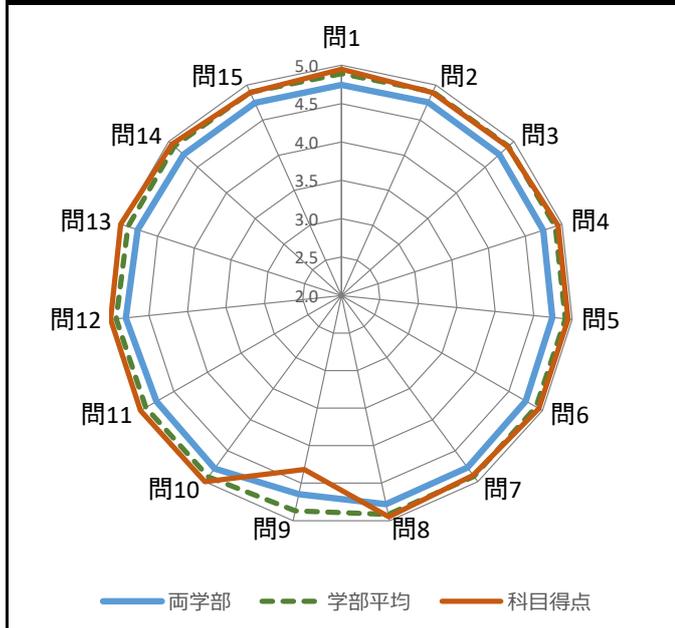
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	公衆衛生看護活動論演習 I	[1U0400]	履修者数	20	回答率	
教員名	井口 理		回答数	紙	19	95.0%
学部	看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
					95.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 18/20]						1	4.95	4.89	4.74
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart: 18/20]						1	4.89	4.91	4.76
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart: 18/20]						1	4.89	4.90	4.75
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart: 18/20]						1	4.95	4.91	4.74
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart: 18/20]						1	4.95	4.91	4.74
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart: 18/20]						1	4.95	4.90	4.75
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart: 17/20]						2	4.89	4.91	4.77
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart: 18/20]						1	4.95	4.92	4.78
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart: 13/20]						1, 3, 2	4.32	4.87	4.65
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 19/20]							5.00	4.92	4.79
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart: 19/20]							5.00	4.92	4.76
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 19/20]							5.00	4.93	4.80
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart: 19/20]							5.00	4.90	4.77
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスアワーを含む)。	[Bar chart: 18/20]						1	4.95	4.91	4.74
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart: 17/20]						2	4.89	4.90	4.75
<b>問1~15全問平均</b>								4.91	4.91	4.75	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

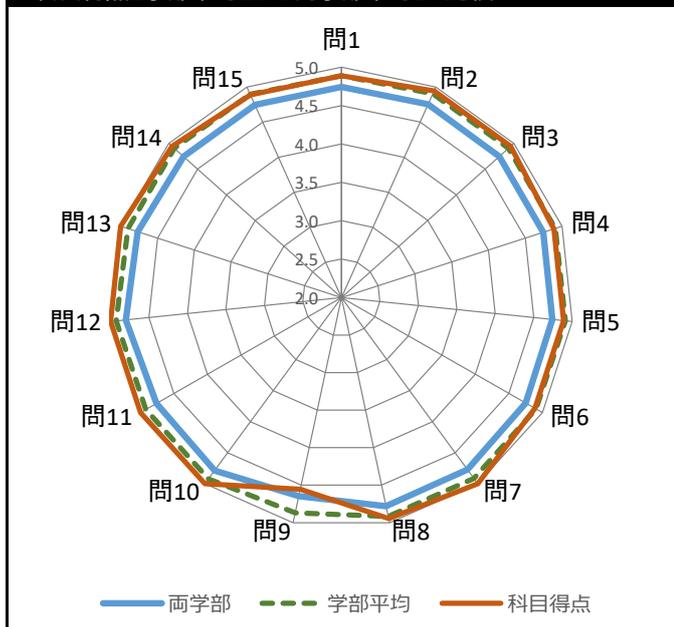
<質問別回答内訳と得点>  
 ・グラフ内数字は回答数  
 (3%未満は非表示)  
 ・科目得点アミガケは  
 科目得点 ≤ 3.5

科目名	公衆衛生看護活動論演習Ⅱ	[1U0500]	履修者数	20	回答率	
教員名	吉川 悦子		回答数	紙	18	90.0%
学部	看護学部	授業形態	演習	WEB	0	0.0%
						90.0%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部			
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 17/20]						1	4.89	4.89	4.74		
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart: 17/20]						1	4.94	4.91	4.76		
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart: 17/20]						1	4.94	4.90	4.75		
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart: 17/20]						1	4.89	4.91	4.74		
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart: 17/20]						1	4.89	4.91	4.74		
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart: 17/20]						1	4.89	4.90	4.75		
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart: 18/20]							5.00	4.91	4.77		
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart: 17/20]						1	4.94	4.92	4.78		
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart: 13/20]						3	1	1	4.56	4.87	4.65
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 18/20]							5.00	4.92	4.79		
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart: 18/20]							5.00	4.92	4.76		
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 18/20]							5.00	4.93	4.80		
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart: 18/20]							5.00	4.90	4.77		
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスアワーを含む)。	[Bar chart: 17/20]						1	4.94	4.91	4.74		
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart: 16/20]						2	4.89	4.90	4.75		
<b>問1～15全問平均</b>								4.92	4.91	4.75			

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Blue]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目コード	科目名	教員名	コメント (1000文字以内)
1J0301	看護技術論Ⅱ②	鬼頭幸子	授業改善アンケートに回答してくださり、ありがとうございました。皆さんが熱心に演習に取り組んでくださったことが結果から伝わってまいりました。フィジカルアセスメントは難しさもあると思いますが、1年生の看護技術論Ⅱ①から続くこの科目でアセスメントの幅が広がってくだされば大変嬉しく思います。講義につきましては、なるべく背もたれ付きのイスがあるデモンストレーション室で行うよう検討してまいります。演習では、皆さんの学びが充実したものになりますよう引き続き教員一同支援していきたいと思っております。みなさんから頂いたご感想やご意見をより良い授業運営に活かしてまいります。
1J0302	看護技術論Ⅱ②	鬼頭幸子	授業改善アンケートに回答してくださり、ありがとうございました。皆さんが熱心に演習に取り組んでくださったことが結果から伝わってまいりました。フィジカルアセスメントは難しさもあると思いますが、1年生の看護技術論Ⅱ①から続くこの科目でアセスメントの幅が広がってくだされば大変嬉しく思います。講義につきましては、なるべく背もたれ付きのイスがあるデモンストレーション室で行うよう検討してまいります。演習では、皆さんの学びが充実したものになりますよう引き続き教員一同支援していきたいと思っております。みなさんから頂いたご感想やご意見をより良い授業運営に活かしてまいります。
1J0401	看護技術論Ⅲ①	樋口佳栄	<p>たくさんの方からご意見、ご感想をいただきました。ありがとうございました。皆さんが熱心に取り組んでくださった様子がかがえて、とてもうれしく感じています。</p> <p>複数の方からデモンストレーションが分かりやすかったとのご意見をいただきました。私たちも、看護場面を通して伝えることを大事にしながら、デモンストレーションを創ってまいりましたので、とてもうれしく励みになりました。ありがとうございました。</p> <p>今後も楽しくわかりやすい講義演習を工夫してまいります。お気づきのことはいつでもお気軽に教員に声をかけてくださると嬉しいです。</p>
1J0402	看護技術論Ⅲ①	樋口佳栄	<p>たくさんの方からご意見、ご感想をいただきました。ありがとうございました。皆さんが熱心に取り組んでくださった様子がかがえて、とてもうれしく感じています。</p> <p>複数の方からデモンストレーションが分かりやすかったとのご意見をいただきました。私たちも、看護場面を通して伝えることを大事にしながら、デモンストレーションを創ってまいりましたので、とてもうれしく励みになりました。ありがとうございました。</p> <p>今後も楽しくわかりやすい講義演習を工夫してまいります。お気づきのことはいつでもお気軽に教員に声をかけてくださると嬉しいです。</p>
1J0601	看護技術論Ⅲ③	遠山義人	<p>授業改善アンケートへご回答いただきありがとうございました。</p> <p>皆さんが一所懸命にかつ楽しく取り組んでいただけたということがアンケート結果より伝わり、担当教員一同とても嬉しく感じております。質問しやすい雰囲気であったというご感想もいただいており、引き続き皆さんが疑問に感じたことを一緒に考える環境を作っていきたいと思っております。</p> <p>本科目では、「技術を通して相手をケアするとはどういうことか」、という視点で一緒に走ってまいりました。演習終了時よりさらに皆さんの考えは発展していると思っております。これからも教員と一緒により良い看護を考えていけると嬉しいです。</p> <p>この度はたくさんのご感想をありがとうございました。</p>

1J0602	看護技術論Ⅲ③	遠山義人	<p>授業改善アンケートへご回答いただきありがとうございました。</p> <p>皆さんが一所懸命にかつ楽しく取り組んでいただけたということがアンケート結果より伝わり、担当教員一同とても嬉しく感じております。質問しやすい雰囲気であったというご感想もいただいており、引き続き皆さんが疑問に感じたことを一緒に考える環境を作っていきたいと思います。</p> <p>本科目では、「技術を通して相手をケアするとはどういうことか」、という視点で一緒に走ってまいりました。演習終了時よりさらに皆さんの考えは発展していると思います。これからも教員と一緒により良い看護を考えていけると嬉しいです。</p> <p>この度はたくさんのご感想をありがとうございました。</p>
1N0601	健康レベル別看護学演習Ⅱ	江本リナ	<p>良い評価をいただきありがとうございます。</p> <p>アンケートから皆さんにとって充実した演習になったことがわかり、教員の励みになりました。</p> <p>皆さんからいただいた評価を次年度に活かし、より良い演習にしていきます。</p>
1N0602	健康レベル別看護学演習Ⅱ	江本リナ	<p>良い評価をいただきありがとうございます。</p> <p>アンケートから皆さんにとって充実した演習になったことがわかり、教員の励みになりました。</p> <p>皆さんからいただいた評価を次年度に活かし、より良い演習にしていきます。</p>
1R0600	災害看護活動論Ⅰ	橋爪 朋子	<p>授業改善アンケートへのご協力ありがとうございました。みなさんが主体的に本科目の学修を進めてくれたことがとても伝わり嬉しく思っております。</p> <p>自由記載では、良い点として、演習など主体的に学ぶ機会が多く得られるものが多かったこと、実践的に学ぶことができ良かったなどが挙がっていました。楽しかったという意見をたくさんいただきうれしく思います。災害看護への興味関心が高まったことがわかり、今後の皆さんの活躍がますます楽しみになっております。</p> <p>また、リフレクションペーパーの提出時間は17時が良いという意見がございました。授業中の時間を避けて設定しておりましたが、検討したいと思います。皆さんにもっと興味をもって学び続けていただけるよう引き続き努力をしてまいります。貴重な意見をありがとうございました。</p>
1R0800	災害看護活動論Ⅲ	橋爪 朋子	<p>授業改善アンケートへのご協力ありがとうございました。みなさんが興味を持って本科目の学修を進めてくれたことがとても伝わり嬉しく思っております。</p> <p>自由記載では、良い点として、演習など主体的に学ぶ機会が多く得られるものが多かったこと、実践的に学ぶことができ良かったこと、多様なグループで考えさせられ、他クラスの学生と交流ができてよかった、大切な財産となった、授業内容を今後にも必ず活かしたいという決意表明も伺うことができました。</p> <p>改善点としてのコメントは、自主的なグループ作りは偏りがあり、教員が指定してほしいなどのご意見をいただきました。グループを作成する意図などをさらに丁寧にしてまいります。貴重な意見をありがとうございました。</p>

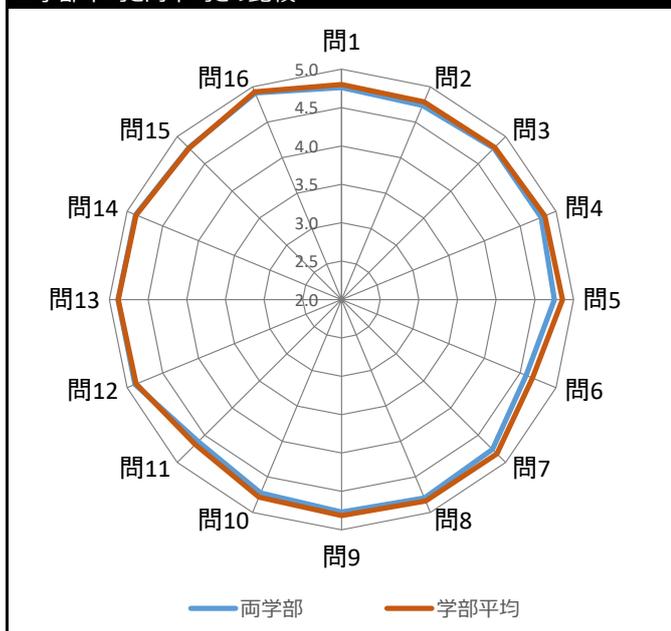
1U0400	公衆衛生看護活動論演習 I	井口 理	<p>1. 「演習の時間配分は適切だった」の項目で「どちらともいえない」3名、「そうは思わない」2名だったことについて：膨大なデータを収集してアセスメントし、課題や強みを抽出する演習なので、詳細に調べようと思うと時間は無限大に必要になります。限られた時間で以下に判断し焦点化するか、その必要性を理解しながら取組めるように、今後は丁寧に説明したいと考えます。</p> <p>2. 「まとめ方（スライド）を最初に提示してほしい」という自由記載について：2年次の生活環境論や3年次の在宅看護学でも先輩たちの成果物を提示していることを踏まえ、2024年度は、初めての試みとしてこれまでの先輩たちの成果物を参考として提示しました。</p> <p>3. 「事前訪問の目的をくわしく知りたかった」という自由記載について：実習要項にも記述されているのと、該当部分を提示しながら説明しています。</p> <p>4. 「最終週に活動できる日が少ない」という自由記載について：この科目のみで解決できることではなく、学年歴全体に関わることだと解釈していますので、ここでのコメントは控えます。</p>
1U0500	公衆衛生看護活動論演習 II	吉川悦子	<p>この度は授業改善アンケートの回答をありがとうございます。公衆衛生看護学科履修生の皆さんにとっては、前期の集中講義の中での取り組みでした。過密なスケジュールの中でも積極的かつ主体的に本講義の課題に取り組んでいただき、それぞれの学習目標を達成できたことがアンケートから伝わってきました。多重課題の中で、真摯に本講義と向き合っていたいただいたこと大変すばらしいと思います。たいへん高い評価を頂いたことも重ねて感謝申し上げます。</p>

学部名	看護学部		履修者数	162	回答率	
			紙	70	43%	43%
			WEB	0	0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	学部平均	両学部
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart: 60% blue, 7% green, 3% orange]						4.80	4.76
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	[Bar chart: 60% blue, 6% green, 3% orange]						4.79	4.74
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart: 59% blue, 9% green, 3% orange]						4.80	4.78
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart: 62% blue, 5% green, 3% orange]						4.84	4.79
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart: 62% blue, 6% green, 3% orange]						4.86	4.75
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	[Bar chart: 54% blue, 11% green, 4% orange]						4.67	4.58
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart: 61% blue, 7% green, 3% orange]						4.84	4.76
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	[Bar chart: 61% blue, 7% green, 3% orange]						4.84	4.80
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart: 59% blue, 9% green, 3% orange]						4.81	4.77
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart: 59% blue, 7% green, 4% orange]						4.79	4.73
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart: 53% blue, 11% green, 6% orange]						4.67	4.62
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	[Bar chart: 61% blue, 9% green, 3% orange]						4.87	4.89
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	[Bar chart: 63% blue, 6% green, 3% orange]						4.89	4.89
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	[Bar chart: 61% blue, 9% green, 3% orange]						4.87	4.88
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	[Bar chart: 57% blue, 11% green, 3% orange]						4.79	4.79
16	学生は、体調管理に努めた。	[Bar chart: 65% blue, 5% green, 3% orange]						4.93	4.91
<b>問1～16全問平均</b>								4.82	4.78

■ 学部平均と両平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～16
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Blue]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

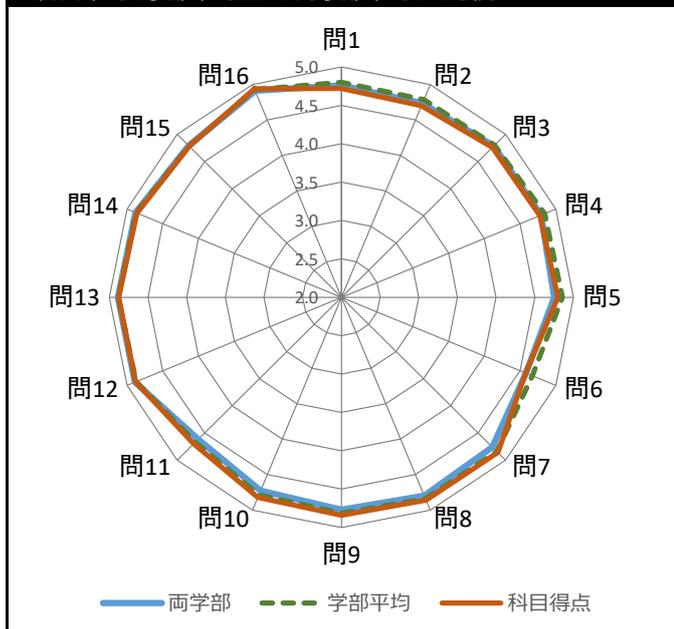
<質問別回答内訳>  
・グラフ内数字は回答数  
(3%未満は非表示)

科目名	健康レベル別看護学実習〔レベルⅢ〕	[1S0700]	履修者数	142	回答率	
教員名	本庄 恵子		回答数	紙	50	35%
学部	看護学部	授業形態		WEB	0	0%
						35%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart showing 40% blue, 7% green, 2% orange]						4.72	4.80	4.76
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	[Bar chart showing 40% blue, 6% green, 3% orange]						4.70	4.79	4.74
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart showing 41% blue, 7% green, 1% orange]						4.76	4.80	4.78
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart showing 42% blue, 5% green, 3% orange]						4.78	4.84	4.79
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart showing 42% blue, 6% green, 2% orange]						4.80	4.86	4.75
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	[Bar chart showing 36% blue, 9% green, 4% orange]						4.58	4.67	4.58
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart showing 44% blue, 5% green]						4.86	4.84	4.76
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	[Bar chart showing 44% blue, 5% green]						4.86	4.84	4.80
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart showing 43% blue, 6% green]						4.84	4.81	4.77
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart showing 43% blue, 5% green, 2% orange]						4.82	4.79	4.73
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart showing 38% blue, 9% green, 3% orange]						4.70	4.67	4.62
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	[Bar chart showing 44% blue, 6% green]						4.88	4.87	4.89
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	[Bar chart showing 45% blue, 4% orange]						4.88	4.89	4.89
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	[Bar chart showing 43% blue, 7% green]						4.86	4.87	4.88
15	学生は、自ら指導・支援を求められることができた。	[Bar chart showing 41% blue, 7% green, 2% orange]						4.78	4.79	4.79
16	学生は、体調管理に努めた。	[Bar chart showing 47% blue, 3% orange]						4.94	4.93	4.91
<b>問1～16全問平均</b>								4.80	4.82	4.78

■ 科目平均と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[White]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

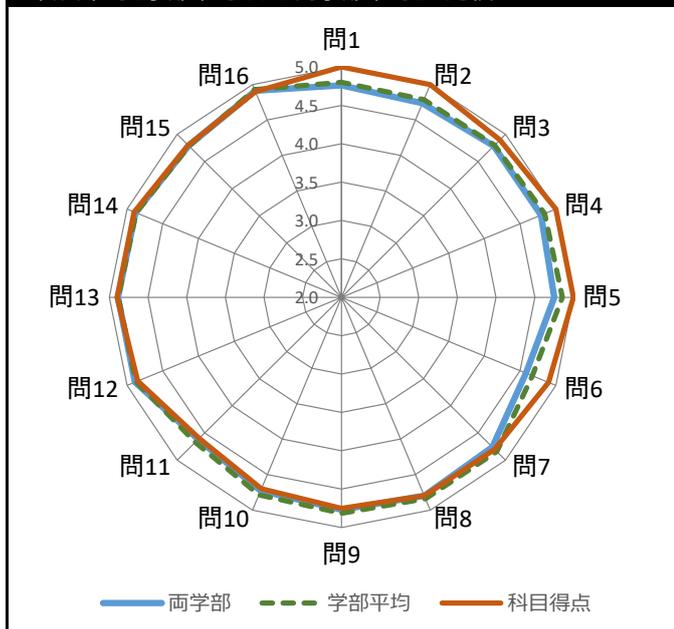
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 < 全体平均

科目名	公衆衛生看護学実習	[1U0600]	履修者数	20	回答率	
教員名	石田 千絵		回答数	紙 20	100%	100%
学部	看護学部	授業形態	実習	WEB 0	0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	20							5.00	4.80	4.76
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	20							5.00	4.79	4.74
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	18					2		4.90	4.80	4.78
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	20							5.00	4.84	4.79
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	20							5.00	4.86	4.75
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	18					2		4.90	4.67	4.58
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	17				2	1		4.80	4.84	4.76
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	17				2	1		4.80	4.84	4.80
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	16			3	1		4.75	4.81	4.77	
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	16			2	2		4.70	4.79	4.73	
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	15				2	3		4.60	4.67	4.62
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	17				3		4.85	4.87	4.89	
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	18				2		4.90	4.89	4.89	
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	18				2		4.90	4.87	4.88	
15	学生は、自ら指導・支援を求められることができた。	16				4		4.80	4.79	4.79	
16	学生は、体調管理に努めた。	18				2		4.90	4.93	4.91	
<b>問1～16全問平均</b>								4.86	4.82	4.78	

■ 科目平均と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
Blue	5	強く思う
Green	4	そう思う
Yellow	3	どちらともいえない
Orange	2	そうは思わない
White	1	全くそうは思わない
White	-	該当なし
White	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 < 全体平均

科目コード	科目名	教員名	コメント（1000文字以内）
1S0700	健康レベル別看護学実習 （レベルⅢ）	本庄 恵子	<p>授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。</p> <p>教員の丁寧で親身なかかわりや、理解度に応じた指導は、実習に役立っていることがわかりました。チームティーチングを用いた指導をしておりましたが、より一層有効な指導となるように、教員間での意思統一などを心がけるようにしたいと思います。</p> <p>いただいたご意見を今後に活かしてまいります。</p>